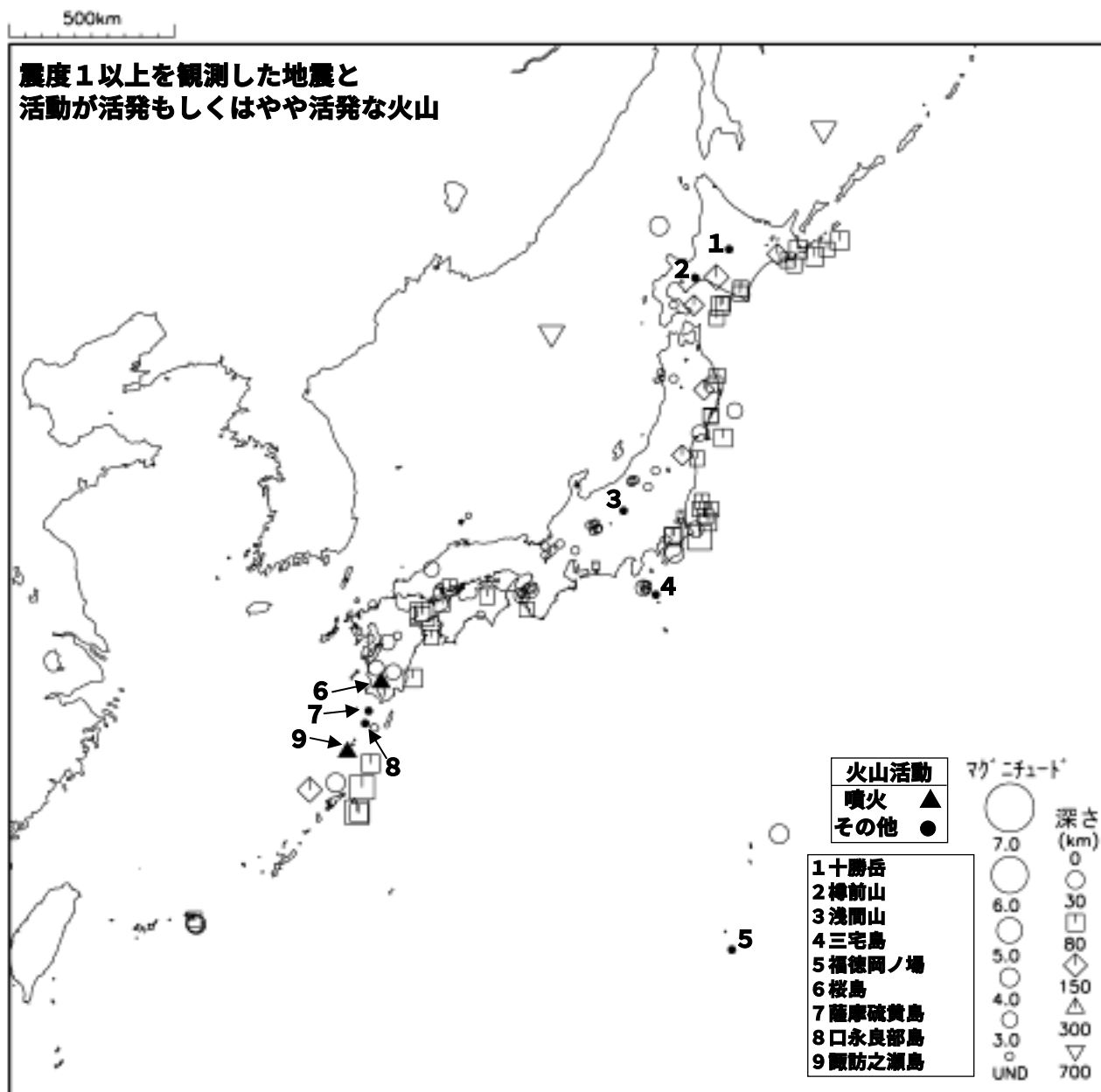


平成 18 年 9 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

September 2006



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注**平成 18 年 9 月末現在：国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び横浜市。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード Depth：深さ（km）
UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。
N=XX：図中の地震数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1 NP2：節面 2
STR：走向（°：北から時計周り） DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）
SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）
P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）
N：N 軸（中立軸）
AZM：方位角（°：北から時計周り） PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）
Mw：モーメントマグニチュード Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

目 次

●日本及びその周辺で発生した主な地震	1
●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	15
●日本の主な火山活動	21
●世界の主な地震	28
●世界の主な火山活動	29
●付表	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	30
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	43
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	44

●日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等（注 4）	掲載 ページ
1	9 1 07 58	奄美大島近海	5.4	・ ・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 喜界町滝川 など 1 県 3 地点	13
2	9 7 03 06	千葉県東方沖	5.1	・ ・ ・ ・ ・	3：千葉県 旭市南堀之内*	8
3	9 7 10 57	千葉県北西部	4.6	・ ・ ・ ・ ・	3：神奈川県 厚木市山際* など 2 県 6 地点	9
4	9 26 07 03	伊予灘	5.3	・ H S ・	4：大分県 臼杵市臼杵* など 3 県 18 地点	11
5	9 28 10 36	千島列島東方	6.0	M ・ ・ ・ ・	震度 1 以上を観測した地点なし	4
6	9 30 00 37	根室支庁南部	4.6	・ ・ ・ ・ ・	3：北海道 別海町本別海* など 1 道 4 地点	5

注 1) 主な地震とは、①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 4) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

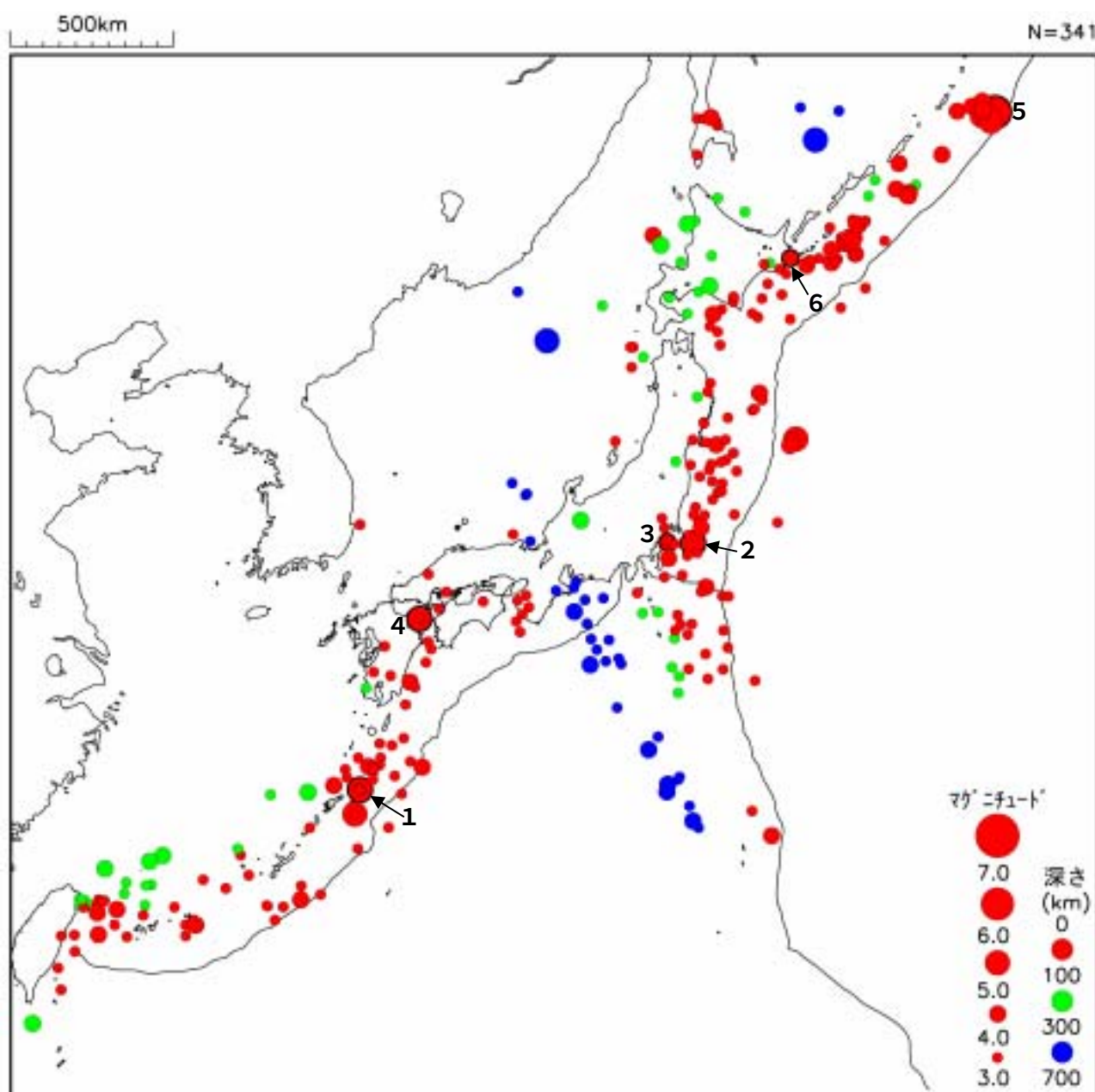
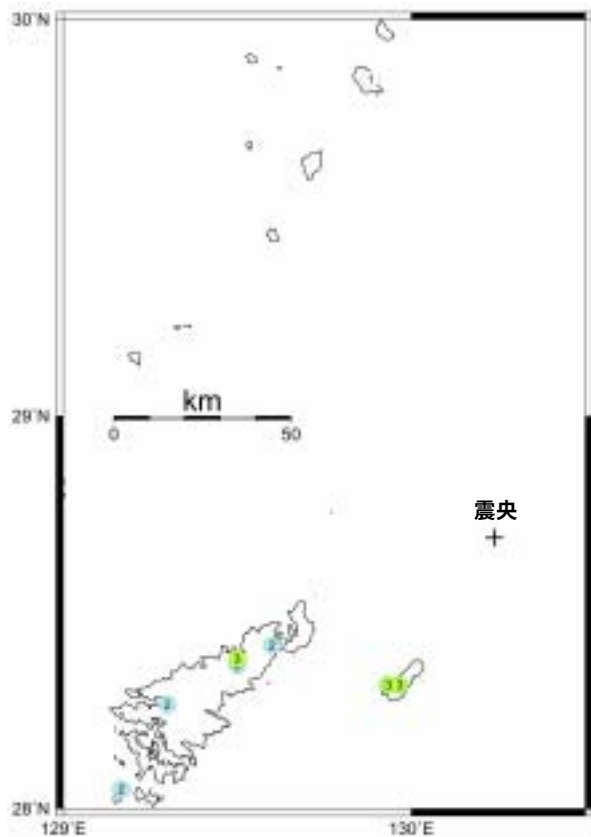


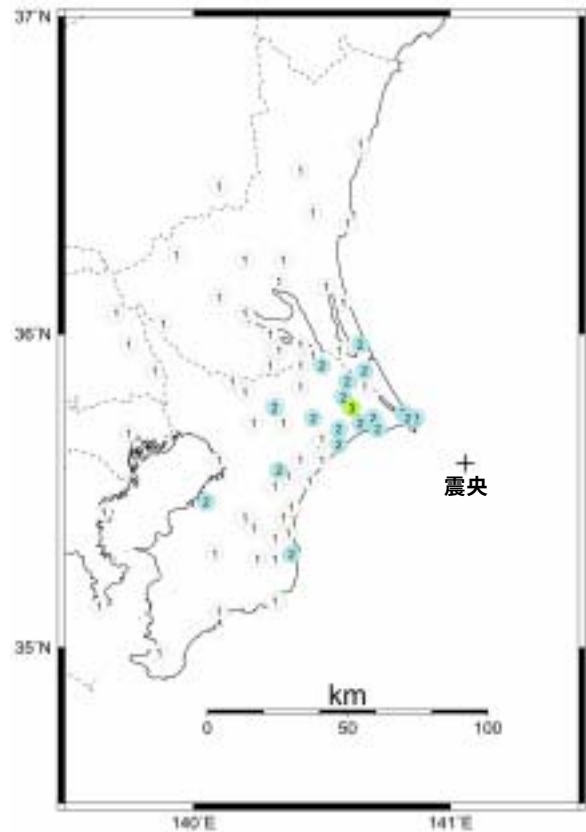
図 1 2006 年 9 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応する)

図 2 各観測点の震度分布図（数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

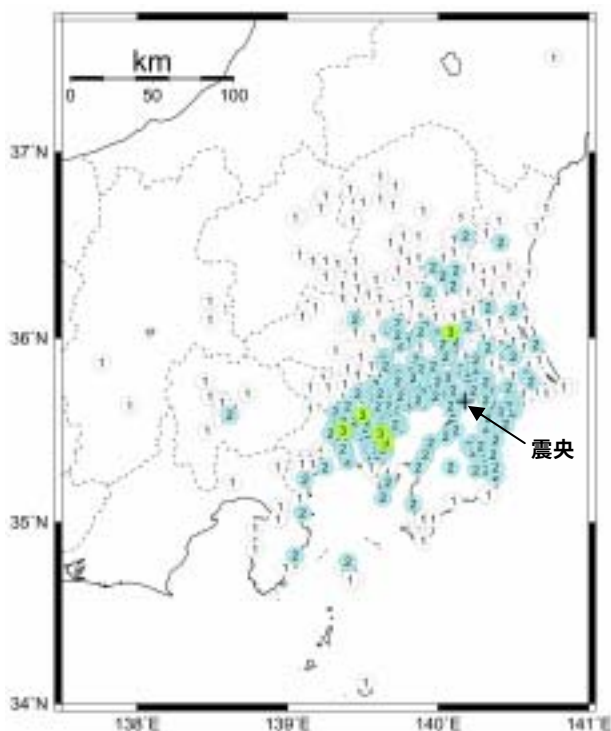
No. 1: 9 / 1 07:58 奄美大島近海
(M5.4, 深さ 55km, 最大震度 3)



No. 2: 9 / 7 03:06 千葉県東方沖
(M5.1, 深さ 38km, 最大震度 3)

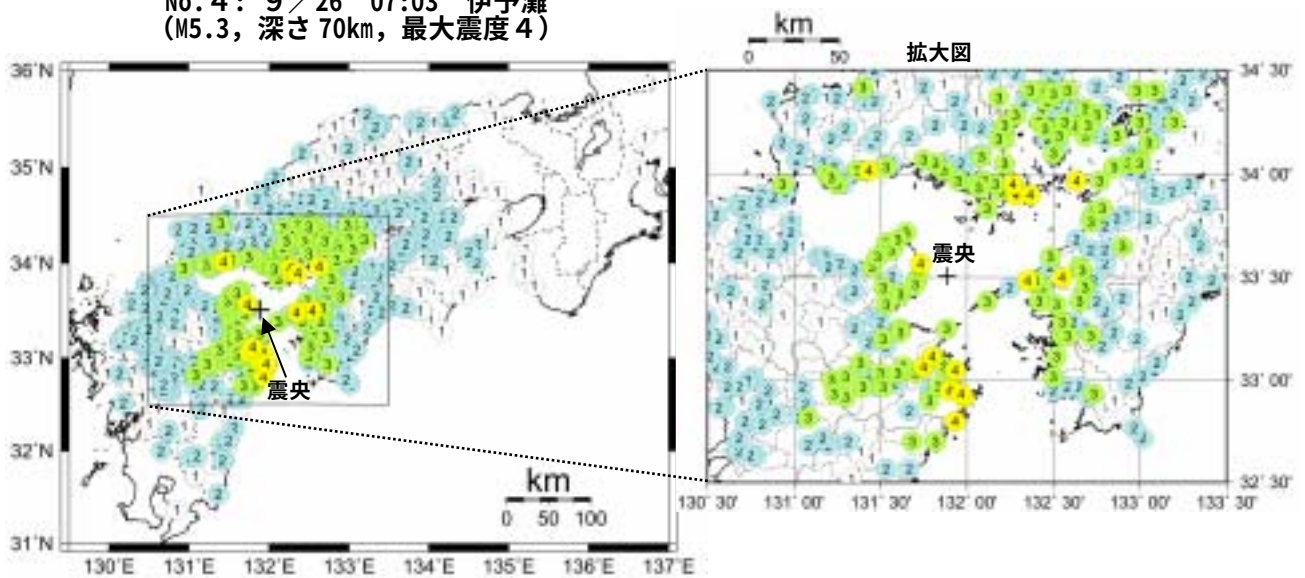


No. 3: 9 / 7 10:57 千葉県北西部
(M4.6, 深さ 69km, 最大震度 3)

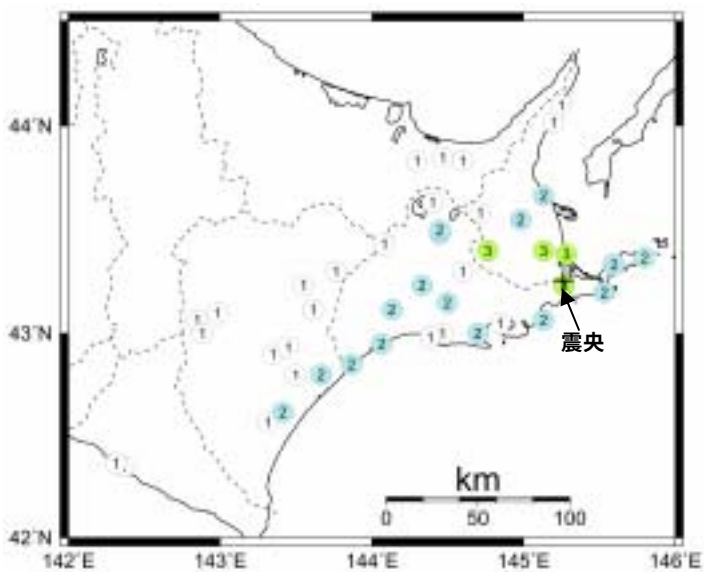


凡例	
⑦	震度 7
⑥	震度 6 強
⑤	震度 6 弱
④	震度 5 強
③	震度 5 弱
②	震度 4
①	震度 3
①	震度 2
①	震度 1

No. 4: 9/26 07:03 伊予灘
(M5.3, 深さ 70km, 最大震度 4)



No. 6: 9/30 00:37 根室支庁南部
(M4.6, 深さ 74km, 最大震度 3)



凡例	
⑦	震度 7
⑥	震度 6 強
⑤	震度 6 弱
④	震度 5 強
③	震度 5 弱
②	震度 4
①	震度 3
①	震度 2
①	震度 1

○北海道地方の地震活動

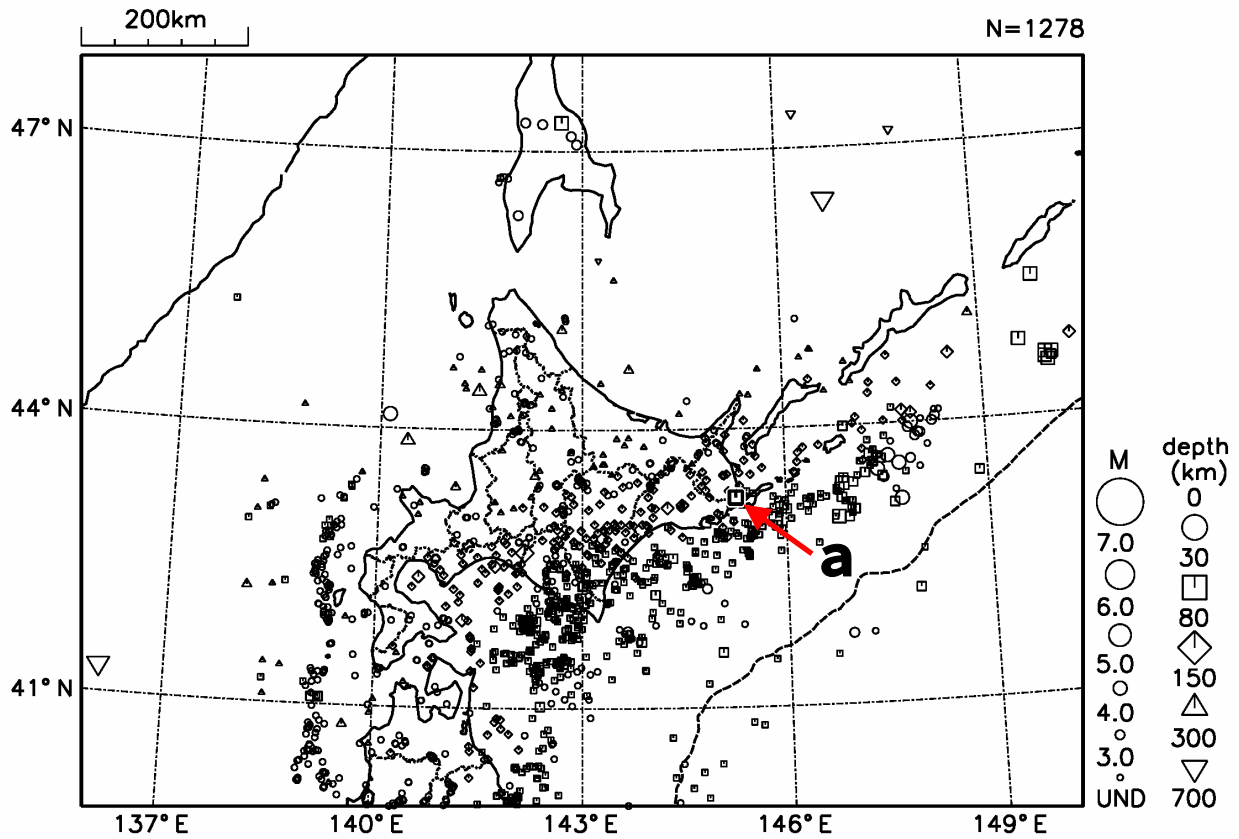


図3 北海道地方の震央分布図（2006年9月1日～9月30日）

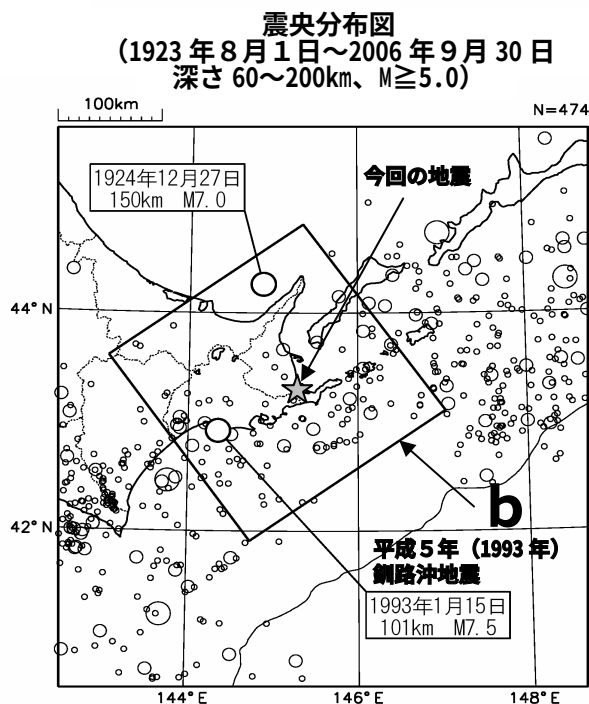
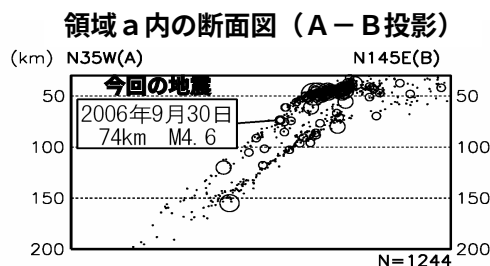
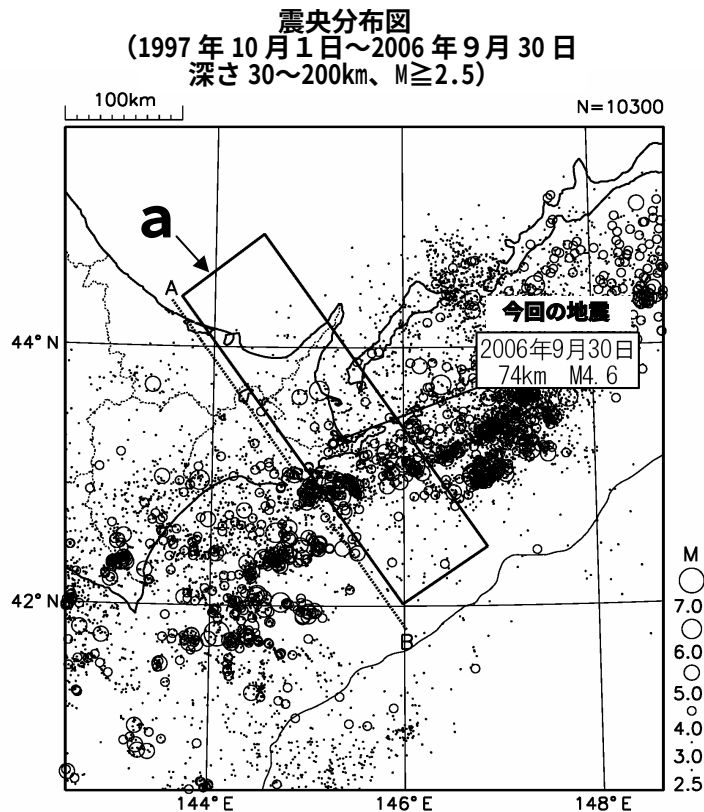
〔概況〕

9月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は17回（8月は14回）であった。
9月中の主な活動は次のとおりである。

9月30日00時37分、根室支庁南部〔根室支庁中部〕でM4.6の地震（図3中のa）が発生し、北海道の根室市、別海町で震度3を観測したほか、北海道で震度2～1を観測した（p5参照）。

9月28日10時36分、千島列島東方の深さ30kmでM6.0の地震（図3の範囲外、p1の図1中の5）が発生した。

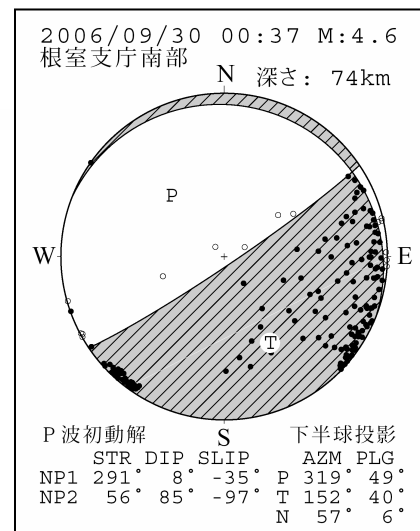
9 月 30 日 根室支庁南部〔根室支庁中部〕の地震



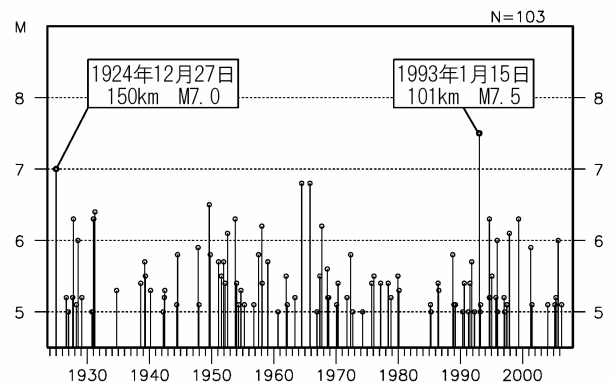
2006 年 9 月 30 日 00 時 37 分、根室支庁南部〔根室支庁中部〕の深さ 74km で $M 4.6$ (最大震度 3) の地震が発生した。この地震の発震機構は太平洋プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレートの内部 (二重地震面の上面) で発生した地震である。

1923 年 8 月以降、今回の地震の周辺では、 $M 6.0$ 以上の地震が度々発生している。最大は 1993 年 1 月 15 日の「平成 5 年 (1993 年) 釧路沖地震」 $M 7.5$ の地震 (最大震度 6) で、死者 2 名、負傷者 966 名、住家全半壊 307 棟、一部破損 5,311 棟等の被害が発生している。

今回の地震の発震機構 (P 波初動解)



領域 b の M-T 図



○東北地方の地震活動

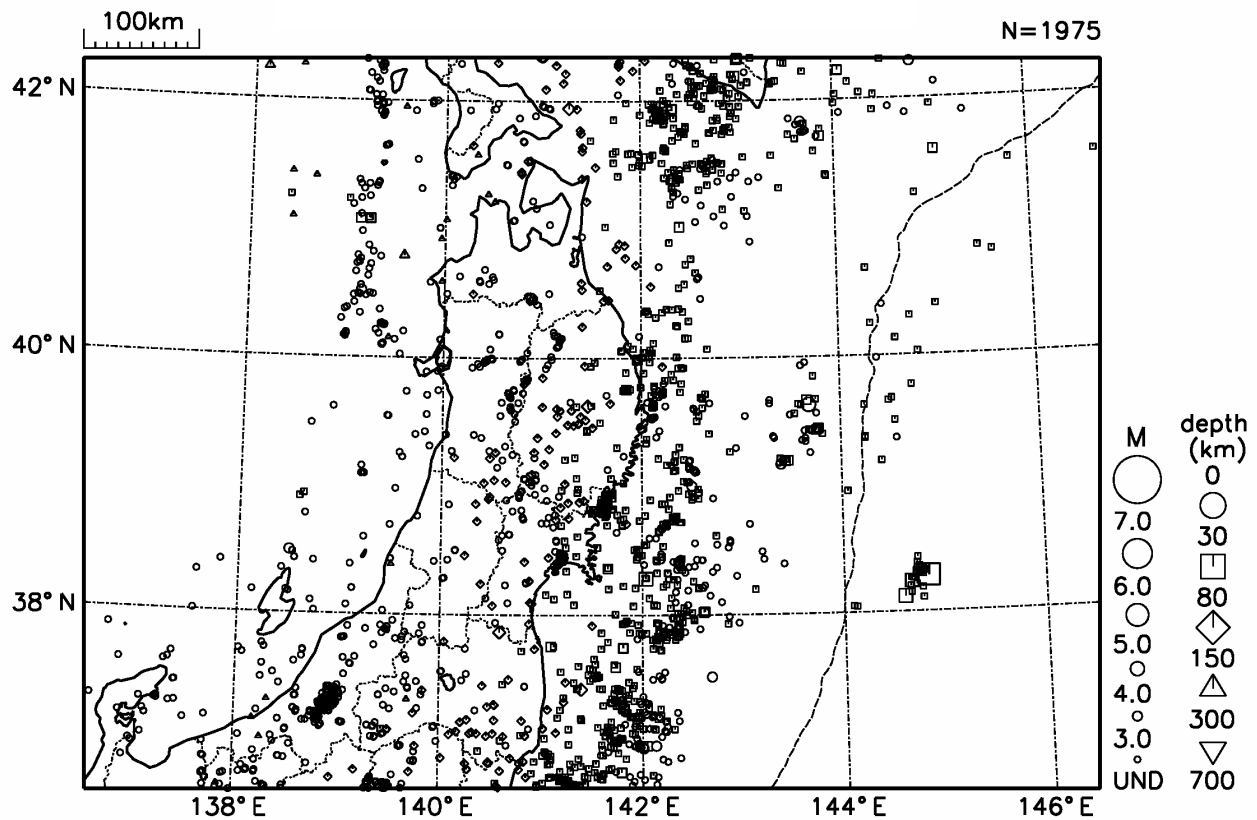


図 4 東北地方の震央分布図（2006 年 9 月 1 日～9 月 30 日）

[概況]

9 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 22 回（8 月は 23 回）であった。
9 月中、特に目立った活動はなかった。

○関東・中部地方の地震活動

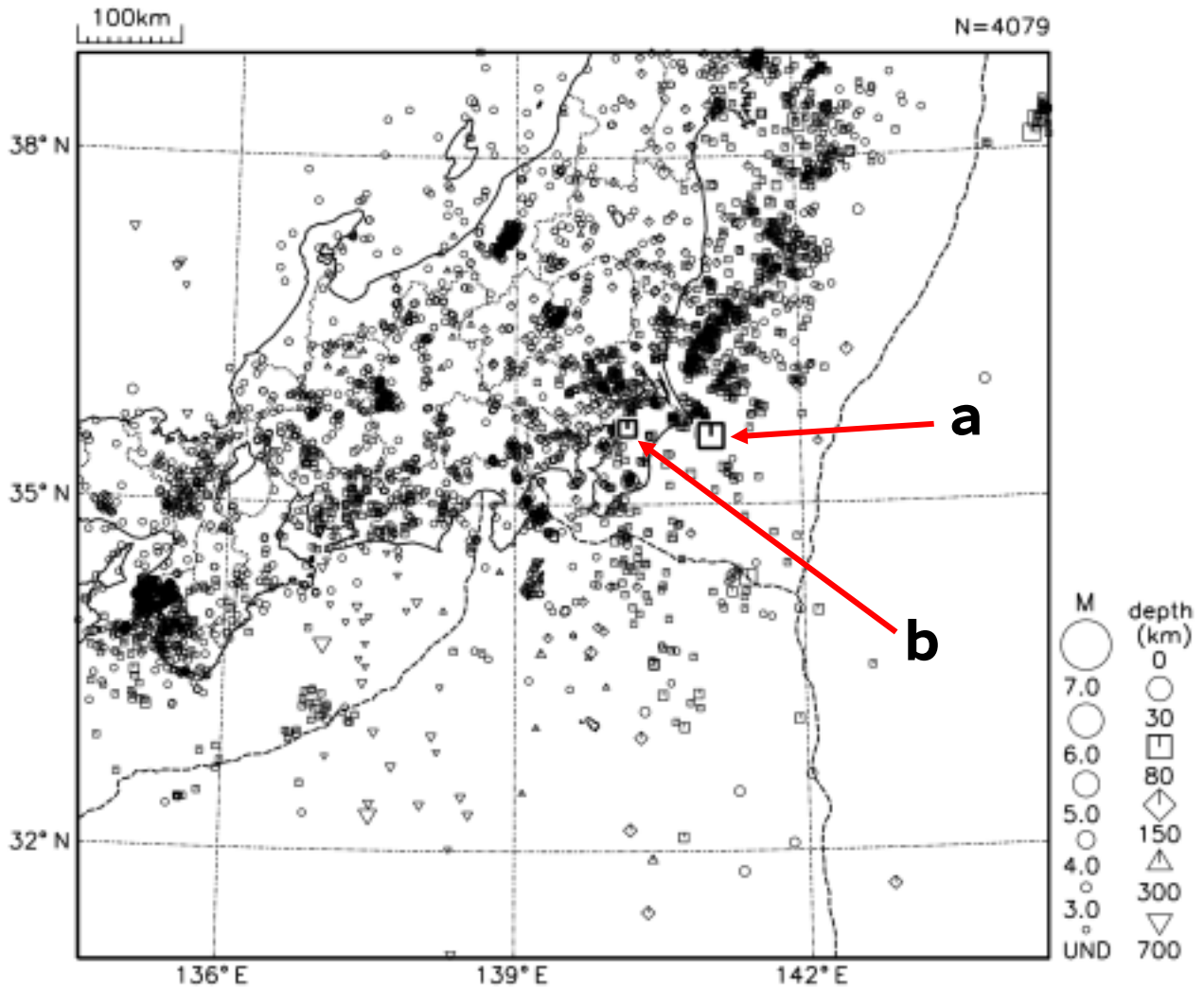


図5 関東・中部地方の震央分布図（2006年9月1日～9月30日）

【概況】

9月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は33回（8月は39回）であった。
9月中の主な活動は次の通りである。

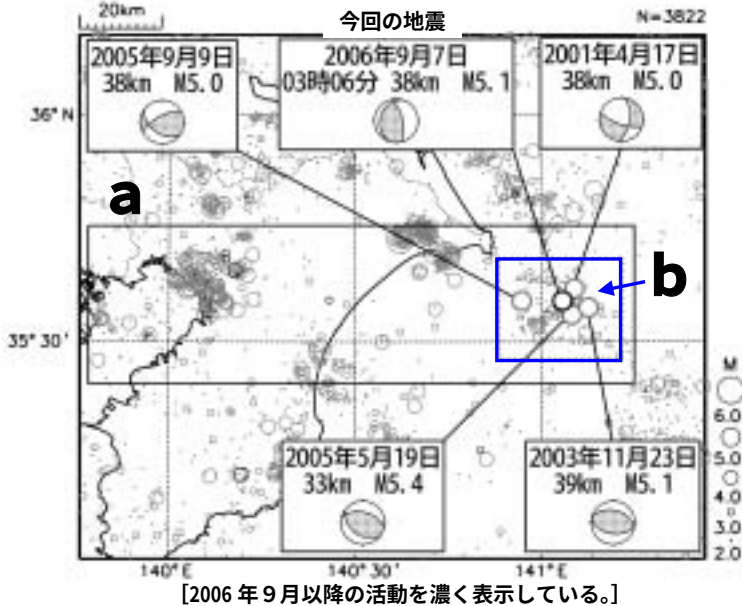
7日03時06分、千葉県東方沖でM5.1の地震（図5中のa）があり、千葉県旭市で震度3を観測したほか、関東地方で震度2～1を観測した（p8参照）。

7日10時57分、千葉県北西部でM4.6の地震（図5中のb）があり、茨城県と神奈川県で震度3を観測したほか、関東地方と静岡県、長野県、福島県で震度2～1を観測した（p9参照）。

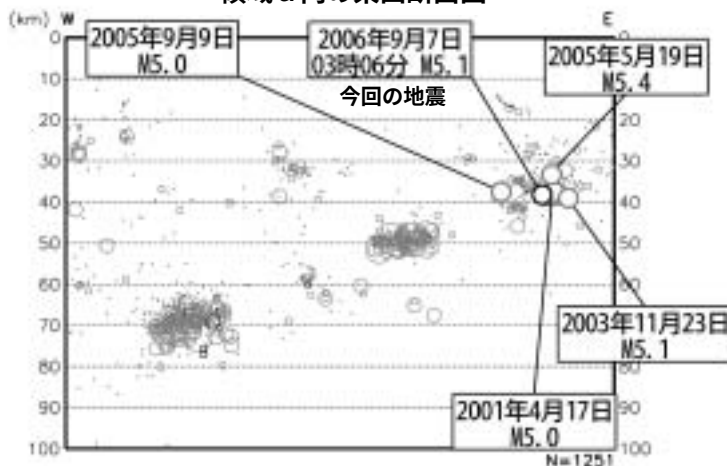
9 月 7 日 千葉県東方沖の地震

震央分布図

(2000 年 1 月 1 日～2006 年 9 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$)

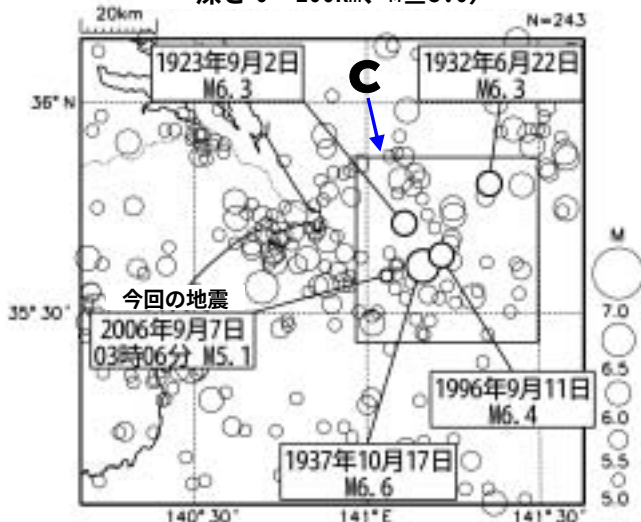


領域 a 内の東西断面図



震央分布図

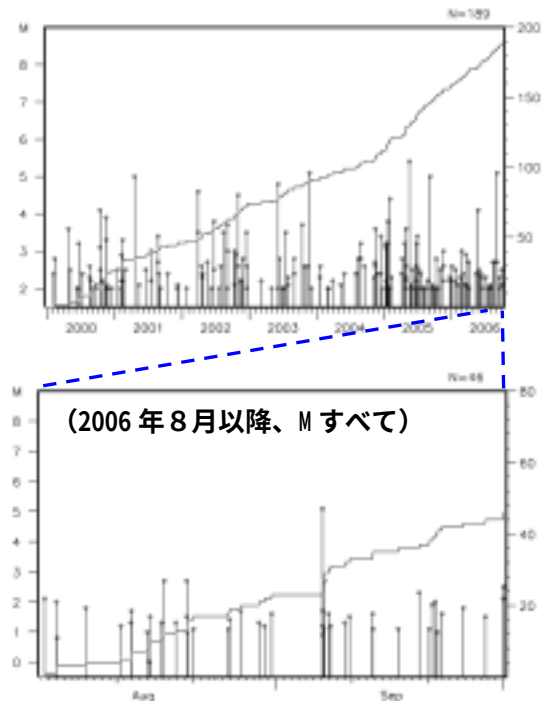
(1923 年 8 月 1 日～2006 年 9 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



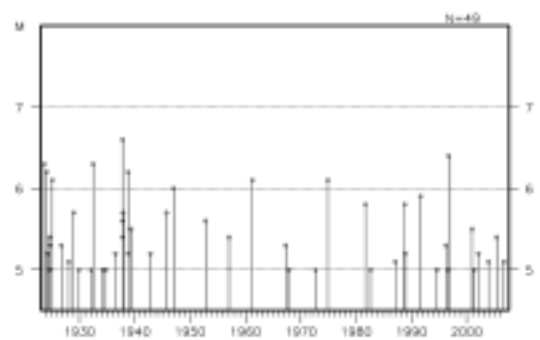
2006 年 9 月 7 日 03 時 06 分に千葉県東方沖の深さ 38km で M5.1（最大震度 3）の地震が発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。今回の地震の震源付近では、2005 年 5 月 19 日に M5.4（最大震度 3）の地震が発生するなど、M5.0 以上の地震が度々発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では、M6.0 以上の地震が時々観測されており、最近では 1996 年 9 月 11 日に M6.4（最大震度 5）の地震が発生している。

領域 b 内の M-T 図、回数積算図



領域 c 内の M-T 図

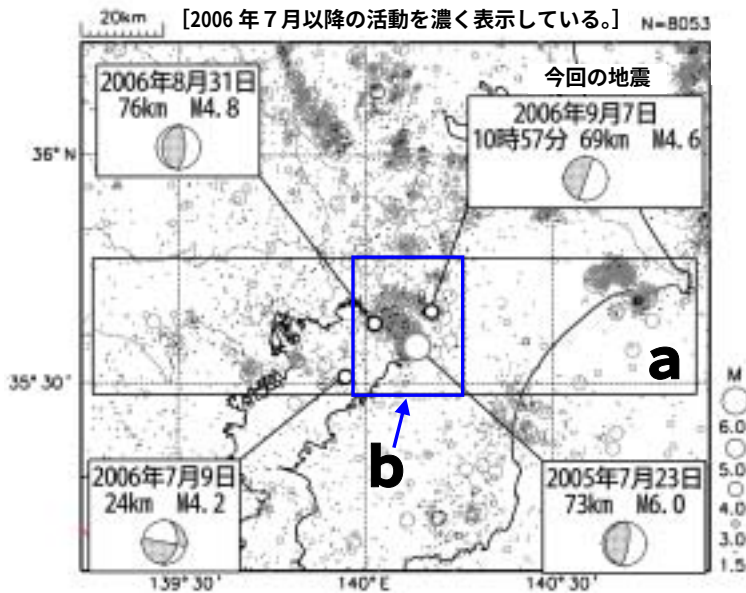


9 月 7 日 千葉県北西部の地震

震央分布図

(2000 年 1 月 1 日～2006 年 9 月 30 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 1.5$)

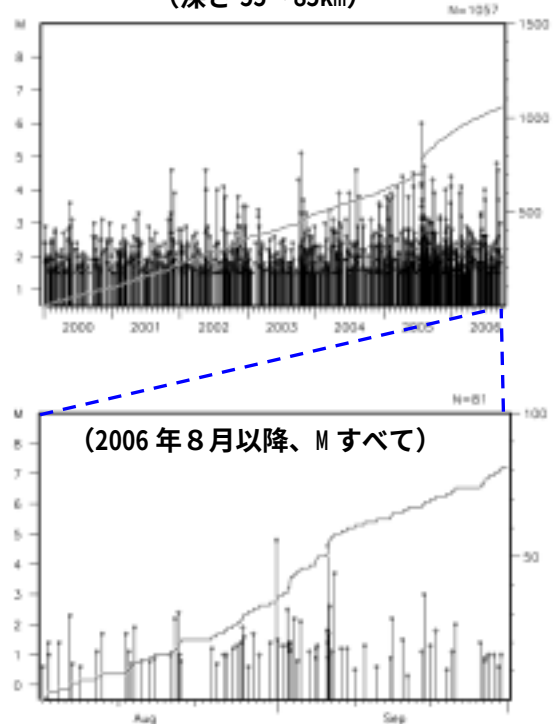
[2006 年 7 月以降の活動を濃く表示している。] N=8053



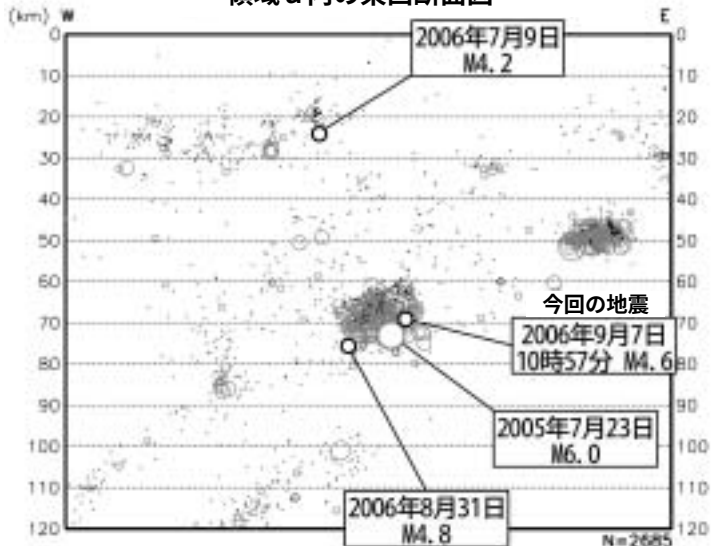
2006 年 9 月 7 日 10 時 57 分に千葉県北西部の深さ 69km で $M4.6$ (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した地震である。付近では、2006 年 8 月 31 日 17 時 18 分にも $M4.8$ (最大震度 4) の地震が発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では、 $M6.0$ 以上の地震が 6 回観測されている。最近では、2005 年 7 月 23 日に $M6.0$ (最大震度 5 強) の地震が発生している。

領域 b 内の M-T 図、回数積算図
(深さ 55～85km)

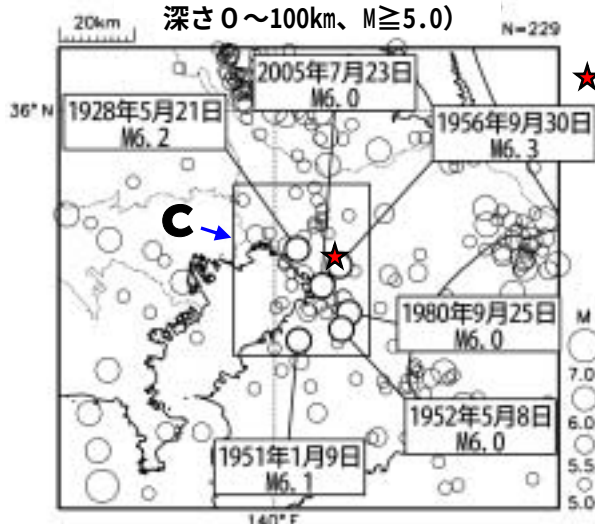


領域 a 内の東西断面図



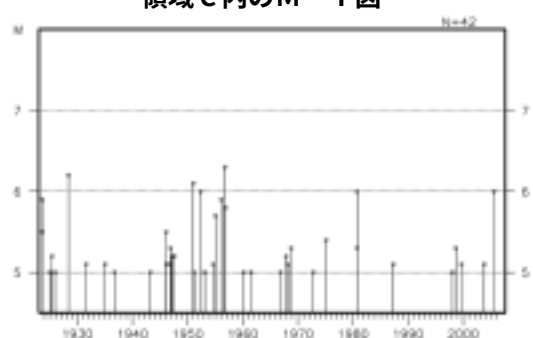
震央分布図

(1923 年 8 月 1 日～2006 年 9 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



★：今回の地震の震央位置

領域 c 内の M-T 図



○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

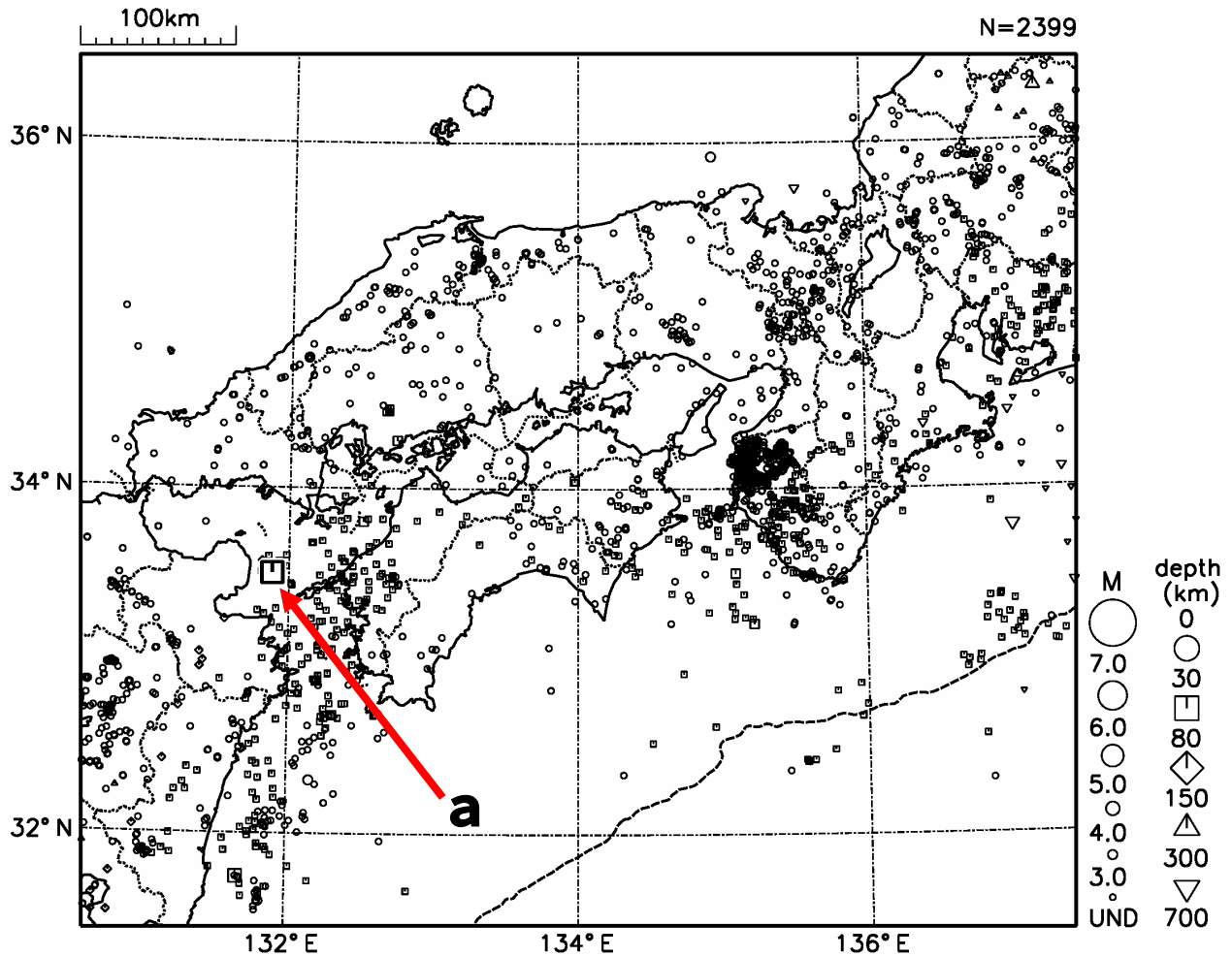


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2006年9月1日～9月30日）

[概況]

9月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は18回（8月は15回）であった。9月の主な地震活動は次の通りである。

9月26日07時03分、伊予灘の深さ70kmでM5.3の地震（図6中のa）があり、愛媛県松山市・大洲市、山口県山口市、大分県佐伯市などで震度4を観測したほか、九州・四国・中国地方を中心に近畿地方、東海地方の一部で震度3～1を観測した（p11参照）。

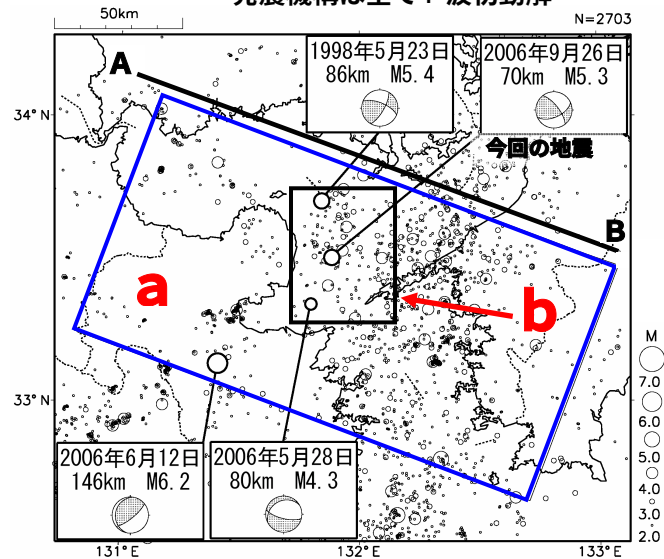
9 月 26 日 伊予灘の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2006 年 9 月 30 日)

深さ 0～160km、 $M \geq 2.0$

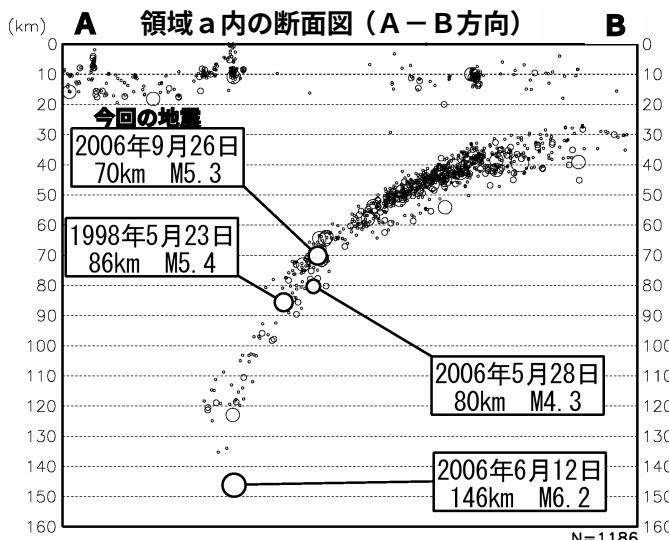
発震機構は全て P 波初動解



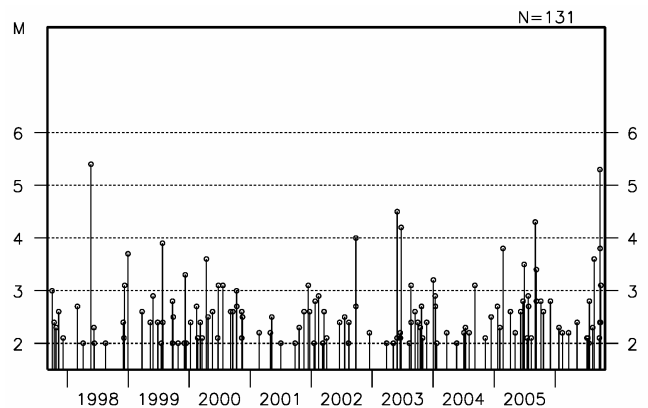
2006 年 9 月 26 日 07 時 03 分に伊予灘の深さ 70km で M5.3 の地震（最大震度 4）が発生した。

今回の地震の発震機構は、フィリピン海プレートが沈み込む方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。震度 1 以上を観測した余震は、27 日 07 時 51 分の M3.8 の地震（最大震度 2）と 30 日 22 時 48 分の M3.1 の地震（最大震度 1）の 2 回であった。今回の震源付近では、M4.0 以上の地震が度々発生しており、最近では、2006 年 5 月 28 日の M4.3 の地震（最大震度 3）がある。

1923 年 8 月以降の活動をみると、伊予灘から豊後水道にかけての領域 c 内で M5.0 以上の地震は 12 回で、その内 M6.0 以上の地震は 2 回発生している。



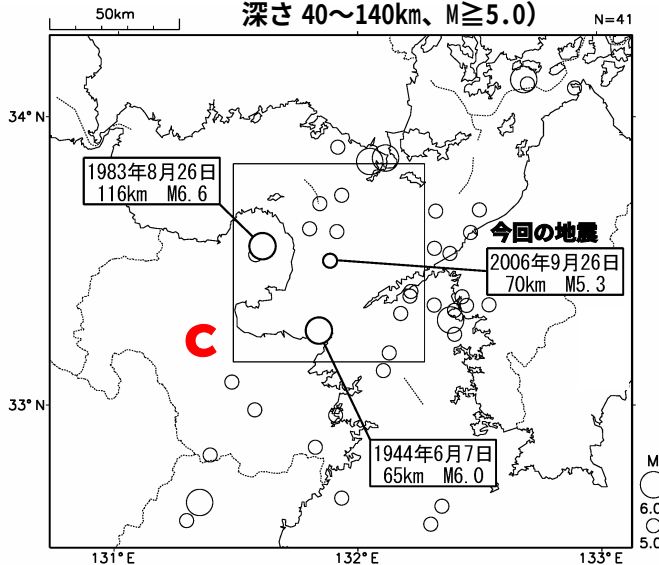
領域 b 内の M-T 図



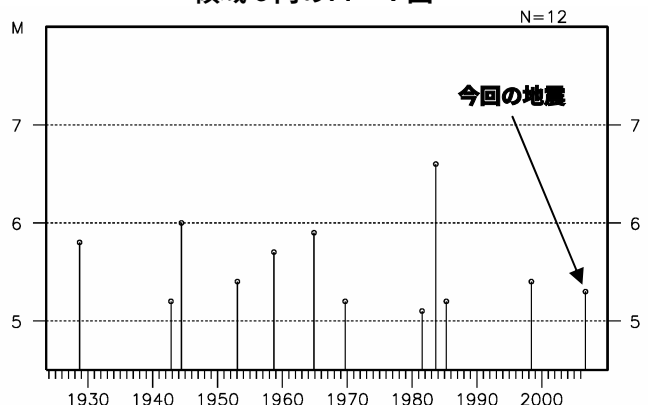
震央分布図

(1923 年 8 月 1 日～2006 年 9 月 30 日)

深さ 40～140km、 $M \geq 5.0$



領域 c 内の M-T 図



○九州地方の地震活動

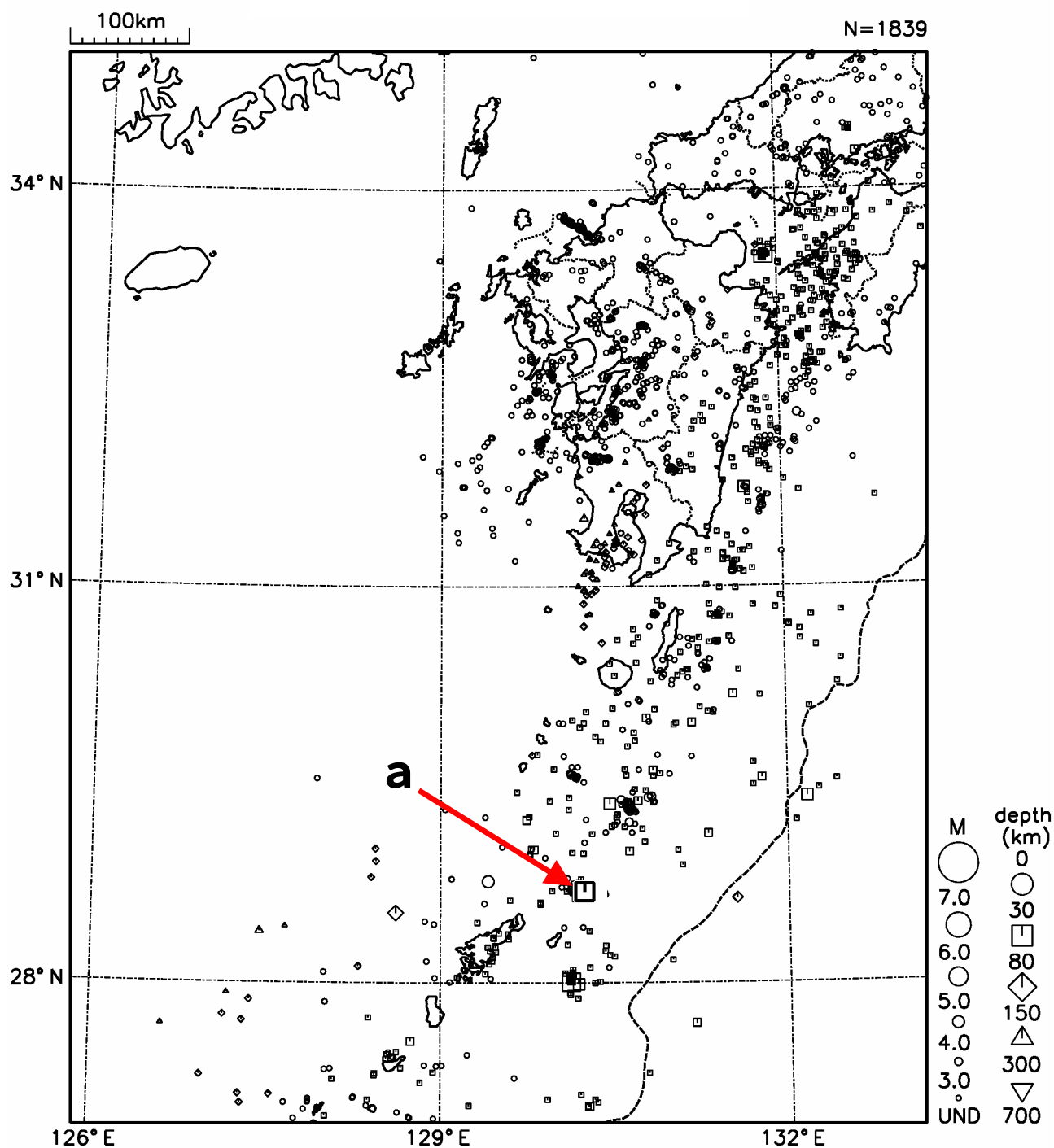


図7 九州地方の震央分布図（2006年9月1日～9月30日）

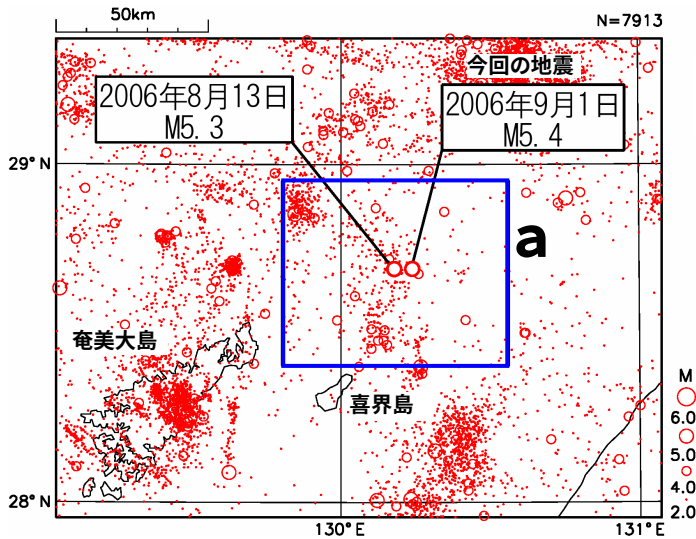
【概況】

9月に九州地方で震度1以上を観測した地震は15回（8月は10回）であった。
9月中の主な活動は次のとおりである。

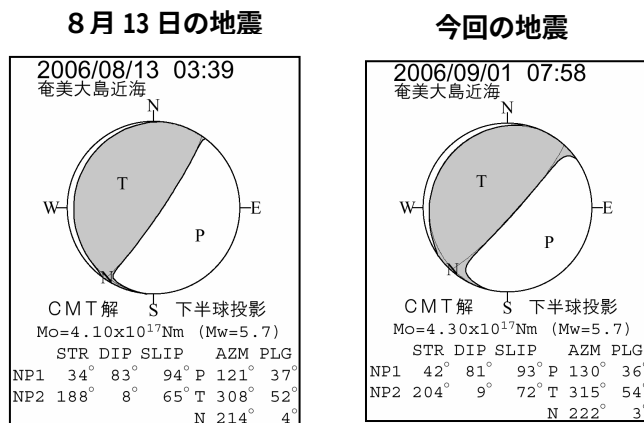
1日07時58分、奄美大島近海でM5.4の地震(図7中のa)があり、鹿児島県の奄美市、喜界町で震度3を観測したほか、鹿児島県の奄美諸島とトカラ列島で震度2～1を観測した（p13参照）。

9 月 1 日 奄美大島近海の地震

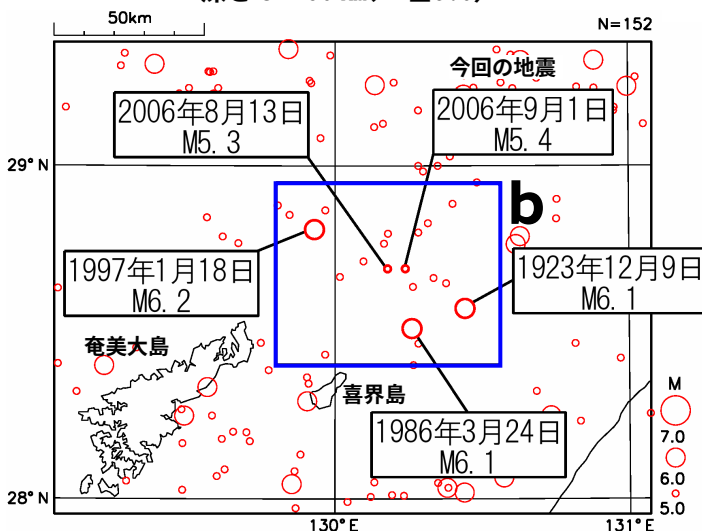
震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2006 年 9 月 30 日
深さ 0～90 km、 $M \geq 2.0$)



発震機構 (CMT 解)



震央分布図
(1923 年 8 月 1 日～2006 年 9 月 30 日
深さ 0～90 km、 $M \geq 5.0$)

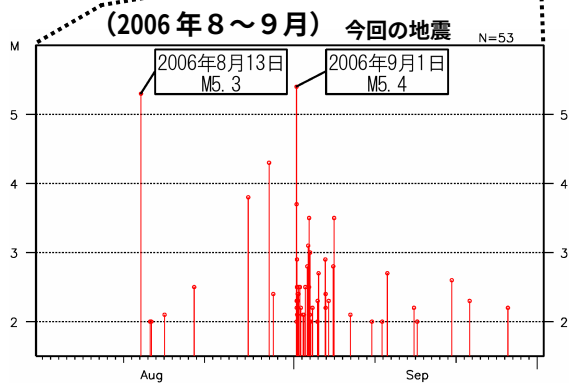
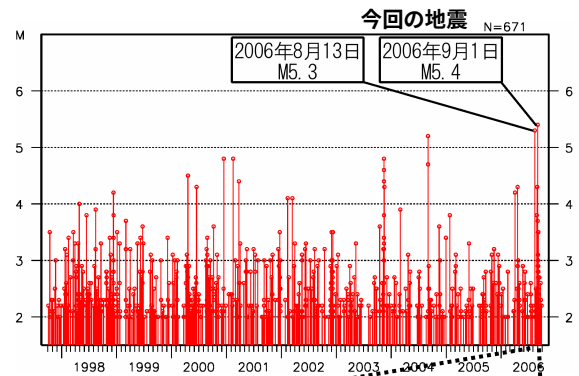


9 月 1 日 07 時 58 分に奄美大島近海で $M5.4$ の地震が発生し、最大震度 3 を観測した。発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、今年 8 月 13 日にすぐ西側で発生した地震 ($M5.3$ 、最大震度 3) とほぼ同じ型であった。

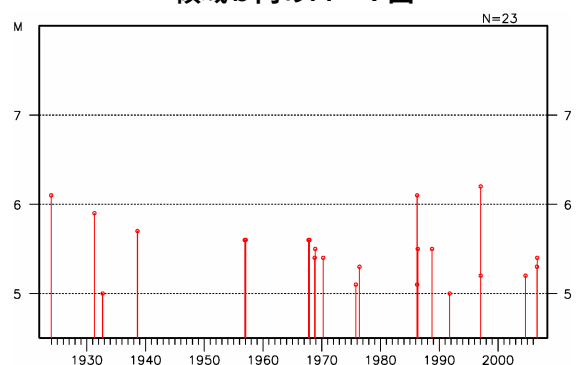
今回の地震は、8 月 13 日の地震と比べ、余震活動がやや活発であった。

1923 年 8 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近では、1997 年 1 月 18 日に発生した $M6.2$ の地震 (最大震度 4) を最大として、 $M6.0$ 以上の地震が 3 回発生している。また、 $M5.0 \sim 6.0$ クラスの地震は時々発生しているが、周辺も含め $M7.0$ 以上の地震は発生していない。

領域 a 内の M-T 図



領域 b 内の M-T 図



○沖縄地方の地震活動

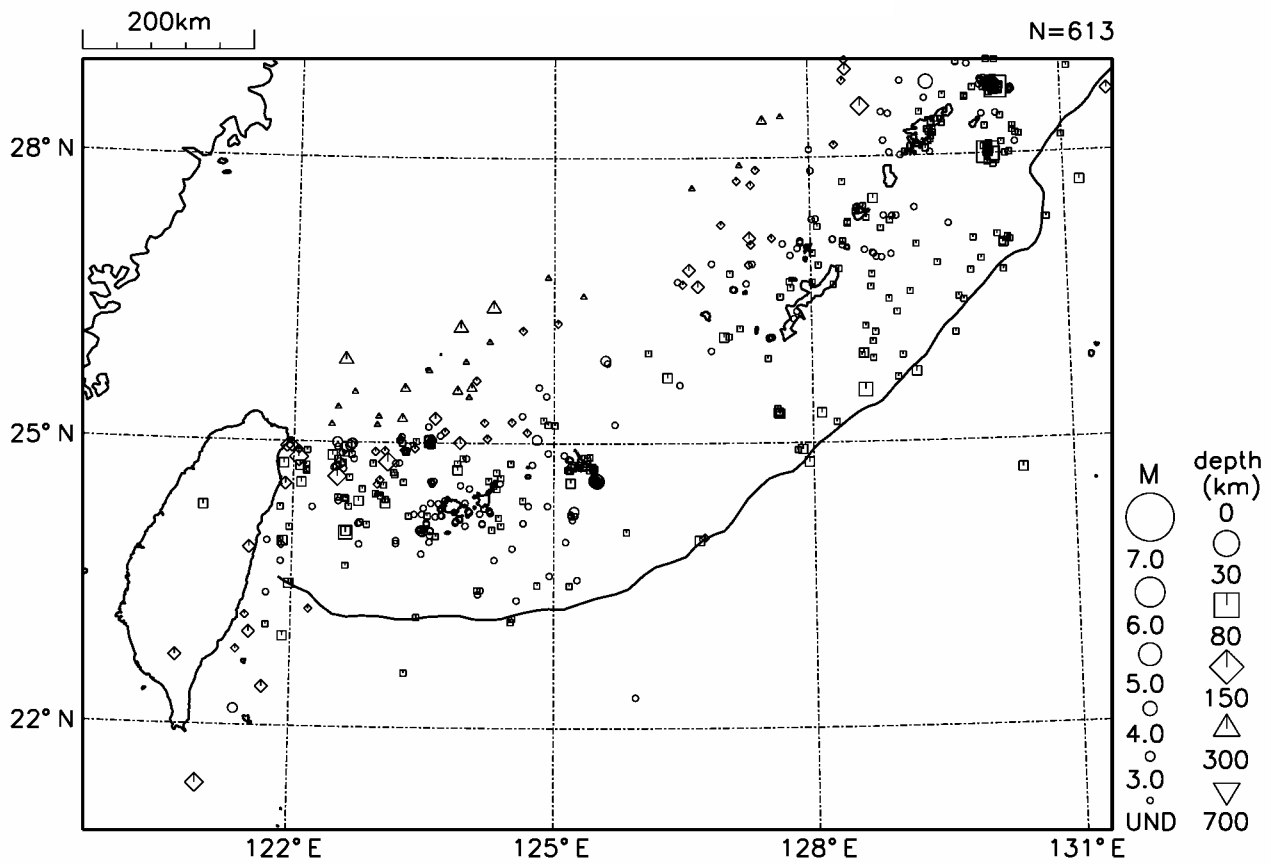


図 8 沖縄地方の震央分布図（2006 年 9 月 1 日～9 月 30 日）

[概況]

9 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 4 回（8 月は 3 回）であった。
9 月中、特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

特に目立った活動はなかった。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

9 月 25 日に気象庁において第 244 回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図 2～5）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

全般的には顕著な地震活動はありません。浜名湖東方から静岡県中部の直下では通常より活動レベルの低い状態になっていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。

東海地域及びその周辺の地殻変動には注目すべき特別な変化は観測されていません。

なお、8 月末から九月初めに愛知県東部から長野県南部にかけてプレート境界の短期的なゆっくり滑りに起因すると見られる地殻変動と低周波地震活動が観測されました。この付近では同様の現象が過去約 6 年間に 22 回確認されており、今回は今年 1 月に観測されています。

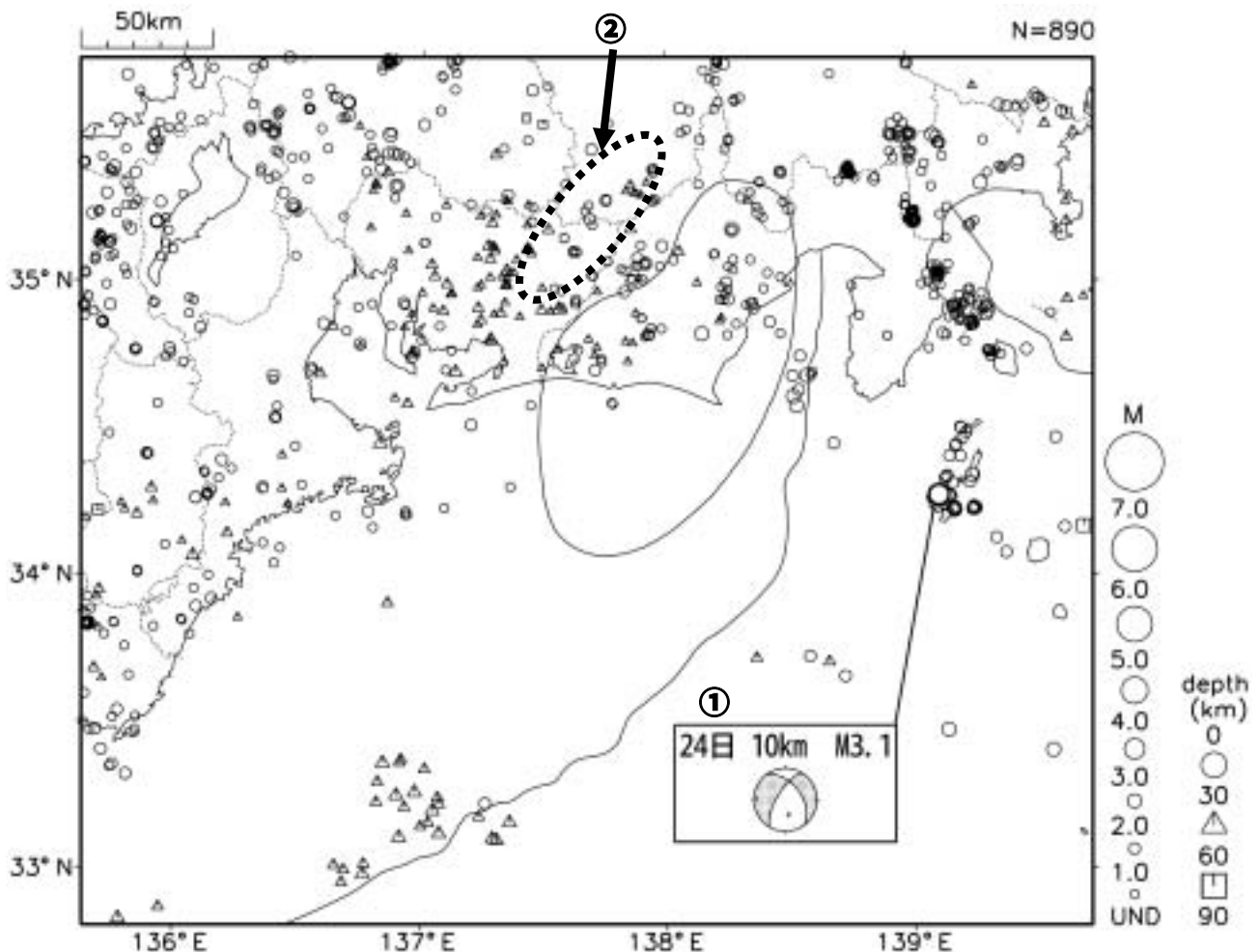


図 1 震央分布図（2006 年 9 月 1 日～30 日：深さ 90km 以浅、M すべて。M3.0 以上の地震（東海道沖は M4.0 以上）に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図は P 波初動による発震機構（下半球投影）。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。）

- ① 24 日 18 時 42 分、新島・神津島近海の深さ 10km で M3.1 の地震があり、最大震度 3 を観測した。この地震の発震機構は東西方向に張力軸を持

つ正断層型であった。

- ② 8 月 27 日頃から 9 月 1 日頃にかけて、愛知・長野県境付近下のプレート境界の短期的なゆ

っくり滑りに起因すると見られる、歪変化と低周波地震活動が観測された。（平成 18 年 8 月地震・火山月報（防災編）を参照。この現象の詳細については、平成 17 年 7 月地震・火山月報（防災編）を参照。）

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」（図 1）と「固着域」（図 2）

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ除去」（図 2，3）

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群（クラスタ）で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。震央距離が 3 km 以内、発生時間差が 7 日以内の地震をクラスタと見なし、最大地震で代表させている。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 174 市町村（平成 18 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2006年9月20日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	6	6	7	5	4	1	1	3
短期地震回数 (平均)	9 (6.34)	9 (5.90)	8 (4.49)	15 (12.63)	1 (2.38)	1 (5.91)	0 (3.53)	4 (6.11)
中期活動指数	6	7	6	4	1	0	0	4
中期地震回数 (平均)	25 (19.03)	25 (17.69)	18 (13.46)	38 (37.90)	1 (4.76)	2 (11.82)	1 (7.06)	12 (12.22)

* Mしきい値：

M $\geq$ 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M $\geq$ 1.4：駿河湾

* クラスタ除去：

震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。 $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日：固着域、愛知県、浜名湖 $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日：駿河湾

* 対象期間：

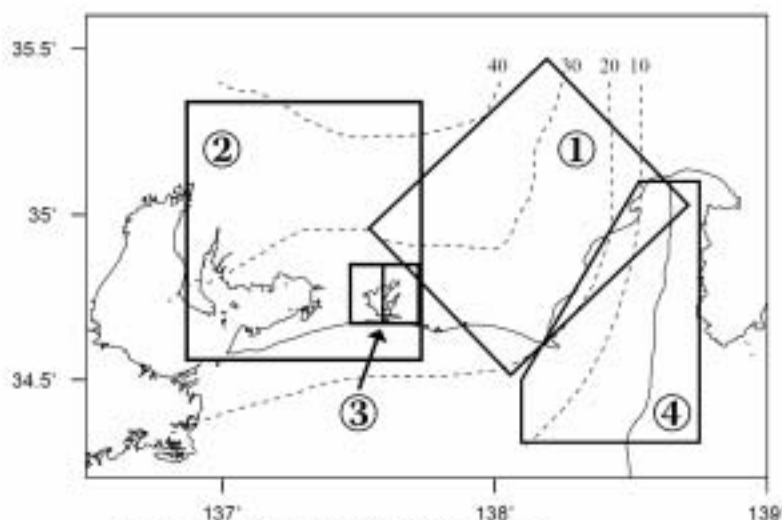
短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

* 基準期間：

1997年—2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年—2000年（3年間）：浜名湖

1991年—2000年（10年間）：駿河湾



* プレート境界の等深線を波線で示す。

地震回数の指数化

指数	確率 (%)	地震数
8	1	多
7	4	
6	10	↑
5	15	
4	40	平常
3	15	
2	10	↓
1	4	
0	1	少

図 2 東海地域の地震活動指数

浜名湖は、活動指数の低い状態が続いている。中期の指数を見ると、固着域フィリピン海プレート内がやや高いが、揺らぎと考えられる。短期の指数では、愛知県地殻内がやや高い傾向。それ以外の地域は、ほぼ平常の活動であった。

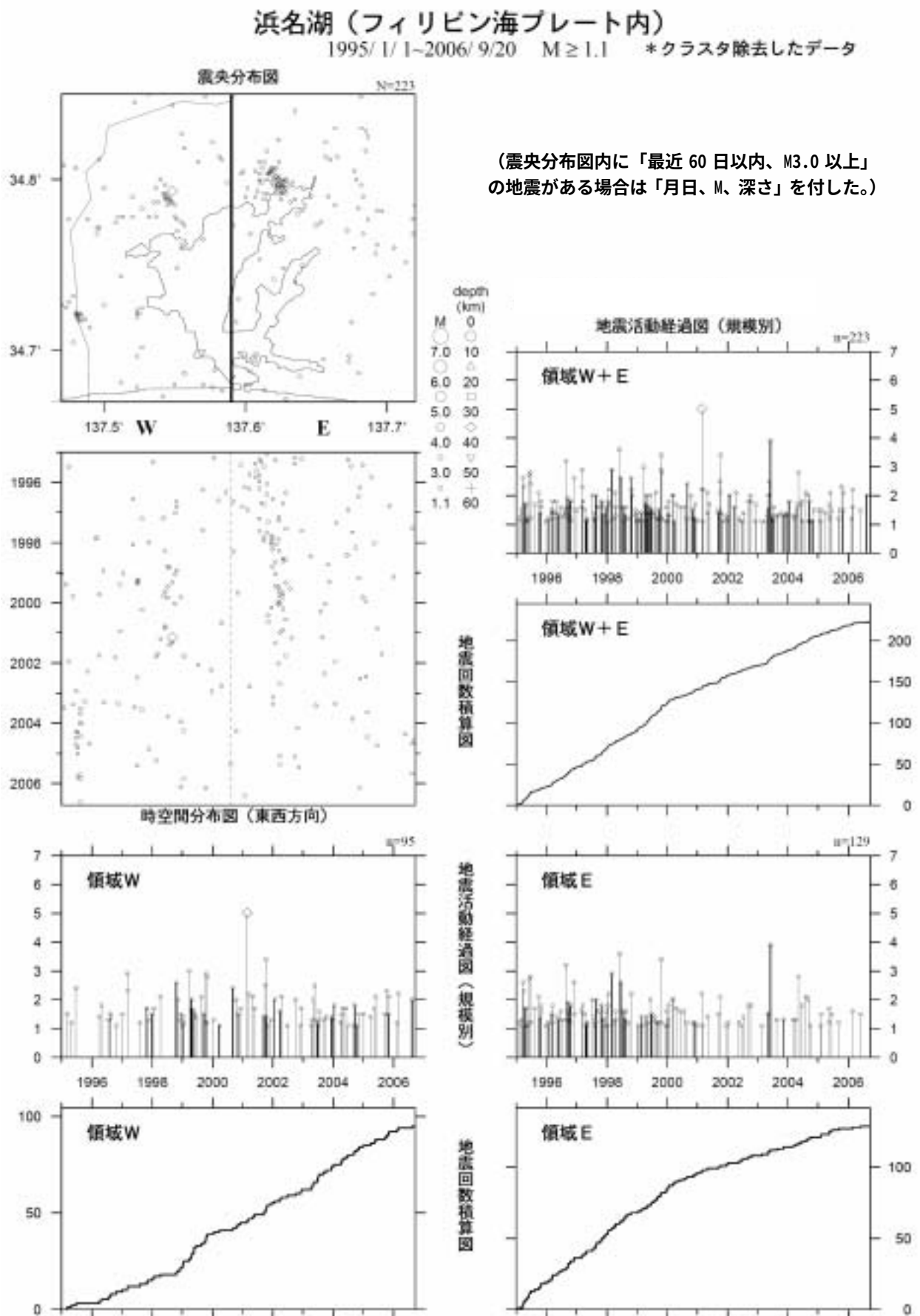


図3 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動

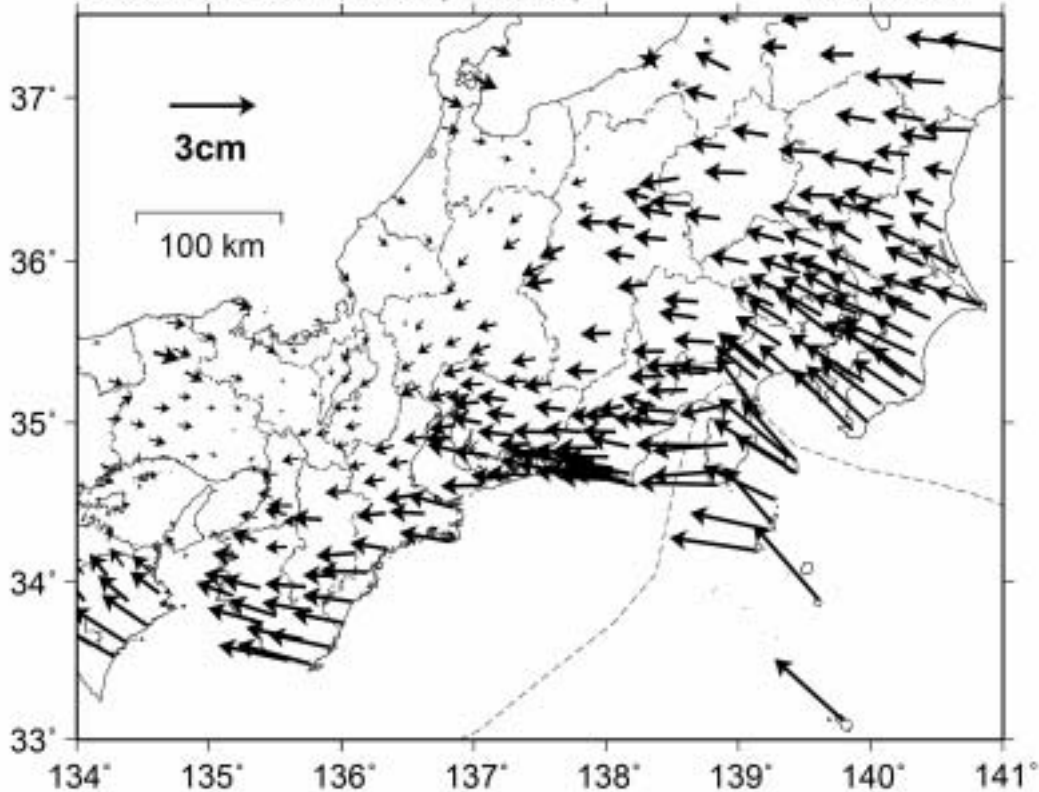
領域Eでは2000年終わりごろからの活動の低下が継続している。領域Wも最近では静かになっている。

東海地方の最近の地殻変動 (2005年9月～2006年9月)

基準期間：2005/8/24 - 2005/9/2 [F2：最終解]

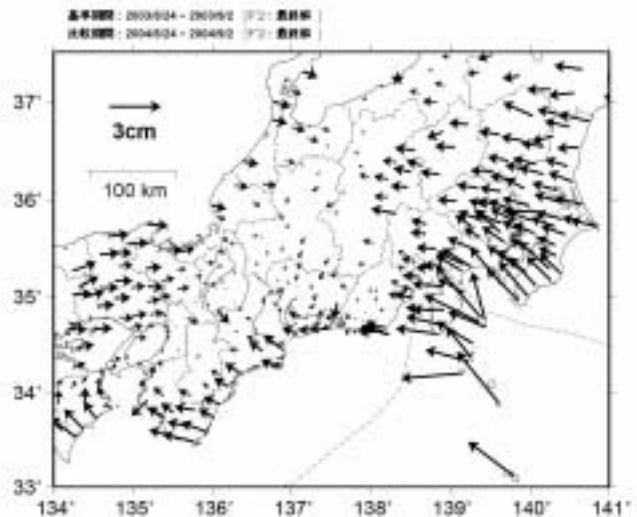
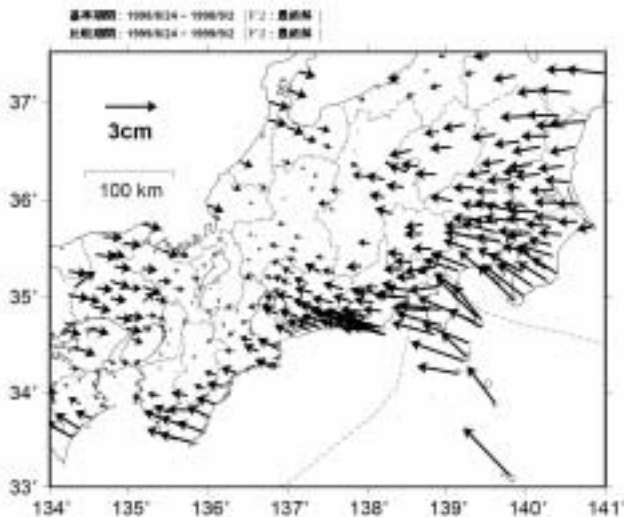
比較期間：2006/8/24 - 2006/9/2 [F2：最終解]

★固定局：大湊



スロースリップ開始以前 (1998年9月～1999年9月)

スロースリップ進行期 (2003年9月～2004年9月)



国土地理院資料

図4 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

上図は、最近のGPS観測点が1年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである。(最近：2006年8月24日～2006年9月2日、新潟県のGPS観測点大湊(950241)を固定。)東海地方に西～北西方向に変動する領域が見られるが、これは下左図の、スロースリップ(ゆっくり滑り)開始以前の定常的な状態と似ている。

最近 2 ヶ月ごとの東海非定常地殻変動（水平変動）大潟固定

○平滑化した非定常地殻変動について、2 ヶ月ごとの変動量を表示している。

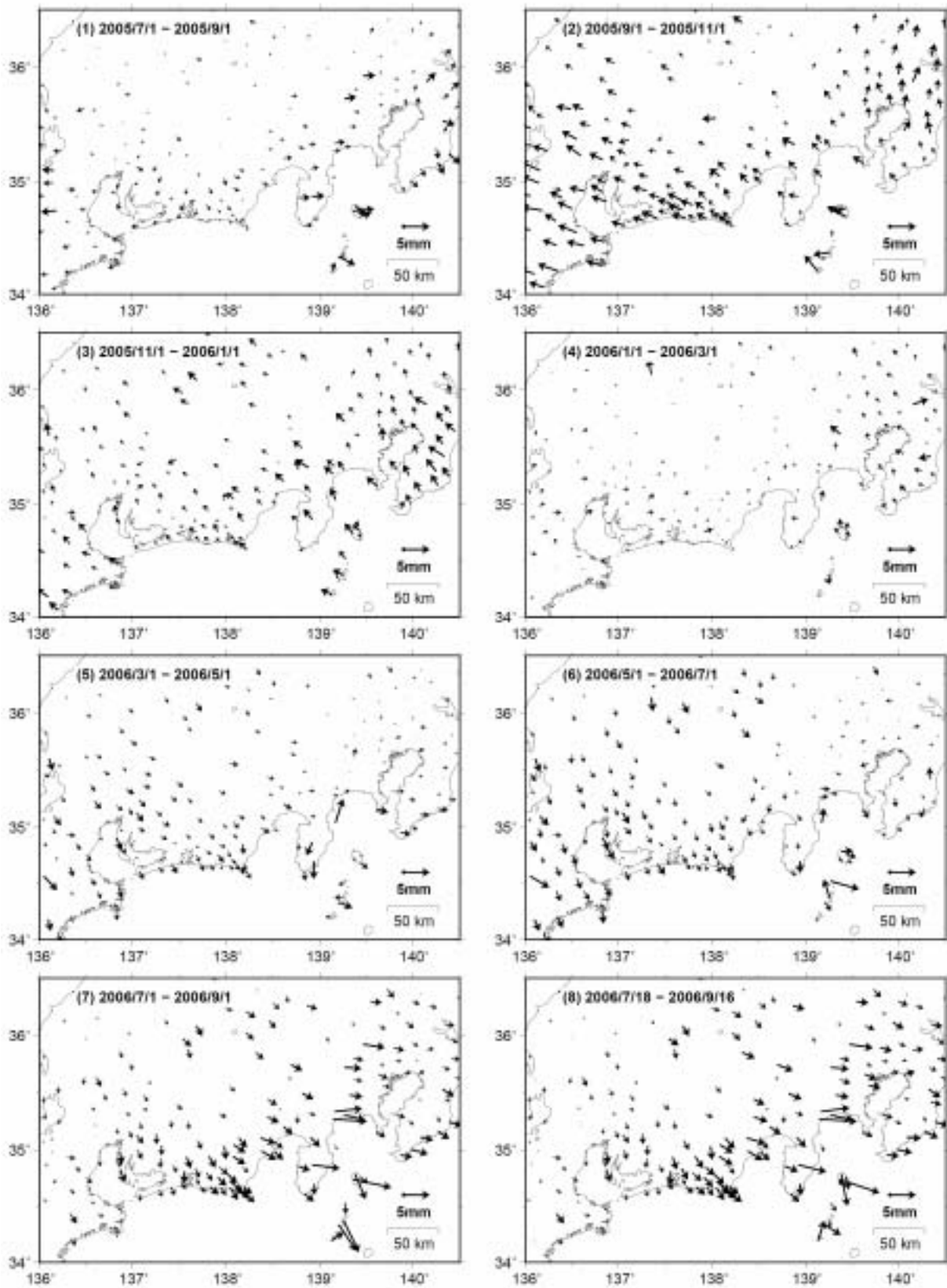


図5 国土地理院のGPS観測結果による2ヶ月間で見た東海非定常地殻変動（2005年7月～2006年9月16日）大潟固定

国土地理院資料

2006年1月には、変動が小さくなっている。最近(8)の南東向きのベクトルは年周変化を表している可能性がある。

●日本の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）9 月の主な火山活動は次のとおりである。

【噴火した火山】

▲ 桜 島【比較的静穏な噴火活動（レベル 2）】

南岳山頂火口から 6 日と 20 日に爆発的噴火が発生した。

▲ 諏訪之瀬島【活発な状況（レベル 3）】

小規模な噴火が時々発生した。

【活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山】

● 十勝岳【やや活発な状況】

62-2 火口では高温の状態が続いている。

● 樽前山【やや活発な状況】

A 火口及び B 噴気孔群は依然として高温の状態が続いている。

● 三宅島【やや活発な状況】

噴煙活動は活発で、多量の火山ガス放出が続いている。

● 福徳岡ノ場【やや活発な状況】

13 日と 28 日に変色水が確認された。

● 薩摩硫黄島【やや活発な状況（レベル 2）】

地震活動、噴煙活動ともにやや活発な状態が続いている。

● 口永良部島【やや活発な状況（レベル 2）】

火山性地震のやや多い状態が続いている。

【期間中に静穏な状況となった火山】

● 浅間山【静穏な状況（レベル 1）】 ←22 日に[やや活発な状況（レベル 2）]から引き下げ

火山性地震や火山性微動の発生回数、火山ガス放出量が低下するなど火山活動は静穏な状態になったことから、22 日にレベルを 2（やや活発な状況）から 1（静穏な状況）に引き下げた。

【静穏な状況であったが、観測データに変化がみられた火山】

◇ 箱根山【静穏な状況】

27～28 日と 10 月 2～3 日（期間外）に地震がややまとまって発生したが、火山活動には特段の変化はなく静穏に経過した。

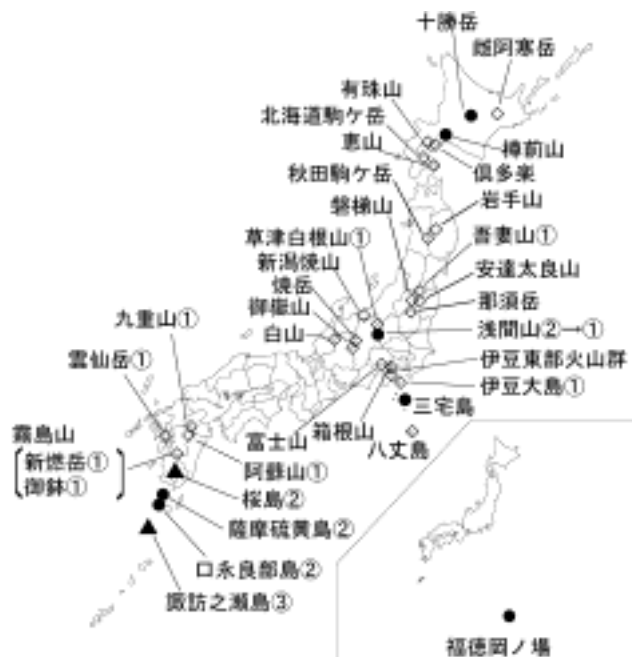


図 1 活動解説を掲載した各火山の今期間の活動状況

注 1 本資料で示すレベルは、火山活動度レベルを導入した火山におけるレベルである。

注 2 記号の意味

▲：噴火した火山

●：活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山

◇：その他記事を掲載した火山

①②等の丸付き数字：火山活動度レベル

各火山の活動解説

【北海道地方】

◇ 雌阿寒岳 めあかんだけ 【静穏な状況】

11～15日に行った現地調査では、赤沼06 火口群や北西斜面06 噴気孔列上部の熱活動に大きな変化はなく、また、ポンマチネシリ96-1 火口の温度の低下傾向が引き続き認められた。

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

● 十勝岳 とかちだけ 【やや活発な状況】

62-2 火口の最高温度は、8日に行った現地調査で約 220℃¹⁾ を観測するなど（前回（6月26日）約 250℃¹⁾）、依然として高温状態が続いていた。同火口ではやや活発な噴煙活動が続いており、噴煙高度は火口縁上おおむね 100mで推移した。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。地殻変動に特段の変化はなかった。

火山活動はやや活発な状況で経過しており、火口近傍では注意が必要である。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感じて温度を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

● 樽前山 なるまきさん 【やや活発な状況】

山頂溶岩ドーム周辺のA火口の最高温度は、17日に行った現地調査で約 490℃¹⁾ を観測するなど（前回（8月9日）約 490℃¹⁾）、依然として高温状態が続いていた。各火口の噴煙活動に特に変化はみられず、噴煙高度は火口縁上おおむね 50m以下で推移した。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。地殻変動に特段の変化はなかった。

火山活動はやや活発な状況で経過しており、火口近傍では注意が必要である。

◇ 倶多楽 くつたら 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

◇ 有珠山 うすげん 【静穏な状況】

11～15 日および 22 日に行った現地調査では、各火口等の熱活動に大きな変化はなかった。地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 北海道駒ヶ岳 ほっかいどうこまがたけ 【静穏な状況】

GPS による地殻変動観測ではわずかな山体膨張が引き続き観測されている。また、2003 年 9 月以降、昭和 4 年火口では弱い噴気がしばしば認められている。地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

◇ 恵山 えさん 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

【東北地方】

◇ 岩手山 いわてさん 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

◇ 秋田駒ヶ岳 あきたこまがたけ 【静穏な状況】

4～5日、25 日に行った現地調査では、女岳山頂部周辺の噴気地熱地帯の熱活動に特段の変化はなかった。地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

◇ 吾妻山 あづまやま 【静穏な状況（レベル1）】

20 日に行った現地調査では、大穴火口付近の噴気地熱地帯の熱活動に特段の変化はなかった。

火山性地震の回数は7月以降の増加傾向が引き続き認められるが、これらの地震の規模は小さい。噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 安達太良山 あだたらやま 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 磐梯山 ばんたいさん 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】

◇ 那須岳 なすだけ 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 草津白根山 くさつしらねさん 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動は低調な状態で、噴煙は認められず、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

● **浅間山** あさまやま **【静穏な状況（レベル 1）】 ←22 日に
やや活発な状況（レベル 2）から引き下げ**

浅間山では 2005 年 6 月以降、やや活発な状況で推移してきたが、火山性地震や火山性微動の回数、火山ガス放出量が低下する（図 3）など、火山活動は静穏な状態となったことから、22 日に火山活動度レベルを 2（やや活発な状況）から 1（静穏な状況）に引き下げた。

20 日に行った山頂付近の現地調査では、火口底の一部に依然として高温部分が認められたものの、2005 年 8 月以降の観測結果と比較して、高温部分の縮小傾向が認められ、火口内の熱活動は次第に低下している（図 2）。

地震活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

◇ **新潟焼山** にいがたやま **【静穏な状況】**

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

◇ **焼岳** やけど **【静穏な状況】**

23 日に南西側斜面から噴気が上がっているとの通報があったが、現地調査の結果、従来から知

られていた程度の弱い噴気が認められた。

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

◇ **御嶽山** みたけさん **【静穏な状況】**

地震活動は低調な状態で、噴煙は認められず、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ **白山** はくさん **【静穏な状況】**

地震活動は低調な状態で、また、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴煙は認められず、火山活動は静穏に経過した。

◇ **富士山** ふじさん **【静穏な状況】**

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

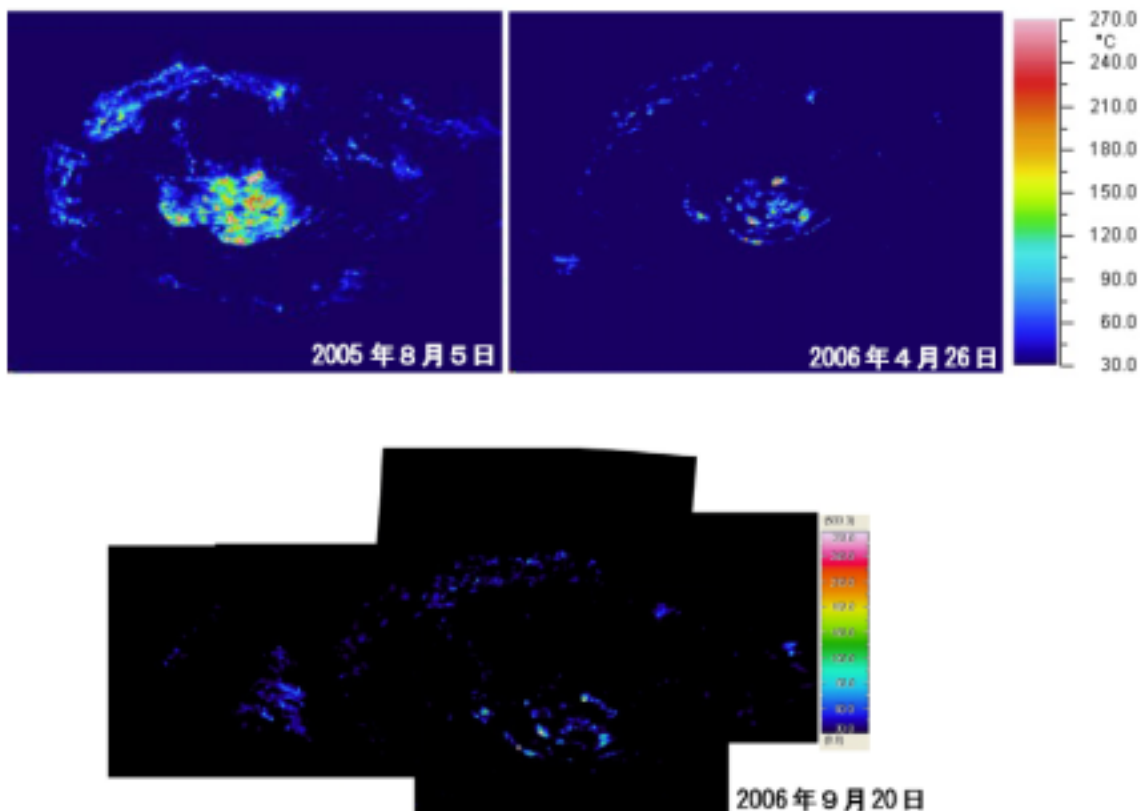


図2 浅間山 赤外熱映像装置¹⁾による火口内の温度分布（火口南西縁から撮影）
火口底の一部に依然として高温部分が認められたものの、2005 年 8 月以降の観測結果と比較して、高温部分の縮小傾向が認められる。

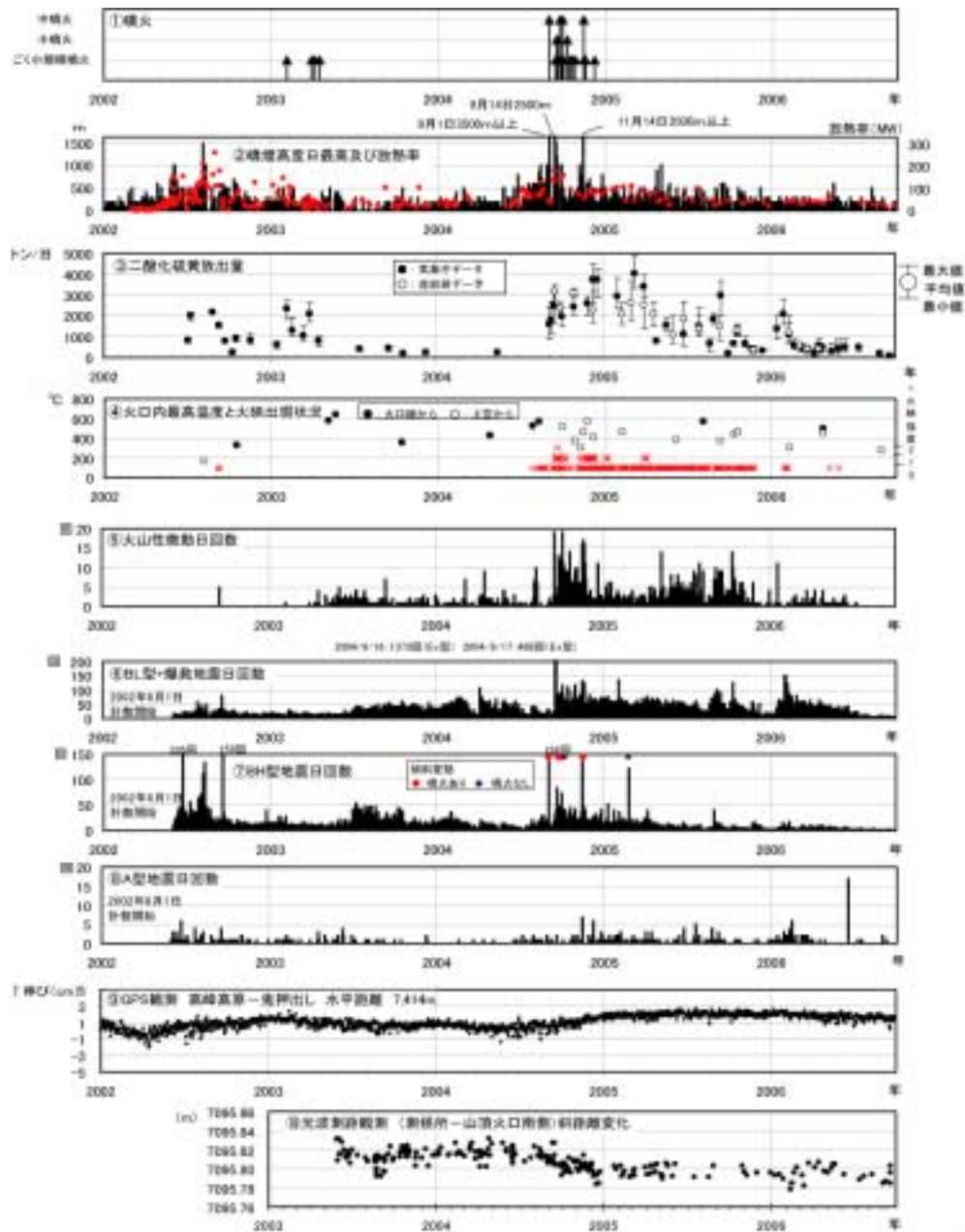


図3 浅間山 最近の活動の推移（2002 年 1 月～2006 年 9 月）

③の二酸化硫黄放出量グラフには産業技術総合研究所によるデータも含まれている。⑥、⑦及び⑧は、地震の種類別に計数を開始した 2002 年 6 月 1 日からのデータを掲載している。

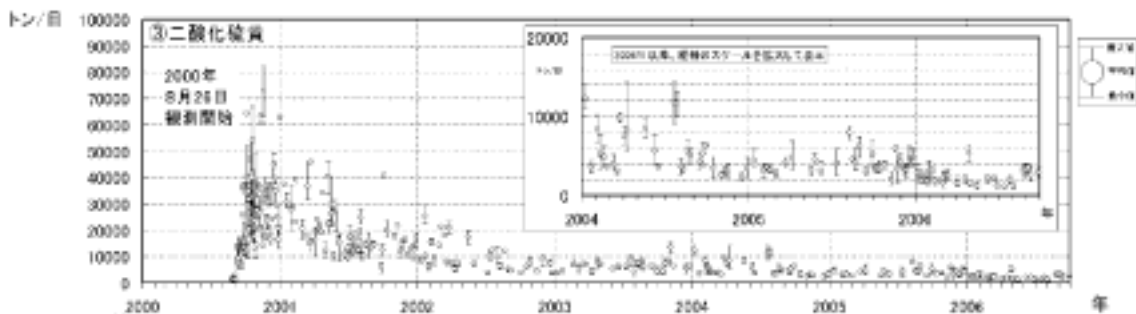


図4 三宅島 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2000 年 1 月～2006 年 9 月）

今期間の二酸化硫黄放出量は1日あたり 1,800～4,000 トンと、依然として多量の火山ガス放出が続いている

観測は、陸上、海上および航空自衛隊、海上保安庁、東京消防庁、警視庁の協力により実施

◇ ^{はこねやま}箱根山 【静穏な状況】

27 日～28 日にかけてと 10 月 2 日～3 日（期間外）にかけて駒ヶ岳付近の浅い所を震源とする地震がややまとまって発生した。最大の地震は 28 日と 10 月 2 日に発生した M（マグニチュード）2.2 であった。震源に近い箱根町強羅や元箱根では身体に感じる揺れや地鳴りがあったもようである。

28 日および 10 月 2 日に神奈川県温泉地学研究所が行った現地調査によると、噴気などの表面現象には特段の異常は認められなかった。国土地理院によれば 7 月以降 GPS により箱根山を挟む基線でわずかな伸びが観測されている。

箱根山では今回と同様に、これまでにもしばしば地震がややまとまって発生している。

◇ ^{いずとうぶかざんぐん}伊豆東部火山群 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、噴煙は認められず、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ ^{いずおしま}伊豆大島 【静穏な状況（レベル 1）】

GPS による地殻変動観測では、マグマの注入によると考えられる長期的な山体の膨張傾向が継続している。21 日に行った現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺では、弱い噴気が認められる程度で、熱活動に特段の変化はなく、地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

● ^{みやけじま}三宅島 【やや活発な状況】

噴煙活動は引き続き活発で、多量の火山ガス放出が続いている。

噴煙活動は引き続き活発で、噴煙高度は概ね火口縁上 200～300m で推移した（最高は 500m）。

火山性地震は期間の前半はやや少ない状態が続いていたが、18 日以降、やや多い状態となった。火山性微動は観測されなかった。

5 日、11 日及び 28 日に実施した観測では、山頂火口からの二酸化硫黄放出量は 1 日あたり 1,800～4,000 トンで、依然として多量の火山ガスの放出が続いている（図 4）。なお、三宅村の火山ガス濃度観測でも、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

地磁気全磁力連続観測では特段の変化はみられていないことから、地下の熱的な状態に大きな変化はないものと考えられる。

GPS による地殻変動観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら、現在も継続している。

多量の火山ガスの放出は当分継続すると考えられ、引き続き火山ガスに対する警戒が必要である。

◇ ^{はちじょうじま}八丈島 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

● ^{ふくとくわか の ぼ}福徳岡ノ場 【やや活発な状況】

13 日に第三管区海上保安本部が、28 日に海上自衛隊が行った上空からの観測で火山活動によるとみられる変色水が確認された。

【九州地方、南西諸島】

◇ ^{くじゅうざん}九重山 【静穏な状況（レベル 1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ ^{あそざん}阿蘇山 【静穏な状況（レベル 1）】

中岳第一火口の熱活動、噴煙活動は低調な状態で経過した。

27 日に中岳第一火口周辺を震源とする M（マグニチュード）0.9（暫定値）の地震があり、南阿蘇村中松で震度 1 を観測したが、地震活動は期間を通じて低調な状態で、地殻変動や地磁気全磁力観測結果にも特段の変化はなかった。

火口付近では引き続き火山ガスに対する注意が必要である。

◇ ^{うみざんだけ}雲仙岳 【静穏な状況（レベル 1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ ^{きりしまやま しんもうだけ}霧島山（新燃岳）【静穏な状況（レベル 1）】

地震活動は低調な状態で、噴煙は認められず、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ ^{きりしまやま おほち}霧島山（御鉢）【静穏な状況（レベル 1）】

地震活動は低調な状態で、噴煙は認められず、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

▲ ^{さくらじま}桜島 【比較的静穏な噴火活動（レベル 2）】

南岳山頂火口では、6 日と 20 日に爆発的噴火が発生したほか、小規模な噴火も時々観測された。昭和火口では、噴火は観測されなかったが、時折噴煙が確認された。

火山性地震や火山性微動はやや多い状態が続いており、時折振幅の大きなものを観測した。地殻変動には特段の変化はなかった。

● ^{さつまいおうじま} 薩摩硫黄島 **【やや活発な状況（レベル2）】**
 硫黄岳火口の噴煙活動はやや活発で、噴煙の最高高度は火口縁上 1,000m 以上であった。
 火山性地震はやや多い状態で経過した。継続時間の短い火山性微動が 6 回観測された。

● ^{くちのえらぶじま} 口永良部島 **【やや活発な状況（レベル2）】**
 火山性地震はやや多い状態で経過した。監視カメラ（新岳の北西約 4 km に設置）による観測では、噴気は認められなかった。

▲ ^{すわのせじま} 諏訪之瀬島 **【活発な状況（レベル3）】**
 爆発的噴火はなかったが、小規模な噴火が時々発生し、噴火に伴って火山性連続微動が発生した。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、22 日と 26 日に集落（御岳の南南西約 4 km）で降灰が認められた。火山性地震はやや多い状態で経過した。

◇ ^{いおうとりしま} 硫黄鳥島 **【静穏な状況】**
 29 日に海上から行った観測によると、島の北側に位置する硫黄岳火口付近と島の中央部に位置するグスク火山火口で従来から見られていた弱い噴気が確認された程度で、特段の変化はなかった。

資料1 2006 年 9 月の火山情報発表状況

火 山 名	情報の種類及び号数	発表日時	概 要
浅 間 山	火山観測情報第 35 号	1 日 16:00	8 月 25 日～9 月 1 日 15 時の活動状況。8 月 29 日に実施した火山ガス観測の結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 36 号	8 日 16:00	1 日～8 日 15 時の活動状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 37 号	15 日 16:00	8 日～15 日 15 時の活動状況。11 日に実施した火山ガスの観測結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 38 号	22 日 14:00	火山性地震や火山性微動の回数、火山ガス放出量が低下していることから、火山活動は静穏になったと判断し、火山活動度レベルを 2 から 1 に引き下げた。定期的な発表は本号をもって終了。
三 宅 島	火山観測情報 第 244～273 号 (1 日 1 回発表)	1 日～30 日 16:30	最近の火山活動評価、前日 16 時～当日 16 時の活動状況及び上空の風の予想。5 日、11 日、28 日に行った火山ガスの観測結果。

資料 2 過去 1 年間の火山活動の状況

火 山 名		平成17年			平成18年								
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
雌阿寒岳	活動					●	▲	●	●	●	●	●	
十勝岳	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
樽前山	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
吾妻山	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
草津白根山	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
浅間山	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レベル	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②→①
伊豆大島	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
三宅島	活動	●	●	●	●	▲	●	●	●	●	●	▲	●
福德岡ノ場	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
九重山	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
阿蘇山	活動	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	
	レベル	②	②	②	②→①	①	①→②	②	②	②	②	②→①	①
雲仙岳	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
霧島山（新燃岳）	活動					●	●	●	●				
	レベル	①	①	①	①	①→②	②	②	②→①	①	①	①	①
霧島山（御鉢）	活動	●	●	●	●	●	●	●	●				
	レベル	②	②	②	②	②	②	②	②→①	①	①	①	①
桜島	活動	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	レベル	②	②	②	②	②	②	②	②	②→③	③	③→②	②
薩摩硫黄島	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レベル	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②
口永良部島	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レベル	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②
諏訪之瀬島	活動	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	レベル	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③

活動状況(活動)

- ▲：噴火した火山
- ：活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山

火山活動度レベル

- ③：小規模な噴火が発生かその可能性
(吾妻山、草津白根山、浅間山、雲仙岳では「小～中規模噴火が発生かその可能性」、桜島では「活発な火山活動」)
- ②：やや活発な火山活動
(桜島については、「比較的静穏な噴火活動」)
- ①：静穏な火山活動

●世界の主な地震

9月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

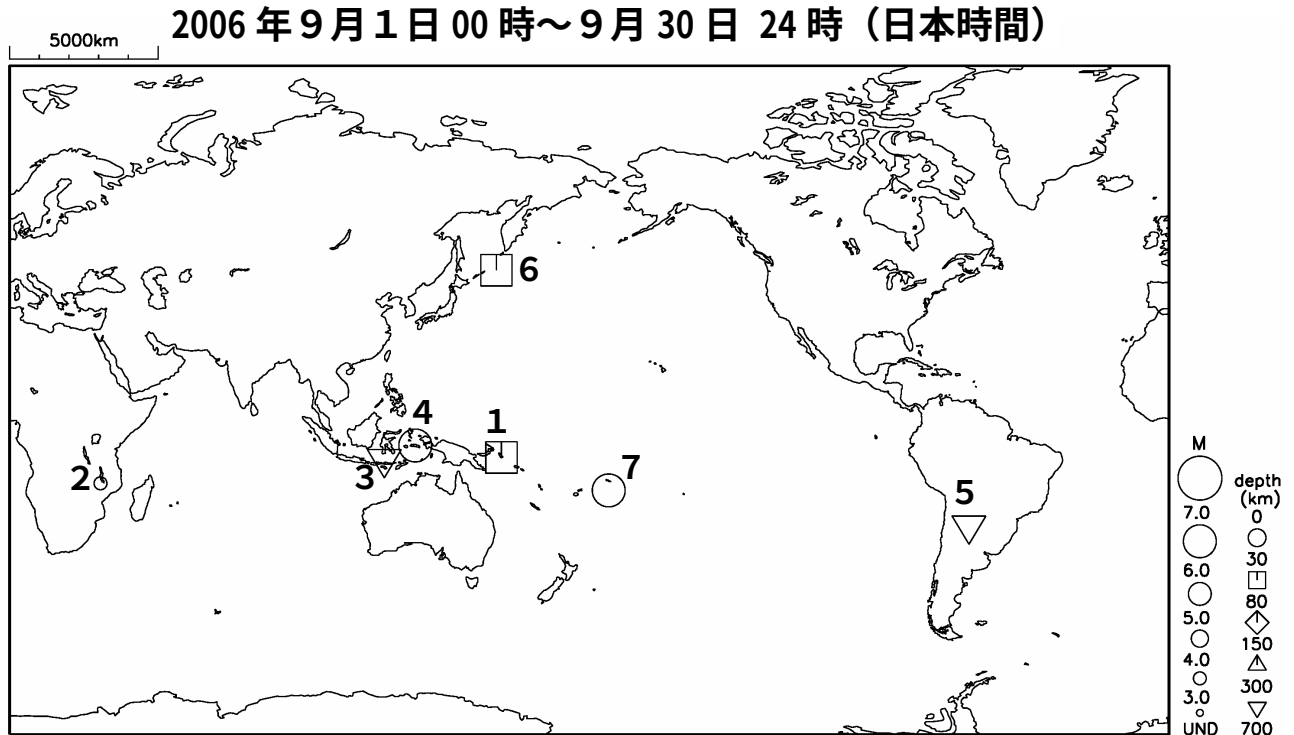


図1 2006年9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

＜震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による＞

*：数字は、表1の番号に対応する。

**：マグニチュードはmb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2006年9月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)
1	09月01日19時18分	S 6° 44.8'	E155° 30.4'	38*	6.3	6.7	6.8	ソロモン諸島	NWPTA発表
2	09月04日01時34分	S14° 31.2'	E 34° 16.8'	10*	3.8			マラウイ	住家被害
3	09月09日13時13分	S 7° 13.0'	E120° 05.7'	572	6.0		6.3	フロレス海	
4	09月16日18時45分	S 3° 06.5'	E129° 26.5'	17*	5.9	6.2	6.3	インドネシア, セラム島	
5	09月22日11時32分	S26° 47.0'	W 63° 04.8'	598	6.0		6.0	アルゼンチン サンティアゴデルエステロ州	
6	09月28日10時36分	N46° 27.5'	E154° 00.2'	30		(6.0)	5.9	千島列島東方	
7	09月28日15時22分	S16° 36.7'	W172° 02.1'	28*	6.5	6.6	6.7	サモア諸島付近	最大波高16cmの津波を観測

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（2006年10月5日現在）。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード（Msの欄に括弧を付して記載）は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・震源の深さに「*」が付いているのは、USGSが推定した深さである。
- ・NWPTAは、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報である（地震・火山月報（防災編）2005年5月号参照）。

● 世界の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）9 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。
このうち、顕著な活動が見られた主な火山は以下のとおりである。

スーフリエール・ヒル火山（西インド諸島モンセラット島、イギリス領）（図中A）

8月末に西側斜面に生じたあらたな火口から小爆発を伴う火山灰噴出が活発になり、噴煙は海拔4 kmに達した。噴煙の倒壊による火砕流が発生して、山頂溶岩ドームの四方に流下した。主なものは西側の谷を流れ、流下距離は1 kmに達した。9日から14日にかけて、溶岩ドームの成長が著しくなり、11日には、ドーム先端の崩落による火砕流が発生し、北東側の谷を流下した。下旬にも小規模な火砕流が多発し、28～29日には、南側山麓の集落で少量の降灰があった。

(以上、米国スミソニアン自然史博物館のGVP (Global Volcanism Program) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針(参考編)」による。)



●付表

1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点。（注）を付した地震については、近接した地域ではほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 05 04	福井県嶺南地方 福井県 1 福井若狭町市場* $\approx$ 0.8	35°27.4' N	135°52.5' E	7km	M: 2.3
2	1 07 58	奄美大島近海 鹿児島県 3 喜界町滝川=3.2 奄美市名瀬港町=2.9 喜界町湾* $\approx$ 2.7 2 奄美市名瀬幸町* $\approx$ 2.2 瀬戸内町与路島* $\approx$ 2.0 龍郷町屋入=1.8 宇検村湯湾* $\approx$ 1.7 1 鹿児島十島村中之島=0.9	28°41.4' N	130°14.3' E	55km	M: 5.4
3	1 09 37	秋田県沿岸北部 秋田県 1 能代市追分町* $\approx$ 0.9 能代市上町* $\approx$ 0.7	40°08.4' N	139°57.8' E	21km	M: 2.6
4	3 23 38	奄美大島近海 鹿児島県 2 奄美市名瀬港町=1.8 奄美市名瀬幸町* $\approx$ 1.6 鹿児島十島村悪石島* $\approx$ 1.5 1 龍郷町屋入=0.9 喜界町滝川=0.7	28°46.0' N	129°24.6' E	4km	M: 4.5
5	4 03 07	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福里=0.8 宮古島市平良西仲宗根=0.5	24°44.1' N	125°25.7' E	46km	M: 3.4
6	4 13 32	島根県西部 島根県 2 浜田市三隅町三隅* $\approx$ 2.4 益田市美都町都茂* $\approx$ 2.0 益田市常盤町* $\approx$ 1.6 1 吉賀町柿木村柿木* $\approx$ 1.1 津和野町日原* $\approx$ 1.0 浜田市弥栄町長安本郷* $\approx$ 0.8 津和野町後田* $\approx$ 0.8 益田市匹見町匹見* $\approx$ 0.7 益田市匹見町石谷=0.5 益田市水分町* $\approx$ 0.5 広島県 2 安芸太田町戸内* $\approx$ 2.0 広島佐伯区湯来町運動広場* $\approx$ 1.8 広島佐伯区区松* $\approx$ 1.7 廿日市市吉和* $\approx$ 1.7 広島安芸区中野* $\approx$ 1.6 広島安佐南区緑井* $\approx$ 1.5 広島安佐北区可部南* $\approx$ 1.5 1 広島西区己斐* $\approx$ 1.4 安芸太田町加計* $\approx$ 1.3 廿日市市大野* $\approx$ 1.3 安芸太田町中筒賀* $\approx$ 1.2 北広島町都志見=1.1 廿日市市津田* $\approx$ 1.1 北広島町有田=1.1 北広島町豊平郵便局* $\approx$ 1.0 広島中区羽衣町* $\approx$ 1.0 北広島町川小田* $\approx$ 0.9 北広島町戸谷* $\approx$ 0.9 安芸高田市八千代町* $\approx$ 0.9 呉市安浦町* $\approx$ 0.8 海田町上市* $\approx$ 0.8 熊野町役場* $\approx$ 0.8 大竹市小方* $\approx$ 0.7 廿日市市宮島町* $\approx$ 0.6 安芸高田市向原町* $\approx$ 0.6 広島佐伯区湯来町和田* $\approx$ 0.6 江田島市沖美町* $\approx$ 0.6 呉市郷原町* $\approx$ 0.6 山口県 1 岩国市横山* $\approx$ 0.8 和木町和木* $\approx$ 0.8	34°45.1' N	132°07.0' E	18km	M: 3.8
7	5 07 09	宮城県北部 岩手県 2 一関市室根町* $\approx$ 2.1 藤沢町藤沢* $\approx$ 1.5 一関市千蔵町* $\approx$ 1.5 1 北上市二子町* $\approx$ 1.2 一関市花泉町* $\approx$ 1.2 平泉町平泉* $\approx$ 1.1 一関市舞川=0.9 陸前高田市高田町* $\approx$ 0.9 一関市川崎町* $\approx$ 0.9 一関市東山町* $\approx$ 0.8 大船渡市大船渡町=0.8 釜石市中妻町* $\approx$ 0.7 大船渡市猪川町=0.7 一関市大東町=0.6 住田町世田米* $\approx$ 0.6 奥州市衣川区* $\approx$ 0.5 山田町大沢* $\approx$ 0.5 金ヶ崎町西根* $\approx$ 0.5 遠野市松崎町* $\approx$ 0.5 宮城県 2 気仙沼市笹方陣* $\approx$ 1.7 南三陸町歌津* $\approx$ 1.7 石巻市桃生町* $\approx$ 1.7 涌谷町新町=1.6 気仙沼市赤岩=1.5 1 南三陸町志津川=1.4 石巻市門脇* $\approx$ 1.3 石巻市泉町=1.2 気仙沼市唐桑町* $\approx$ 1.1 栗原市高清水* $\approx$ 1.1 大崎市田尻* $\approx$ 1.0 登米市豊里町* $\approx$ 0.9 登米市登米町* $\approx$ 0.9 登米市中田町=0.9 石巻市北上町* $\approx$ 0.9 石巻市前谷地* $\approx$ 0.9 栗原市栗駒=0.8 登米市東和町* $\approx$ 0.8 東松島市小野* $\approx$ 0.8 栗原市金成* $\approx$ 0.7 塩竈市旭町* $\approx$ 0.7 東松島市矢本* $\approx$ 0.7 栗原市一迫* $\approx$ 0.6 栗原市瀬峰* $\approx$ 0.6 登米市米山町* $\approx$ 0.6 色麻町四竈* $\approx$ 0.6 大崎市古川三日町=0.6 大崎市古川北町* $\approx$ 0.6 大崎市鹿島台* $\approx$ 0.5 栗原市築館* $\approx$ 0.5 本吉町津谷* $\approx$ 0.5 宮城美里町木間塚* $\approx$ 0.5 栗原市志波姫* $\approx$ 0.5	38°54.6' N	141°38.6' E	72km	M: 3.8
8	5 08 43	宮城県沖 宮城県 1 南三陸町歌津* $\approx$ 0.6 石巻市桃生町* $\approx$ 0.5	39°00.1' N	142°30.0' E	28km	M: 3.9
9	7 03 06	千葉県東方沖 千葉県 3 旭市南堀之内* $\approx$ 2.5 2 銚子市若宮町* $\approx$ 2.4 香取市仁良* $\approx$ 2.2 銚子市川口町=2.1 旭市高生* $\approx$ 2.0 旭市萩園* $\approx$ 2.0 旭市ニ* $\approx$ 1.9 香取市佐原下川岸=1.8 匝瑳市今泉* $\approx$ 1.6 香取市役所* $\approx$ 1.6 香取市羽根川* $\approx$ 1.6 多古町多古=1.6 匝瑳市八日市場* $\approx$ 1.5 東金市日吉台* $\approx$ 1.5 成田市花崎町=1.5 市原市姉崎* $\approx$ 1.5 いすみ市岬町長者* $\approx$ 1.5 1 白子町関* $\approx$ 1.4 横芝光町宮川* $\approx$ 1.4 山武市蓮沼* $\approx$ 1.4 香取市佐原諏訪台* $\approx$ 1.3 九十九里町片貝* $\approx$ 1.3 千葉佐倉市海隣寺町* $\approx$ 1.3 長生村本郷* $\approx$ 1.2 東金市東岩崎* $\approx$ 1.2 千葉神崎町神崎本宿* $\approx$ 1.2 東庄町笹川* $\approx$ 1.2 山武市殿台* $\approx$ 1.2 睦沢町下之郷* $\approx$ 1.2 いすみ市国府台* $\approx$ 1.2 東金市東新宿=1.1 長南町長南* $\approx$ 1.1 横芝光町横芝* $\approx$ 1.1 大網白里町大網* $\approx$ 1.1 成田市中台* $\approx$ 1.1 成田市役所* $\approx$ 1.1 成田市松子* $\approx$ 1.1 本埜村笠神* $\approx$ 1.1 千葉一宮町一宮=1.1 富里市七栄* $\approx$ 1.0 大多喜町大多喜* $\approx$ 1.0 館山市長須賀=0.9 勝浦市墨名=0.9 君津市久留里市場* $\approx$ 0.9 長柄町大津倉=0.8 勝浦市新官* $\approx$ 0.8 鴨川市横渚* $\approx$ 0.8	35°35.4' N	141°03.4' E	38km	M: 5.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模	
10	7 10 57	茨城県	千葉中央区中央港=0.8 2 神栖市波崎*=2.0 神栖市溝口*=1.7 茨城鹿嶋市鉢形=1.6 1 潮来市辻*=1.4 稲敷市結佐*=1.4 茨城鹿嶋市宮中*=1.3 稲敷市役所*=1.2 稲敷市須賀津*=1.1 石岡市柿岡=1.1 日立市役所*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=1.1 小美玉市上玉里*=1.1 稲敷市柴崎*=1.1 鉾田市汲上*=1.0 美浦村受領*=1.0 稲敷市江戸崎甲*=1.0 土浦市下高津*=1.0 筑西市舟生=1.0 小美玉市堅倉*=0.9 鉾田市鉾田=0.9 水戸市金町=0.8 坂東市岩井=0.8 常陸大宮市上村田*=0.8 利根町布川=0.7 土浦市大岩田=0.7 つくば市天王台*=0.6 日立市助川小学校*=0.6				
		栃木県	1 益子町益子=0.6				
		埼玉県	1 春日部市谷原新田*=1.0 久喜市青葉*=0.7 吉川市吉川*=0.5				
		東京都	1 東京千代田区大手町=0.5				
		神奈川県	1 横浜中区山手町=0.7 三浦市城山町*=0.7				
		千葉県北西部	35°39.4' N	140°10.6' E	69km	M: 4.6	
		茨城県	3 つくば市谷田部*=2.5 2 坂東市岩井=2.2 鉾田市当間*=2.0 つくば市小莖*=1.8 茨城河内町源清田*=1.8 取手市寺田*=1.8 土浦市下高津*=1.7 坂東市馬立*=1.7 稲敷市役所*=1.7 桜川市岩瀬*=1.7 筑西市門井*=1.6 取手市井野*=1.6 稲敷市江戸崎甲*=1.6 つくばみらい市福田*=1.6 常陸大宮市上村田*=1.6 小美玉市上玉里*=1.5 桜川市真壁*=1.5 稲敷市結佐*=1.5 常総市水海道諏訪町*=1.5 筑西市舟生=1.5 つくばみらい市加藤*=1.5 茨城鹿嶋市鉢形=1.5 1 水戸市内原町*=1.4 小美玉市小川*=1.4 坂東市役所*=1.4 稲敷市柴崎*=1.4 取手市藤代*=1.3 牛久市中央*=1.3 守谷市大柏*=1.3 利根町布川=1.3 小美玉市堅倉*=1.3 筑西市海老ヶ島*=1.3 桜川市羽田*=1.3 土浦市大岩田=1.3 石岡市柿岡=1.3 石岡市八郷*=1.3 神栖市溝口*=1.2 美浦村受領*=1.2 阿見町中央*=1.2 五霞町小福田*=1.2 笠間市中央*=1.2 茨城古河市仁連*=1.2 笠間市下郷*=1.2 坂東市山*=1.2 つくば市天王台*=1.2 潮来市辻*=1.2 かすみがうら市大和田*=1.2 土浦市藤沢*=1.1 行方市甲*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 鉾田市造谷*=1.1 日立市役所*=1.1 茨城古河市下大野*=1.0 行方市麻生*=1.0 龍ヶ崎市寺後*=1.0 茨城町小堤*=1.0 鉾田市鉾田=1.0 笠間市石井*=1.0 鉾田市汲上*=1.0 常総市新石下*=1.0 境町旭町*=1.0 石岡市石岡*=1.0 かすみがうら市上土田*=1.0 下妻市鬼怒*=0.9 稲敷市須賀津*=0.9 下妻市本城町*=0.9 茨城鹿嶋市宮中*=0.9 城里町阿波山*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 水戸市金町=0.8 日立市助川小学校*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 水戸市中央*=0.7 水戸市千波町*=0.7 高萩市安良川*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5				
		神奈川県	3 厚木市山際*=2.9 横浜神奈川区神大寺*=2.7 横浜神奈川区白幡上町*=2.5 横浜中区山手町=2.5 川崎麻生区片平*=2.5 2 横浜中区山下町*=2.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=2.3 横浜旭区今宿東町*=2.3 横浜緑区十日市場*=2.3 横浜青葉区市が尾町*=2.3 川崎川崎区宮前町*=2.3 相模原市上溝*=2.3 横浜西区浜松町*=2.2 横浜中区山田町*=2.2 横浜緑区白山町*=2.2 横浜磯子区磯子*=2.1 横浜港北区日吉本町*=2.1 川崎幸区戸手本町*=2.1 三浦市城山町*=2.1 厚木市酒井*=2.1 横浜港南区丸山台東部*=2.0 横浜瀬谷区三ツ境*=2.0 横浜青葉区榎が丘*=2.0 横浜都筑区茅ヶ崎*=2.0 川崎川崎区千鳥町*=2.0 川崎中原区小杉町*=2.0 相模原市磯部*=2.0 横浜中区山吹町*=2.0 横浜南区別所*=2.0 清川村煤ヶ谷*=2.0 横浜瀬谷区中屋敷*=1.9 相模原市田名*=1.9 相模原市相原*=1.9 愛川町角田*=1.9 横浜磯子区洋光台*=1.8 横浜金沢区白帆*=1.8 川崎川崎区中島*=1.8 川崎宮前区宮前平*=1.8 相模原市中央=1.8 相模原市大島*=1.8 横浜鶴見区馬場*=1.8 横浜戸塚区平戸町*=1.7 横浜旭区大池町*=1.7 横浜旭区上白根町*=1.7 横浜都筑区池辺町*=1.7 川崎宮前区野川*=1.7 相模原市相模大野*=1.7 厚木市飯山*=1.7 横浜鶴見区鶴見*=1.6 横須賀市光の丘=1.6 横浜港南区丸山台北部*=1.6 横浜泉区岡津町*=1.5 川崎多摩区登戸*=1.5 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.5 寒川町宮山*=1.5 神奈川二宮町中里*=1.5 厚木市中町*=1.5 箱根町湯本*=1.5 横浜栄区小菅が谷*=1.5 1 横浜西区みなとみらい*=1.4 横浜港北区太尾町*=1.4 横浜栄区公田町*=1.4 横須賀市坂本町*=1.4 鎌倉市由比ヶ浜*=1.4 大和市下鶴間*=1.4 厚木市長谷*=1.4 厚木市七沢*=1.4 南足柄市関本*=1.4 横浜戸塚区戸塚町*=1.3 横浜泉区和泉町*=1.3 川崎高津区下作延*=1.3 厚木市三田*=1.3 神奈川大井町金子*=1.3 横浜金沢区寺前*=1.2 川崎中原区小杉陣屋=1.2 葉山町堀内*=1.2 中井町比奈窪*=1.2 秦野市曾屋=1.1 厚木市寿町*=1.1 横浜南区六ツ川*=1.1 松田町松田惣領*=1.1 平塚市浅間町*=1.0 秦野市平沢*=1.0 神奈川山北町山北*=1.0 川崎麻生区万福寺*=1.0 鎌倉市御成町*=0.9 小田原市久野=0.9 藤野町小淵*=0.7				
		栃木県	2 茂木町小井戸*=2.0 栃木二宮町石島*=1.9 1 鹿沼市見望台*=1.3 市貝町市塙*=1.3 日光市鬼怒川温泉大原*=1.2 宇都宮市明保野町=1.2 足利市大正町*=1.2 真岡市田町*=1.2 下野市石橋*=1.2 小山市神鳥谷*=1.1 益子町益子=1.1 日光市中宮祠=1.1 壬生町通町*=1.1 上河内町中里*=1.0 下野市田中*=1.0 栃木市旭町=0.9 佐野市高砂町*=0.9 鹿沼市口栗野*=0.9 日光市今市本町*=0.9 鹿沼市今宮町*=0.8 下野市小金井*=0.8 茂木町茂木*=0.7 日光市日蔭*=0.7 芳賀町祖母井*=0.7 真岡市荒町*=0.7 足利市名草上町=0.6 日光市足尾町中才*=0.6 日光市足尾町松原*=0.5 日光市湯元*=0.5 日光市中鉢石町*=0.5 大平町富田*=0.5 那須烏山市中央=0.5 西方町本城*=0.5				
		埼玉県	2 草加市高砂*=2.2 春日部市中央*=1.8 八潮市中央*=1.8 三郷市幸房*=1.8 宮代町笠原*=1.8 川口市中青木分室*=1.8 川口市青木*=1.8 春日部市金崎*=1.7 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.7 春日部市谷原新田*=1.6 久喜市下早見=1.6 久喜市青葉*=1.6 幸手市東*=1.6 吉川市吉川*=1.6 さいたま浦和区高砂=1.5 鴻巣市吹上富士見*=1.5 さいたま大宮区天沼町*=1.5 さいたま中央区下落合*=1.5 1 蕨市中央*=1.4 戸田市上戸田*=1.4 和光市広沢*=1.4 狭山市入間川*=1.3 越谷市越ヶ谷*=1.3 入間市豊岡*=1.3 朝霞市本町*=1.3 志木市中宗岡*=1.3 富士見市鶴馬*=1.3 桶川市泉*=1.2 さいたま岩槻区本町*=1.2 川越市新宿町*=1.2 所沢市北有楽町*=1.2 上尾市本町*=1.2 埼玉三芳町藤久保*=1.0 熊谷市大里*=1.0 吉見町下細谷*=1.0 川越市旭町=1.0				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		千葉県 東松山市松葉町*0.9 さいたま浦和区常盤*0.9 行田市本丸*0.8 滑川町福田*0.7 北本市本町*0.7 埼玉美里町木部*0.6 熊谷市妻沼*0.6 行田市南河原*0.6 本庄市児玉町*0.6 東松山市市ノ川*0.6 所沢市並木*0.5 加須市下三俣*0.5 毛呂山町岩井*0.5 長瀬町野上下郷*0.5 2 市原市姉崎*2.4 千葉中央区中央港*2.3 千葉美浜区稲毛海岸*2.3 東金市日吉台*2.3 千葉一宮町一宮*2.2 千葉中央区千葉市役所*2.2 東金市東岩崎*2.1 四街道市鹿渡*2.1 木更津市貝渕*2.1 木更津市役所*2.1 君津市久留里市場*2.1 成田市花崎町*2.1 茂原市道表*2.0 山武市殿台*2.0 東金市東新宿*2.0 市原市国分寺台中央*1.9 浦安市猫実*1.9 白子町関*1.9 長柄町大津倉*1.9 長南町長南*1.9 富津市下飯野*1.9 大多喜町大多喜*1.9 いすみ市岬町長者*1.9 九十九里町片貝*1.9 柏市旭町*1.8 鎌ヶ谷市初富*1.8 八街市八街*1.8 山武市埴谷*1.8 船橋市湊町*1.8 大網白里町大網*1.8 千葉佐倉市海隣寺町*1.8 山武市蓮沼ハ*1.7 山武市松尾町松尾*1.7 白井市復*1.7 木更津市潮見*1.7 睦沢町下之郷*1.7 長生村本郷*1.7 いすみ市国府台*1.7 いすみ市大原*1.7 成田市中台*1.7 習志野市鷺沼*1.7 長柄町桜谷*1.7 香取市佐原下川岸*1.7 多古町多古*1.7 旭市南堀之内*1.6 香取市役所*1.6 袖ヶ浦市坂戸市場*1.6 流山市平和台*1.6 八千代市大和田新田*1.6 印西市大森*1.6 印旛村瀬戸*1.6 本埴村笠神*1.6 千葉栄町安食台*1.6 市川市八幡*1.5 松戸市根本*1.5 富里市七栄*1.5 成田市役所*1.5 香取市仁良*1.5 横芝光町宮川*1.5 横芝光町横芝*1.5 鋸南町下佐久間*1.5 東京都 1 香取市羽根川*1.4 我孫子市我孫子*1.4 勝浦市新官*1.4 君津市久保*1.4 南房総市白浜町白浜*1.4 千葉神崎町神崎本宿*1.3 匝瑳市八日市場ハ*1.3 香取市佐原諏訪台*1.3 香取市岩部*1.3 野田市東宝珠花*1.3 成田市猿山*1.3 柏市大島田*1.3 千葉酒々井町中央*1.3 鴨川市横渚*1.3 南房総市富浦町青木*1.3 南房総市谷向*1.3 南房総市岩糸*1.3 旭市ニ*1.3 旭市高生*1.2 旭市萩園*1.2 匝瑳市今泉*1.2 野田市鶴奉*1.2 成田市松子*1.2 館山市長須賀*1.2 勝浦市墨名*1.2 館山市北条*1.1 鴨川市八色*1.1 銚子市若宮町*0.8 銚子市川口町*0.6 2 東京北区赤羽南*2.3 東京足立区神明南*2.3 八王子市堀之内*2.3 東京杉並区桃井*2.2 東京板橋区相生町*2.2 東京葛飾区金町*2.2 東京江戸川区船堀*2.1 東京世田谷区成城*2.1 東京千代田区大手町*2.0 東京江戸川区中央*2.0 東京世田谷区三軒茶屋*2.0 東京江戸川区鹿骨*2.0 調布市つつじヶ丘*2.0 東京新宿区上落合*1.9 東京文京区大塚*1.9 町田市市中町*1.9 東京荒川区東尾久*1.9 東京足立区伊興*1.8 東京葛飾区立石*1.8 町田市役所*1.8 国分寺市戸倉*1.8 東京台東区千束*1.8 東京江東区枝川*1.8 東京品川区平塚*1.8 東京大田区本羽田*1.7 東京世田谷区世田谷*1.7 東京杉並区高井戸*1.7 東京荒川区荒川*1.7 東京足立区千住*1.7 東京中央区勝どき*1.7 東京新宿区百人町*1.7 東京文京区本郷*1.7 東大和市中央*1.7 伊豆大島町岡田*1.7 東京江東区森下*1.7 東京大田区多摩川*1.7 三鷹市野崎*1.6 東京江東区亀戸*1.6 町田市忠生*1.6 東京目黒区中央町*1.6 東京中央区築地*1.6 東京江東区東陽*1.6 武蔵野市吉祥寺東町*1.6 東京渋谷区宇田川町*1.5 東京板橋区板橋*1.5 東京練馬区東大泉*1.5 東京台東区東上野*1.5 東京墨田区吾妻橋*1.5 東京墨田区東向島*1.5 山梨県 1 東京千代田区麴町*1.4 東京港区白金*1.4 東京品川区北品川*1.4 東京中野区中央*1.4 東京中野区江古田*1.4 東京足立区中央本町*1.3 東京府中市宮西町*1.3 昭島市田中町*1.3 小金井市本町*1.3 国分寺市本多*1.3 武蔵村山市本町*1.3 あきる野市伊奈*1.3 東京中央区日本橋兜町*1.2 東京品川区広町*1.2 東京杉並区阿佐谷*1.2 東京豊島区東池袋*1.2 八王子市大横町*1.2 多摩市関戸*1.2 多摩市鶴牧*1.2 東京港区南青山*1.1 東京練馬区光が丘*1.1 八王子市石川町*1.1 東京世田谷区中町*1.0 伊豆大島町元町*0.9 伊豆大島町差本地*0.9 東京大田区蒲田*0.9 青梅市日向和田*0.9 伊豆大島町波浮港*0.8 東京大田区大森東*0.8 小平市小川町*0.8 国立市富士見台*0.8 青梅市東青梅*0.7 立川市泉町*0.7 檜原村本宿*0.7 清瀬市中清戸*0.6 瑞穂町箱根ヶ崎*0.6 三宅村神着*0.5 静岡県 2 東伊豆町奈良本*1.8 熱海市網代*1.7 1 伊豆の国市長岡*1.4 富士宮市弓沢町*1.3 熱海市泉*1.2 函南町平井*1.1 沼津市戸田*1.0 河津町田中*0.9 東伊豆町稲取*0.8 西伊豆町宇久須*0.8 伊豆の国市四日町*0.8 熱海市中央町*0.7 御殿場市役所*0.6 伊豆の国市田京*0.5 御殿場市萩原*0.5 福島県 1 葛尾村落合関下*1.3 群馬県 1 沼田市西倉内町*1.2 邑楽町中野*1.1 太田市西本町*1.0 片品村東小川*0.9 桐生市元宿町*0.9 桐生市新里町*0.9 群馬千代田町赤岩*0.9 沼田市利根町*0.8 富士見村田島*0.8 前橋市堀越町*0.7 館林市美園町*0.6 沼田市下久屋町*0.6 桐生市織姫町*0.6 伊勢崎市東町*0.6 片品村鎌田*0.6 板倉町板倉*0.5 長野県 1 佐久市白田*0.6 小海町豊里*0.6 中川村大草*0.6 木曽町日義*0.5				
11	7 21 43	根室半島南東沖 北海道	43° 10.7' N	146° 19.4' E	68km	M: 3.7
		1 中標津町丸山*1.3 根室市落石東*1.3 根室市瑠瑠瑠*1.1 浜中町霧多布*0.9 根室市牧の内*0.9 根室市厚床*0.7 標茶町塘路*0.6				
12	8 05 05	愛知県東部 長野県 愛知県	34° 54.8' N	137° 33.6' E	35km	M: 2.9
		1 売木村役場*0.7 1 新城市作手高里*0.7				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
13	8 07 50	千葉県北西部 茨城県 東京都 神奈川県	35°40.9' N	140°09.0' E	76km	M: 3.7
		1 坂東市岩井=1.0 1 東京千代田区大手町=0.8 東京江戸川区中央=0.7 東京江戸川区船堀*=0.6 東京葛飾区金町*=0.6 東京新宿区上落合*=0.6 東京目黒区中央*=0.5 東京文京区本郷*=0.5 1 横浜青葉区市が尾町*=0.7 川崎川崎区宮前町*=0.7 横浜神奈川区白幡上町*=0.5				
14	8 17 51	宮崎県南部山沿い地方 宮崎県 鹿児島県 熊本県	31°53.7' N	131°01.4' E	11km	M: 3.8
		3 高原町西麓*=2.9 都城市高崎町大牟田*=2.7 小林市真方=2.5 都城市菖蒲原=2.5 2 都城市姫城町*=2.3 都城市高城町穂満坊*=2.3 都城市山田町山田*=2.2 野尻町東麓*=2.2 都城市山之口町花木*=1.9 都城市北原*=1.8 小林市役所*=1.8 三股町五本松*=1.6 1 えびの市加久藤*=1.4 宮崎市田野町体育館*=1.2 宮崎市高岡町内山*=1.2 小林市中原*=1.2 綾町南俣健康センター*=1.1 西都市上の宮*=1.0 小林市細野*=1.0 綾町南俣*=0.9 都城市高崎町江平=0.9 国富町本庄*=0.9 高鍋町上江*=0.5 宮崎市霧島=0.5 2 曾於市財部町南俣*=2.2 1 霧島市隼人町内山田=1.0 1 錦町一武*=1.2 人吉市城本町=1.2 八代市坂本町*=0.7				
15	8 19 35	長野県南部 長野県	35°55.7' N	137°39.9' E	10km	M: 2.2
		1 木曾町新開*=0.6				
16	9 01 48	浦河沖 北海道	41°56.2' N	142°19.7' E	67km	M: 3.4
		1 新ひだか町静内ときわ町=0.6				
17	9 02 40	千葉県南部 千葉県	35°12.4' N	140°11.7' E	24km	M: 4.0
		2 大多喜町大多喜*=2.4 睦沢町下之郷*=1.9 勝浦市墨名=1.6 君津市久留里市場*=1.5 勝浦市新宮*=1.5 いすみ市国府台*=1.5 1 鴨川市八色=1.4 鴨川市横渚*=1.4 千葉一宮町一宮=1.1 いすみ市岬町長者*=1.1 大網白里町大網*=1.0 市原市姉崎*=0.9 鴨川市天津*=0.9 茂原市道表*=0.9 長南町長南*=0.8 御宿町須賀*=0.8 長生村本郷*=0.8 東金市日吉台*=0.6 白子町関*=0.6 木更津市潮見=0.6 長柄町桜谷*=0.6 1 東京千代田区大手町=0.6				
18	9 19 36	宮城県沖 岩手県 宮城県 山形県 福島県	38°16.9' N	142°02.1' E	67km	M: 4.9
		3 北上市二子町*=3.0 2 一関市千厩町*=2.4 一関市舞川=2.3 一関市花泉町*=2.2 陸前高田市高田町*=2.1 奥州市衣川区*=2.1 一関市山目*=2.0 藤沢町藤沢*=2.0 大船渡市大船渡町=1.9 金石市中妻町*=1.6 北上市柳原町=1.6 平泉町平泉*=1.6 奥州市胆沢区*=1.5 大船渡市猪川町=1.5 1 盛岡市玉山区薮川*=1.4 矢巾町南矢幅*=1.4 川井村田代*=1.3 岩手洋野町大野*=1.3 遠野市松崎町*=1.3 遠野市宮守町*=1.3 一関市川崎町*=1.3 金ヶ崎町西根*=1.3 住田町世田米*=1.3 奥州市水沢区佐倉河*=1.2 花巻市大迫町=1.2 花巻市石鳥谷町*=1.2 大槌町新町*=1.2 釜石市只越町=1.2 一関市大東町=1.2 山田町大沢*=1.2 紫波町日詰*=1.2 盛岡市山王町=1.1 二戸市福岡=1.1 花巻市材木町*=1.1 大船渡市盛町*=1.0 八幡平市田頭*=0.9 西和賀町沢内川舟*=0.9 奥州市水沢区大鐘町=0.9 一関市東山町*=0.9 宮古市五月町*=0.9 宮古市鎌ヶ崎=0.8 西和賀町沢内太田*=0.8 盛岡市馬場町*=0.7 川井村川井*=0.7 花巻市大迫総合支所*=0.6 宮古市茂市*=0.5 山田町八幡町=0.5 3 南三陸町歌津*=2.9 東松島市矢本*=2.9 石巻市桃生町*=2.8 栗原市志波姫*=2.8 栗原市瀬峰*=2.7 大崎市田尻*=2.7 涌谷町新町=2.6 仙台宮城野区苦竹*=2.6 栗原市金成*=2.5 栗原市高清水*=2.5 宮城川崎町前川*=2.5 2 登米市中田町=2.3 岩沼市桜*=2.3 仙台青葉区作並*=2.3 仙台区将監*=2.3 石巻市門脇*=2.3 塩竈市旭町*=2.3 大崎市古川三日町=2.2 大崎市古川北町*=2.2 名取市増田*=2.2 気仙沼市笹が陣*=2.2 栗原市築館*=2.2 登米市東和町*=2.2 登米市迫町*=2.2 利府町利府*=2.2 登米市南方町*=2.2 石巻市泉町=2.1 栗原市栗駒=2.1 大崎市松山*=2.1 大崎市鹿島台*=2.1 登米市登米町*=2.1 大河原町新南*=2.1 柴田町船岡=2.1 栗原市一迫*=2.1 石巻市相野谷*=2.0 宮城美里町北浦*=2.0 宮城美里町木間塚*=2.0 大衡村大衡*=2.0 女川町女川浜*=2.0 気仙沼市唐桑町*=2.0 登米市米山町*=2.0 色麻町四竈*=2.0 亘理町下小路*=1.9 大郷町粕川*=1.9 仙台青葉区大倉=1.9 大崎市鳴子*=1.9 角田市角田*=1.9 蔵王町門田*=1.9 気仙沼市赤岩=1.9 石巻市雄勝町*=1.9 石巻市前谷地*=1.9 南三陸町志津川=1.9 東松島市小野*=1.9 石巻市北上町*=1.8 仙台若林区遠見塚*=1.8 栗原市花山*=1.8 栗原市鶯沢*=1.8 仙台宮城野区五輪=1.8 宮城加美町中新田*=1.7 七ヶ浜町東宮浜*=1.7 仙台青葉区落合*=1.7 村田町村田*=1.6 仙台太白区山田*=1.6 山元町浅生原*=1.6 登米市豊里町*=1.6 仙台青葉区雨宮*=1.6 石巻市鮎川浜*=1.6 大崎市岩出山*=1.5 白石市亘理町*=1.5 大和町吉岡*=1.5 富谷町富谷*=1.5 1 丸森町鳥屋*=1.4 登米市津山町*=1.3 石巻市大瓜=1.2 多賀城市中央*=1.2 本吉町津谷*=1.1 丸森町上滝=1.1 宮城加美町小野田*=1.1 松島町松島=1.1 登米市石越町*=1.0 宮城加美町宮崎*=1.0 大崎市三本木*=1.0 七ヶ宿町関*=0.9 2 中山町長崎*=1.6 天童市老野森*=1.5 尾花沢市若葉町*=1.5 1 戸沢村古口*=1.4 東根市中央*=1.3 河北町谷地=1.3 舟形町舟形*=1.3 新庄市東谷地田町=1.2 山辺町緑ヶ丘*=1.1 米沢市林泉寺*=1.1 西川町大井沢*=1.0 大蔵村肘折*=1.0 寒河江市中央*=1.0 大石田町緑町*=0.9 寒河江市寒河江*=0.9 大江町左沢*=0.8 山形小国町岩井沢=0.6 白鷹町黒崎=0.6 西川町海味*=0.6 鮭川村佐渡*=0.5 2 田村市大越町*=2.3 国見町藤田*=2.2 相馬市中村*=2.2 葛尾村落合関下*=2.2 南相馬市鹿島区*=2.2 二本松市針道*=2.0 桑折町東大隅*=2.0 川俣町五百田*=2.0 白沢村糠沢*=1.9 田村市都路町*=1.9 福島伊達市梁川町*=1.9 田村市滝根町*=1.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島伊達市保原町※=1.8 檜葉町北田※=1.8 本宮町万世※=1.8 田村市常葉町※=1.7 福島伊達市前川原※=1.7 二本松市油井※=1.7 田村市船引町=1.7 福島市五老内町※=1.7 白河市表郷※=1.6 二本松市郭内※=1.6 飯館村伊丹沢※=1.6 福島伊達市月館町※=1.5 福島市松木町=1.5 福島広野町下北迫大谷地原※=1.5 福島市桜木町※=1.5 新地町谷地小屋※=1.5 1 玉川村小高※=1.4 富岡町本岡※=1.4 大熊町下野上※=1.4 浪江町幾世橋=1.4 南相馬市原町区高見町※=1.4 南相馬市小高区※=1.4 二本松市金色※=1.3 平田村永田※=1.3 浅川町浅川※=1.3 古殿町松川※=1.3 小野町中通※=1.3 小野町小野新町※=1.3 川内村下川内=1.3 南相馬市原町区三島町=1.3 飯野町飯野※=1.2 棚倉町棚倉中居野=1.2 川内村上川内早渡※=1.2 双葉町新山※=1.2 郡山市朝日=1.2 白河市新白河※=1.2 須賀川市八幡山※=1.2 須賀川市岩瀬支所※=1.2 福島広野町下北迫苗代替※=1.1 天栄村下松本※=1.1 葛尾村落合落合※=1.1 郡山市開成※=1.1 郡山市湖南町※=1.1 大熊町野上※=1.0 大玉村玉井※=1.0 矢祭町東館館本※=0.9 白河市東※=0.9 須賀川市八幡町※=0.9 三春町大町※=0.9 南相馬市原町区本町※=0.9 いわき市平四ツ波※=0.9 鏡石町鏡田※=0.9 川内村上川内小山平※=0.9 石川町下泉※=0.8 いわき市錦町※=0.8 大玉村曲藤=0.6 白河市郭内=0.6 青森県 1 青森南部町平※=0.8 東通村小田野沢※=0.6 五戸町古館=0.5 秋田県 1 横手市大雄※=0.8 仙北市西木町上桧木内※=0.7 横手市安田柳堤地内※=0.7 横手市平鹿町浅舞※=0.7 横手市大森町※=0.6 湯沢市川連町※=0.5 東成瀬村椿川※=0.5 東成瀬村田子内※=0.5 大仙市刈和野※=0.5 大仙市北長野※=0.5 横手市中央町※=0.5 茨城県 1 鉾田市当間※=1.4 常陸大宮市上村田※=1.2 日立市助川小学校※=1.1 日立市役所※=1.1 常陸太田市高柿町※=1.1 大子町池田※=1.1 常陸大宮市野口※=1.1 高萩市安良川※=0.8 ひたちなか市南神敷台※=0.8 常陸大宮市山方※=0.8 筑西市門井※=0.8 水戸市金町=0.8 城里町阿波山※=0.7 小美玉市堅倉※=0.7 土浦市大岩田=0.7 土浦市下高津※=0.7 石岡市柿岡=0.7 つくば市谷田部※=0.7 水戸市千波町※=0.7 小美玉市上玉里※=0.6 ひたちなか市東石川※=0.6 筑西市舟生=0.6 桜川市羽田※=0.6 水戸市中央※=0.6 小美玉市小川※=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸※=1.4 宇都宮市明保野町=0.8 那須烏山市中央=0.6				
19	10 05 04	紀伊水道 和歌山県	34° 05.7' N	135° 07.4' E	8km	M: 3.1
		2 海南市下津※=1.9 有田市初島町※=1.6 1 有田市箕島=1.3 湯浅町湯浅※=1.1 和歌山広川町広※=1.1 海南市日方※=1.0 紀美野町下佐々※=0.9				
20	10 10 06	茨城県沖 千葉県	35° 49.5' N	140° 55.8' E	29km	M: 3.0
		1 銚子市川口町=0.5 銚子市若宮町※=0.5				
21	10 19 58	茨城県沖 茨城県	36° 10.1' N	141° 16.6' E	49km	M: 3.9
		1 ひたちなか市南神敷台※=0.9 常陸大宮市上村田※=0.8 日立市助川小学校※=0.8 水戸市金町=0.7 茨城鹿嶋市宮中※=0.6 栃木県 1 茂木町小井戸※=1.0				
22	10 23 38	奄美大島近海 鹿児島県	27° 59.3' N	130° 11.0' E	40km	M: 4.0
		1 喜界町滝川=0.9				
23	11 07 51	紀伊水道 和歌山県	34° 07.2' N	135° 06.6' E	8km	M: 2.1
		1 有田市初島町※=0.5				
24	11 09 48	父島近海 東京都	27° 22.8' N	143° 05.2' E	2km	M: 4.8
		1 小笠原村三日月山=0.9 小笠原村父島=0.5				
25	11 23 04	奄美大島近海 鹿児島県	28° 00.3' N	130° 07.2' E	35km	M: 5.0
		2 喜界町滝川=2.1 1 奄美市名瀬港町=1.3				
26	11 23 38	和歌山県北部 和歌山県	34° 20.3' N	135° 29.7' E	9km	M: 2.3
		1 橋本市東家※=0.5				
27	12 02 50	茨城県北部 茨城県	36° 15.3' N	140° 28.6' E	53km	M: 2.9
		1 常陸大宮市上村田※=0.6				
28	12 10 59	新島・神津島近海 東京都	34° 20.6' N	139° 15.2' E	9km	M: 2.7
		2 新島村式根島=1.9 1 新島村本村※=1.4				
29	13 04 31	茨城県沖 福島県	36° 35.0' N	141° 11.6' E	48km	M: 3.9
		2 石川町下泉※=1.6 田村市都路町※=1.6 1 天栄村下松本※=1.3 葛尾村落合関下※=1.3 平田村永田※=1.2 白河市新白河※=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1 檜葉町北田※=1.0 二本松市油井※=1.0 二本松市針道※=0.9 福島広野町下北迫大谷地原※=0.9 会津若松市古川町※=0.9 川内村下川内=0.8 浪江町幾世橋=0.8 玉川村小高※=0.8 葛尾村落合落合※=0.8 郡山市開成※=0.8 浅川町浅川※=0.8 小野町中通※=0.8 小野町小野新町※=0.8 田村市滝根町※=0.8 田村市常葉町※=0.8 いわき市小名浜=0.8 二本松市郭内※=0.8 郡山市湖南町※=0.8 福島広野町下北迫苗代替※=0.7 白沢村糠沢※=0.7 古殿町松川※=0.7 大熊町下野上※=0.7 鏡石町鏡田※=0.7 川俣町五百田※=0.7 いわき市錦町※=0.6 大熊町野上※=0.6 飯館村伊丹沢※=0.6 富岡町本岡※=0.5 田村市船引町=0.5 いわき市平四ツ波※=0.5 茨城県 2 高萩市安良川※=2.0 高萩市本町※=1.5 1 日立市助川小学校※=1.3 鉾田市当間※=1.3 日立市十王町友部※=1.2 常陸大宮市上村田※=1.2				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		大子町池田※=1.1 北茨城市磯原町※=1.0 ひたちなか市南神敷台※=0.9 水戸市金町=0.8 常陸大宮市山方※=0.8 常陸大宮市上小瀬※=0.7 土浦市下高津※=0.7 茨城鹿嶋市宮中※=0.7 城里町阿波山※=0.6 小美玉市堅倉※=0.6 日立市役所※=0.6 鉾田市汲上※=0.6 つくば市谷田部※=0.5 ひたちなか市東石川※=0.5 石岡市柿岡=0.5 栃木県 2 茂木町小井戸※=1.9 1 茂木町茂木※=0.9 大田原市湯津上※=0.6 上河内町中里※=0.5 栃木那珂川町馬頭※=0.5 宮城県 1 岩沼市桜※=0.6				
30	13 14 59	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 揖斐川町東杉原※=1.0 揖斐川町東津汲※=0.6	35°30.8' N	136°22.4' E	13km	M: 2.5
31	13 22 25	オホーツク海南部 北海道 1 別海町本別海※=1.0 根室市落石東※=0.9 別海町常盤=0.9 根室市瑛瑠瑠※=0.8 根室市厚床※=0.8 標茶町塘路※=0.7 函館市新浜町※=0.6 根室市牧の内※=0.6 十勝大樹町生花※=0.6 青森県 1 東通村小田野沢※=1.0 岩手県 1 岩手洋野町大野※=0.6	46°26.1' N	146°44.3' E	380km	M: 5.3
32	14 00 06	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校※=1.0 常陸大宮市上村田※=0.7 ひたちなか市南神敷台※=0.6 水戸市金町=0.5 高萩市安良川※=0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 茨城鹿嶋市宮中※=0.5	36°00.6' N	141°21.1' E	43km	M: 4.1
33	14 00 51	奄美大島近海 鹿児島県 3 天城町平土野※=2.7 2 瀬戸内町与路島※=2.3 瀬戸内町請島※=2.2 瀬戸内町加計呂麻島※=2.1 天城町当部=1.8 奄美市名瀬港町=1.5 宇検村湯湾※=1.5 1 和泊町国頭=0.9	28°31.7' N	128°36.9' E	108km	M: 4.6
34	14 02 54	福島県会津地方 福島県 1 檜枝岐村上河原※=1.4	37°02.2' N	139°22.5' E	8km	M: 1.9
35	14 03 34	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.5	34°13.5' N	139°10.8' E	11km	M: 2.2
36	14 03 36	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.9	34°13.9' N	139°10.6' E	11km	M: 2.1
37	14 05 20	渡島支庁東部 北海道 1 七飯町本町※=0.8 八雲町上の湯=0.7 渡島森町上台町※=0.6	41°58.8' N	140°31.7' E	15km	M: 2.7
38	14 11 22	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町※=1.3	36°01.2' N	137°23.1' E	6km	M: 2.1
39	14 12 32	岩手県沿岸北部 岩手県 1 北上市二子町※=0.9 釜石市中妻町※=0.6 福島県 1 川俣町五百田※=0.5	39°37.6' N	141°27.6' E	103km	M: 3.5
40	14 15 02	浦河沖 北海道 1 新ひだか町静内ときわ町=1.4 新ひだか町三石旭町※=1.0 新冠町北星町※=0.9 浦河町潮見=0.9 新ひだか町静内御幸町※=0.9 様似町栄町※=0.8 浦河町築地※=0.7 函館市泊町※=0.6 えりも町えりも岬※=0.6 函館市川汲町※=0.6 函館市新浜町※=0.5 青森県 1 階上町道仏※=1.0 東通村小田野沢※=0.9 東通村砂子又※=0.8 岩手県 1 岩手洋野町大野※=0.7	41°52.8' N	142°12.8' E	65km	M: 4.0
41	14 23 56	日高支庁東部 北海道 2 幕別町忠類錦町※=1.7 十勝大樹町生花※=1.6 1 浦幌町桜町※=1.3 浦河町築地※=1.2 浦河町潮見=1.1 更別村更別※=1.0 十勝大樹町東本通※=0.9 様似町栄町※=0.7 広尾町並木通=0.6 えりも町目黒※=0.5 豊頃町茂岩本町※=0.5	42°19.3' N	143°01.1' E	51km	M: 3.7
42	15 07 52	日高支庁東部 北海道 1 浦河町潮見=0.5	42°11.4' N	142°59.2' E	50km	M: 3.7
43	15 14 50	宮城県北部 宮城県 3 東松島市矢本※=2.5 2 東松島市小野※=2.4 大崎市鹿島台※=1.9 1 石巻市泉町=1.4 石巻市桃生町※=1.4 石巻市門脇※=1.2 涌谷町新町=1.1 石巻市前谷地※=0.9 大崎市松山※=0.8 宮城美里町木間塚※=0.7 南三陸町歌津※=0.6	38°26.8' N	141°12.8' E	11km	M: 3.3
44	16 00 05	長野県南部 岐阜県 1 高山市高根町※=0.7	35°53.9' N	137°37.8' E	8km	M: 2.2
45	16 11 22	日本海中部 北海道 2 浦幌町桜町※=1.9 1 浦河町潮見=1.1 幕別町忠類錦町※=1.0 様似町栄町※=0.9 別海町常盤=0.8 白糠町西1条※=0.7	41°17.0' N	136°04.6' E	408km	M: 5.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		新ひだか町三石旭町※=0.7 浦河町築地※=0.7 新ひだか町静内ときわ町=0.6 新冠町北星町※=0.6 根室市落石東※=0.5 青森県 1 東通村小田野沢※=0.6 岩手県 1 野田村野田※=0.9 大槌町新町※=0.8 山田町大沢※=0.8 陸前高田市高田町※=0.7 宮城県 1 登米市迫町※=0.6 登米市南方町※=0.5 新潟県 1 妙高市栄町※=0.6 長野県 1 茅野市葛井公園※=0.9				
46	16 19 35	長野県南部 長野県 1 王滝村鈴ヶ沢※=1.4 王滝村役場※=0.7 木曾町開田高原西野※=0.7	35° 51.4' N	137° 30.3' E	6km	M: 2.5
47	16 21 29	北海道北西沖 北海道 1 留萌市幸町※=0.6 増毛町岩尾※=0.5	44° 08.8' N	140° 07.7' E	20km	M: 4.0
48	16 22 03	釧路支庁中南部 北海道 1 十勝大樹町生花※=0.8 標茶町塘路※=0.5	43° 11.0' N	144° 28.3' E	123km	M: 3.6
49	17 02 52	滋賀県北部 滋賀県 1 大津市木戸=0.8 野洲市西河原※=0.6 守山市吉身※=0.5	35° 12.2' N	135° 53.7' E	11km	M: 2.7
50	17 09 17	日高支庁東部 北海道 1 幕別町忠類錦町※=0.6	42° 19.7' N	143° 00.7' E	53km	M: 3.2
51	17 11 53	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.9	34° 20.5' N	139° 08.9' E	0km	M: 1.6
52	17 14 39	岩手県沖 岩手県 1 普代村銅屋※=0.7 岩手洋野町大野※=0.7 二戸市福岡=0.7	39° 59.2' N	141° 57.6' E	50km	M: 3.4
53	18 08 48	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町※=0.6	36° 02.2' N	137° 29.5' E	7km	M: 1.8
54	19 14 51	長野県中部 岐阜県 1 高山市高根町※=1.2	36° 03.8' N	137° 33.6' E	8km	M: 2.7
55	19 21 16	釧路沖 北海道 1 標茶町塘路※=0.6	42° 59.3' N	144° 49.0' E	60km	M: 3.3
56	20 07 57	広島県南東部 広島県 2 呉市倉橋町支所※=1.5 1 広島西区己斐※=1.2 広島安佐北区可部南※=1.0 呉市音戸町※=1.0 東広島市福富町※=1.0 東広島市豊栄町※=1.0 坂町役場※=1.0 広島佐伯区湯来町運動広場※=0.9 呉市広※=0.9 世羅町西上原※=0.9 広島中区羽衣町※=0.9 北広島町有田=0.9 三原市久井町※=0.9 江田島市沖美町※=0.9 三原市大和町※=0.8 広島安芸区中野※=0.8 広島安佐南区緑井※=0.8 呉市倉橋町鷹ヶ巣=0.7 安芸高田市甲田町※=0.7 廿日市市大野※=0.7 海田町上市※=0.7 熊野町役場※=0.7 呉市下蒲刈町※=0.7 安芸高田市向原町※=0.7 三原市本郷町※=0.6 東広島市西条栄町※=0.6 尾道市向島町※=0.6 呉市宝町=0.5 呉市安浦町※=0.5 広島南区宇品海岸※=0.5 安芸高田市吉田町※=0.5 広島佐伯区利松※=0.5 山口県 1 周防大島町久賀※=0.5	34° 16.5' N	132° 44.4' E	44km	M: 3.5
57	20 10 20	苫小牧沖 青森県 1 東通村小田野沢※=0.5	41° 56.6' N	141° 15.7' E	124km	M: 3.1
58	20 10 43	和歌山県北部 和歌山県 3 紀の川市桃山町元※=2.7 2 紀美野町下佐々※=2.0 かつらぎ町丁ノ町※=1.9 岩出市西野※=1.9 紀の川市西大井※=1.8 紀の川市那賀支所※=1.8 紀の川市粉河=1.7 湯浅町湯浅※=1.5 紀の川市貴志川町神戸※=1.5 1 紀美野町神野市場※=1.4 和歌山高野町高野山中学校=1.3 紀の川市那賀総合センター※=1.2 和歌山市男野芝丁=1.2 橋本市高野口町名倉※=1.1 海南市下津※=1.1 和歌山広川町広※=0.9 橋本市東家※=0.9 和歌山市一番丁※=0.8 かつらぎ町花園梁瀬※=0.8 海南市日方※=0.8 有田川町下津野※=0.8 有田川町清水※=0.6 九度山町九度山※=0.5 大阪府 1 泉南市男里※=0.7 奈良県 1 五條市二見※=0.9 高取町観音寺※=0.6	34° 13.9' N	135° 24.1' E	9km	M: 3.3
59	21 11 36	福岡県西方沖 福岡県 1 福岡西区玄界島=1.2	33° 42.0' N	130° 14.7' E	4km	M: 1.6
60	21 18 45	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 2 さつま町神子※=1.6 1 さつま町宮之城屋地=1.2	31° 58.0' N	130° 28.3' E	5km	M: 3.0
61	22 02 32	茨城県沖 茨城県 1 水戸市金町=0.7 日立市助川小学校※=0.7 高萩市安良川※=0.6 ひたちなか市南神敷台※=0.5	36° 22.6' N	141° 06.6' E	48km	M: 3.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
62	22 19 15	栃木県 1 益子町益子=0.5				
63	22 22 52	福島県沖 宮城県 福島県 日高支庁西部 北海道 1 日高支庁日高町門別*=1.3 浦幌町桜町*=1.2 新ひだか町静内ときわ町=1.0 函館市新浜町*=1.0 新冠町北星町*=1.0 むかわ町穂別*=0.8 千歳市若草*=0.8 新ひだか町三石旭町*=0.6 浦河町潮見=0.6 浦河町築地*=0.6 新ひだか町静内御幸町*=0.5 函館市川汲町*=0.5 苫小牧市旭町*=0.5 函館市泊町*=0.5 青森県 1 東通村小田野沢*=1.1 東通村砂子又*=0.7 岩手県 1 岩手洋野町大野*=0.6	37° 45.3' N 42° 40.5' N	141° 05.7' E 142° 09.5' E	65km 130km	M: 3.6 M: 4.0
64	23 06 33	茨城県沖 茨城県 栃木県 1 日立市助川小学校*=0.5 1 茂木町小井戸*=0.7	36° 21.0' N	141° 29.2' E	53km	M: 3.8
65	23 11 14	宮古島近海 沖縄県 3 宮古島市城辺福里=2.5 2 宮古島市平良西仲宗根=2.3 1 宮古島市平良下里=1.4 宮古島市平良西里*=1.2 宮古島市伊良部*=1.0	24° 36.1' N	125° 29.8' E	10km	M: 4.4
66	23 19 05	秋田県内陸北部 秋田県 1 北秋田市阿仁銀山*=1.0 北秋田市阿仁水無*=0.5	39° 58.0' N	140° 24.7' E	7km	M: 2.3
67	23 21 02	新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市土川*=0.6	37° 10.5' N	138° 49.2' E	7km	M: 2.8
68	24 03 36	釧路沖 北海道 1 浜中町霧多布*=0.5	42° 50.3' N	145° 03.2' E	50km	M: 3.8
69	24 04 17	愛知県西部 愛知県 2 犬山市五郎丸*=2.1 1 一宮市緑*=0.9 扶桑町高雄*=0.8 小牧市安田町*=0.6 一宮市木曾川町*=0.6 愛知江南市赤童子町*=0.5 岐阜県 1 岐南町八剣*=1.0 各務原市川島河田町*=0.8	35° 19.9' N	136° 53.2' E	10km	M: 2.9
70	24 04 29	岩手県沿岸北部 岩手県 2 岩手洋野町大野*=1.5 1 遠野市松崎町*=1.0 葛巻町葛巻元木=0.8 川井村川井*=0.8 普代村銅屋*=0.7 北上市二子町*=0.7 川井村田代*=0.7 遠野市宮守町*=0.7 花巻市大迫総合支所*=0.6 盛岡市玉山区薮川*=0.6 宮古市茂市*=0.6 八幡平市田頭*=0.6	39° 45.3' N	141° 50.9' E	57km	M: 3.5
71	24 07 18	根室半島南東沖 北海道 2 根室市落石東*=2.4 根室市瑛瑠瑁*=2.3 羅臼町岬町*=2.1 浜中町霧多布*=2.0 釧路市黒金町*=2.0 標茶町塘路*=1.9 中標津町丸山*=1.9 標津町北2条*=1.9 厚岸町尾幌=1.8 根室市厚床*=1.8 鶴居村鶴居東*=1.7 別海町西春別*=1.6 釧路市幸町=1.6 別海町本別海*=1.5 白糠町西1条*=1.5 1 釧路市音別町直別*=1.4 根室市牧の内*=1.2 別海町常盤=1.1 釧路町別保*=1.0 中標津町養老牛=1.0 十勝池田町西1条*=0.9 弟子屈町弟子屈*=0.9 羅臼町緑町*=0.9 釧路市阿寒町中央*=0.9 足寄町南1条*=0.9 足寄町上螺湾=0.8 斜里町ウトロ香川*=0.8 新得町2条*=0.8 十勝大樹町生花*=0.8 厚岸町真栄町*=0.7 標茶町川上*=0.7 根室市弥栄=0.7 弟子屈町美里=0.7 十勝清水町南4条=0.6 羅臼町春日=0.5 清里町羽衣町*=0.5 上士幌町上士幌*=0.5 本別町向陽町*=0.5 鹿追町東町*=0.5	43° 01.0' N	145° 50.4' E	67km	M: 4.9
72	24 09 26	日向灘 宮崎県 2 南郷町南町*=2.0 1 宮崎市松橋*=1.4 日南市吾田東*=1.3 日南市油津=1.1 宮崎市霧島=0.9 国富町本庄*=0.9 北郷町郷之原*=0.9 新富町上富田=0.7 宮崎市田野町体育館*=0.7 西都市上の宮*=0.5	31° 44.8' N	131° 40.2' E	31km	M: 4.0
73	24 15 34	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福里=0.6	24° 36.1' N	125° 28.7' E	7km	M: 3.1
74	24 15 51	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本美里町馬場*=1.9 宇城市豊野町*=1.9 富合町清藤*=1.7 甲佐町豊内*=1.7 西原村小森*=1.6 宇城市松橋町=1.5 1 宇土市宇土*=1.4 嘉島町上島*=1.4 八代市坂本町*=1.3 宇城市不知火町*=1.2 城南町宮地*=1.1 熊本氷川町島地*=1.1 宇城市小川町*=0.9 菊池市旭志*=0.9 熊本市京町=0.8 八代市鏡町*=0.8 人吉市城本町=0.5	32° 41.8' N	130° 47.1' E	10km	M: 3.4
75	24 15 55	伊予灘 愛媛県 1 西条市丹原町鞍瀬=0.5	33° 48.3' N	132° 30.6' E	45km	M: 3.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
76	24 18 42	山口県 1 上関町長島*0.9 平生町平生*0.7 周防大島町西安下庄*0.7 周防大島町久賀*0.5 新島・神津島近海 34°16.6' N 139°06.9' E 10km M: 3.1 東京都 3 新島村式根島=2.8 2 神津島村金長=1.7 神津島村役場*1.7 1 新島村本村*1.0				
77	26 00 51	宮城県沖 宮城県 1 南三陸町歌津*0.7 気仙沼市赤岩=0.6	38°53.1' N	141°39.0' E	68km	M: 3.2
78	26 05 36	和歌山県北部 和歌山県 1 海南市日方*0.5	34°09.4' N	135°09.0' E	6km	M: 1.8
79	26 07 03	伊予灘 愛媛県 4 松山市中島大浦*3.7 伊方町湊浦*3.7 大洲市大洲*3.5 3 八幡浜市保内町*3.4 今治市吉海町*3.3 今治市大三島町*3.2 内子町平岡*3.1 西予市三瓶町*3.1 八幡浜市五反田*3.1 大洲市長浜*3.0 宇和島市津島町*3.0 内子町内子*2.9 西予市野村町=2.9 今治市南宝来町二丁目*2.9 松山市北持田町=2.8 西予市宇和町*2.8 今治市菊間町*2.8 今治市南宝来町一丁目*2.7 今治市大西町*2.7 大洲市肱川町*2.7 松野町松丸*2.6 伊予市下吾川*2.6 宇和島市丸穂*2.6 愛南町柏*2.6 上島町弓削*2.6 松山市北条辻*2.6 松山市富久町*2.5 久万高原町久万*2.5 宇和島市住吉町=2.5 伊方町三崎*2.5 宇和島市吉田町*2.5 2 今治市宮窪町*2.4 今治市上浦町*2.4 西条市周布*2.4 上島町岩城*2.4 宇和島市三間町*2.4 八幡浜市広瀬=2.3 大洲市豊茂=2.3 愛南町船越*2.3 今治市波方町*2.3 西条市丹原町鞍瀬=2.3 愛媛松前町筒井*2.3 西条市丹原町池田*2.2 伊方町三机*2.2 愛南町一本松*2.1 伊予市中山町*2.1 今治市朝倉北*2.0 砥部町総津*2.0 砥部町宮内*2.0 愛南町城辺*2.0 西条市新田*2.0 鬼北町近永*2.0 西条市小松町*2.0 東温市見奈良*1.9 大洲市河辺町*1.9 上島町生名*1.9 新居浜市一宮町=1.8 東温市南方*1.8 内子町小田*1.8 西予市城川町*1.8 愛南町御荘*1.7 四国中央市三島宮川*1.6 伊予市双海町*1.6 鬼北町下鍵山*1.6 今治市玉川町*1.6 新居浜市別子山*1.5 四国中央市金生町*1.5 1 今治市伯方町*1.4 四国中央市土居町*1.3 久万高原町東川*1.3 久万高原町洪草*1.3 四国中央市新宮町*1.2 上島町魚島*1.2 新居浜市中筋町*1.0 久万高原町柳井川*0.9 山口県 4 周防大島町森*4.3 周防大島町平野*4.1 周防大島町久賀*3.9 周防大島町西安下庄*3.8 山口市秋穂東*3.6 3 防府市西浦*3.4 平生町平生*3.4 岩国市横山*3.3 田布施町下田布施 2*3.3 岩国市今津=3.3 岩国市由宇町*3.1 柳井市大島*3.1 上関町長島*3.1 山口市阿知須*3.1 周南市岐山通り*3.1 周南市富田*3.1 下松市大手町*3.0 周防大島町小松*3.0 宇部市東須恵*3.0 柳井市南町*3.0 周南市桜馬場通り*2.8 和木町和木*2.8 宇部市常盤町*2.7 山陽小野田市日の出*2.6 岩国市玖珂総合支所*2.6 光市中央*2.6 田布施町下田布施=2.6 下関市竹崎=2.5 萩市土原=2.5 2 萩市江向*2.4 山口市周布=2.3 山口市亀山町*2.3 山口市徳地堀*2.3 岩国市玖珂町阿山*2.3 防府市寿=2.2 阿東町徳佐*2.2 下関市清末陣屋*2.1 下関市菊川町田部*2.1 阿武町奈古*2.1 長門市三隅*2.0 山口市秋穂二島*2.0 岩国市周東町下久原*2.0 上関町室津 (旧) *2.0 岩国市美川町高ヶ原*1.9 宇部市船木*1.9 萩市川上*1.9 周南市呼坂*1.9 下松市瀬戸=1.9 下関市豊北町角島*1.8 光市岩田*1.8 周南市鹿野上*1.7 岩国市錦町広瀬*1.7 岩国市美和町生見*1.7 山陽小野田市鴨庄*1.7 長門市新別名*1.7 秋芳町秋吉*1.7 下関市豊田町一ノ俣=1.6 萩市明木*1.6 長門市日置*1.6 美祿市大嶺町*1.6 下関市豊浦町川棚=1.5 宇部市野中=1.5 1 萩市福井*1.4 美東町大田*1.4 岩国市本郷町本郷*1.4 岩国市美川町四馬神*1.3 下関市豊浦町浄水場*1.2 萩市下田万*1.2 萩市須佐*1.2 萩市吉部*1.1 阿東町生雲*1.1 下関市豊田町殿敷*1.1 下関市豊北町滝部*1.1 長門市東深川*1.0 下関市役所*1.0 萩市見島*0.7 大分県 4 白杵市白杵*4.4 国東市田深*4.0 佐伯市鶴見*3.9 佐伯市蒲江=3.8 佐伯市中村南=3.6 国東市鶴川=3.6 佐伯市役所*3.5 佐伯市上浦*3.5 白杵市乙見=3.5 佐伯市米水津*3.5 3 大分市長浜=3.4 津久見市宮本町*3.4 姫島村役場*3.2 国東市国見町伊美*3.2 大分市碩田町*3.2 佐伯市春日町*3.2 豊後大野市千歳町*3.2 豊後高田市真玉*3.1 国東市安岐町*3.1 佐伯市弥生*3.1 豊後大野市犬飼町*3.1 竹田市久住町*3.1 竹田市直入町*3.1 大分市舞鶴町*3.0 津久見市立花町*2.9 白杵市野津町*2.9 国東市武蔵町*2.9 杵築市南杵築*2.8 由布市挾間町*2.8 豊後高田市香々地*2.8 豊後大野市清川町*2.8 国東市国見町西方寺=2.8 竹田市萩町*2.8 佐伯市直川*2.7 豊後高田市御玉*2.7 日出町役場*2.7 豊後大野市大野町*2.5 竹田市竹田小学校*2.5 大分市関*2.5 杵築市山香町*2.5 2 別府市鶴見=2.4 別府市上野口町*2.4 豊後大野市三重町=2.4 宇佐市上田*2.3 大分市野津原*2.3 竹田市会々*2.3 中津市三光*2.2 宇佐市安心院町*2.2 由布市庄内町*2.2 佐伯市本匠*2.2 豊後大野市朝地町*2.2 中津市植野*2.1 宇佐市院内町*2.1 豊後大野市緒方町*2.1 由布市湯布院町川北*2.0 中津市豊田町*1.9 杵築市大田*1.9 由布市湯布院町川上*1.9 竹田市直入町長湯小学校*1.9 中津市上宮永=1.7 佐伯市宇目*1.5 1 玖珠町帆足=1.2 中津市耶馬溪町*1.1 日田市三本松=1.0 3 大竹市小方*3.4 呉市倉橋町支所*3.3 呉市川尻町*3.2 江田島市能美町*3.1 呉市安浦町*3.1 府中町大通り*3.1 大崎上島町東野*3.0 広島佐伯区利松*3.0 廿日市市大野*3.0 呉市音戸町*2.9 呉市広*2.8 呉市中央*2.8 江田島市沖美町*2.8 三原市本郷町*2.8 呉市宝町=2.8 広島南区宇品海岸*2.7 三原市門一町=2.7 竹原市中央*2.7 大崎上島町中野*2.7 廿日市市津田*2.6 呉市下蒲刈町*2.6 広島中区大手町*2.6 呉市豊町*2.6 広島中区羽衣町*2.6 広島安芸区中野*2.5 広島中区上八丁堀=2.5 広島西区已斐*2.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		東広島市黒瀬町=2.5 2 安芸高田市向原町*=2.4 尾道市向島町*=2.4 呉市倉橋町鷺ヶ巣=2.4 海田町上市*=2.4 江田島市江田島町*=2.4 大崎上島町木江*=2.4 坂町役場*=2.3 広島佐伯区湯来町運動広場*=2.3 江田島市大柿町*=2.3 尾道市瀬戸田町*=2.2 呉市蒲刈町*=2.2 広島安佐北区可部南*=2.2 呉市豊浜町*=2.1 東広島市河内町*=2.1 福山市松永町=2.1 三原市久井町*=2.1 尾道市久保*=2.1 三原市大和町*=2.1 廿日市市吉和*=2.0 尾道市因島土生町*=2.0 北広島町有田=2.0 世羅町西上原*=2.0 広島安佐南区緑井*=2.0 廿日市市下平良*=2.0 呉市焼山*=1.9 呉市郷原町*=1.9 安芸高田市向原郵便局*=1.9 東広島市福富町*=1.8 安芸太田町戸河内*=1.8 東広島市安芸津町*=1.8 安芸高田市吉田町*=1.8 東広島市西条栄町*=1.8 福山市駅家町*=1.7 福山市内海町*=1.7 世羅町東神崎*=1.7 熊野町役場*=1.7 安芸高田市甲田町*=1.7 北広島町都志見=1.7 東広島市豊栄町*=1.7 広島府中市府川町*=1.6 北広島町豊平郵便局*=1.5 北広島町戸谷*=1.5 三原市館町*=1.5 安芸高田市美土里町*=1.5 福山市東桜町*=1.5 1 広島三次市十日市中=1.4 広島三次市三次町*=1.4 広島三次市吉舎町*=1.4 広島三次市三和町*=1.4 尾道市御調町*=1.4 福山市新市町*=1.4 福山市沼隈町*=1.4 広島佐伯区湯来町和田*=1.4 廿日市市宮島町*=1.4 安芸高田市八千代町*=1.3 世羅町小国*=1.3 広島東区福田*=1.3 広島三次市三良坂町*=1.2 庄原市中本町*=1.2 安芸高田市高宮町*=1.2 北広島町大朝*=1.2 広島三次市君田町*=1.1 尾道市長江*=1.1 広島府中市上下町矢多田=1.1 神石高原町油木*=1.1 神石高原町高光*=1.0 安芸太田町加計*=1.0 庄原市高野町*=1.0 安芸太田町筒賀*=0.9 広島三次市甲奴町*=0.9 庄原市総領町*=0.8 広島三次市布野町*=0.8 広島三次市作木町*=0.8 神石高原町小島*=0.8 庄原市西城町大佐*=0.7 庄原市東城町*=0.7 広島三次市甲奴町図書館*=0.7 北広島町川小田*=0.7 広島府中市上下町上下*=0.5 庄原市口和町*=0.5 高知県 3 宿毛市桜町*=3.1 2 黒潮町入野=2.4 黒潮町佐賀*=2.4 四万十市八反原児童公園*=2.3 宿毛市片島=2.2 四万十市西土佐江川崎*=2.2 いの町上八川*=2.0 四万十町田野々*=1.9 四万十市中村大橋通*=1.8 四万十町十川*=1.8 いの町長沢*=1.7 高知香南市赤岡支所*=1.7 土佐清水市中浜*=1.7 土佐市蓮池*=1.7 高知市丸ノ内*=1.6 須崎市西糺町*=1.6 佐川町役場*=1.6 土佐清水市足摺岬=1.6 中土佐町久礼*=1.6 梶原町広野*=1.5 高知市本町=1.5 高知市役所*=1.5 1 いの町脇ノ山*=1.4 高知香南市夜須町坪井*=1.4 梶原町梶原*=1.4 室戸市室津*=1.3 安芸市西浜=1.3 本山町本山*=1.3 土佐町土居*=1.3 仁淀川町大崎*=1.3 安芸市矢ノ丸*=1.2 大川村小松*=1.2 仁淀川町土居*=1.2 香美市物部岡大栃*=1.2 三原村来栖野*=1.1 南国市オオソネ*=1.1 越知町越知*=1.1 高知田野町役場*=1.0 高知春野町西分*=1.0 津野町永野*=1.0 香美市役所*=1.0 土佐清水市天神町*=1.0 土佐清水市有永=0.9 高知市土佐山*=0.9 仁淀川町森*=0.9 芸西村和食*=0.8 大豊町高須*=0.8 高知香南市吉川町吉原*=0.8 四万十町窪川中津川=0.8 奈半利町役場*=0.8 香美市物部町神池=0.7 香美市香北町美良布*=0.7 高知市鏡小浜*=0.7 中土佐町大野見吉野*=0.7 須崎市山手町=0.7 香美市土佐山田町岩積*=0.6 いの町役場*=0.6 高知香南市市野町西野*=0.6 熊本県 3 阿蘇市波野*=3.2 南阿蘇村吉田*=2.6 産山村山鹿*=2.5 2 和水町江田*=2.3 山都町今*=2.2 玉名市横島町*=2.1 富合町清藤*=2.1 宇城市松橋町=2.0 天草市五和町*=2.0 南阿蘇村中松=1.9 玉名市天水町*=1.9 山鹿市鹿央町*=1.8 益城町宮園*=1.8 宇土市宇土*=1.7 合志市竹迫*=1.7 人吉市城本町=1.7 熊本市京町=1.7 長洲町長洲*=1.6 宇城市不知火町*=1.6 宇城市豊野町*=1.6 阿蘇市内牧*=1.6 熊本市大江*=1.6 南関町関町*=1.5 西原村小森*=1.5 熊本美里町馬場*=1.5 山都町大平*=1.5 和水町板橋*=1.5 南阿蘇村河陰*=1.5 山鹿市菊鹿町*=1.5 山鹿市鹿本町*=1.5 菊池市旭志*=1.5 1 菊池市七城町*=1.4 玉東町木葉*=1.4 植木町岩野*=1.4 大津町大津*=1.3 多良木町多良木=1.2 荒尾市宮内出目*=1.1 上天草市大矢野町=1.1 芦北町芦北=1.0 八代市平山新町=0.8 宮崎県 3 北川町白石中央住宅*=2.7 延岡市北浦町古江*=2.5 2 高千穂町三田井=2.3 高千穂町寺迫*=2.1 延岡市古城町*=2.0 高鍋町上江*=2.0 延岡市北方町卯*=1.7 西都市聖陵町*=1.7 椎葉村総合運動公園*=1.7 椎葉村下福良*=1.7 五ヶ瀬町三ヶ所*=1.7 宮崎市松橋*=1.7 南郷町南町*=1.7 宮崎都農町役場*=1.6 高原町西麓*=1.6 野尻町東麓*=1.6 宮崎市橋通東*=1.5 1 延岡市東本小路*=1.4 西都市上の宮*=1.4 宮崎市高岡町内山*=1.4 小林市真方=1.4 川南町川南*=1.3 北川町川内名*=1.3 日之影町岩井川*=1.3 延岡市天神小路=1.2 新富町上富田=1.1 木城町高城*=1.1 宮崎市田野町体育館*=1.1 小林市役所*=1.1 宮崎市霧島=1.0 国富町本庄*=1.0 延岡市北方町末=0.9 日向市東郷町山陰*=0.9 宮崎美郷町田代*=0.9 都城市菖蒲原=0.9 綾町南俣健康センター*=0.8 都城市姫城町*=0.7 日向市富高*=0.6 宮崎都農町川北=0.5 諸塚村家代*=0.5 日向市亀崎=0.5 鳥取県 2 湯梨浜町龍島*=2.2 米子市東町*=2.0 北栄町土下*=1.7 米子市博労町=1.6 岩美町浦富=1.6 米子市淀江町*=1.5 境港市東本町=1.5 日吉津村日吉津*=1.5 鳥取市吉方=1.5 1 鳥取市鹿野町鹿野*=1.4 倉吉市関金町大鳥居*=1.4 湯梨浜町久留*=1.4 境港市上道町*=1.3 鳥取市吉成*=1.2 伯耆町吉長*=1.2 伯耆町溝口*=1.2 鳥取市鹿野町鹿野小学校*=1.2 鳥取市青谷町青谷*=1.2 北栄町由良宿*=1.2 鳥取南部町天萬*=1.1 倉吉市葵町*=0.9 鳥取南部町法勝寺*=0.8 湯梨浜町泊*=0.7 日南町霞*=0.7 八頭町郡家*=0.6 日南町生山*=0.5 島根県 2 吉賀町六日市*=2.4 益田市常盤町*=2.3 大田市仁摩町仁万*=2.0 浜田市三隅町三隅*=1.9 益田市匹見町匹見*=1.8 浜田市殿町*=1.7 安来市伯太町東母里*=1.6 奥出雲町三成*=1.5 1 松江市末次町*=1.4 益田市美都町都茂*=1.4 邑南町淀原*=1.4 松江市西川津町*=1.3 邑南町下口羽*=1.3 松江市玉湯町湯町*=1.2 出雲市塩治有原町*=1.2 出雲市平田町*=1.2 雲南市掛合町掛合*=1.2 島根美郷町邑智高校*=1.2 島根美郷町都賀本郷*=1.2 邑南町三日市*=1.2 安来市安来町*=1.1 益田市匹見町石谷=1.1 吉賀町柿木村柿木*=1.1 出雲市今市町=1.1 雲南市大東町大東=1.0 津和野町日原*=1.0 浜田市旭町今市*=1.0 安来市島田町*=0.9 益田市水分町*=0.8 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁*=0.8 松江市西津田=0.7 岡山県 2 玉野市宇野*=2.3 岡山市瀬崎町*=2.1 浅口市金光町*=1.9 倉敷市船穂町*=1.9 矢掛町矢掛*=1.9 和気町矢田*=1.7 井原市井原町*=1.6 真庭市久世*=1.6 早島町前潟*=1.6 笠岡市笠岡*=1.5 岡山瀬戸町瀬戸*=1.5 真庭市西河内=1.5 里庄町里見*=1.5 岡山市新屋敷*=1.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		瀬戸内市長船町＊=1.5 倉敷市真備町＊=1.5 1 備前市東片上＊=1.4 瀬戸内市呂久町＊=1.4 赤磐市上市=1.4 新見市哲西町＊=1.3 倉敷市沖＊=1.3 真庭市落合垂水＊=1.2 岡山市大供＊=1.2 倉敷市白楽町＊=1.2 和気町尺所＊=1.2 赤磐市松木＊=1.2 浅口市天草公園=1.2 真庭市下方＊=1.2 岡山市桑田町=1.1 岡山市御津金川＊=1.1 倉敷市下津井＊=1.1 真庭市美甘＊=1.1 美作市江見＊=1.1 浅口市寄島町＊=1.1 真庭市蒜山福田＊=1.0 総社市地頭片山＊=1.0 新見市唐松＊=0.9 鏡野町上齋原＊=0.9 浅口市鴨方町＊=0.9 総社市清音軽部＊=0.9 高梁市松原通＊=0.9 吉備中央町豊野＊=0.9 津山市中北下＊=0.8 赤磐市町荊田＊=0.8 岡山美咲町久木＊=0.8 笠岡市殿川＊=0.8 総社市中央＊=0.8 高梁市原田南町＊=0.8 高梁市成羽町＊=0.8 備前市伊部=0.8 建部町福渡＊=0.7 新見市千屋＊=0.7 新見市哲多町＊=0.7 岡山美咲町西川＊=0.7 津山市新野東＊=0.7 真庭市下皆部＊=0.7 高梁市備中町＊=0.6 井原市芳井町＊=0.6 鏡野町竹田＊=0.6 高梁市川上町＊=0.5 新見市新見=0.5 赤磐市周匝＊=0.5 井原市美星町＊=0.5 徳島県 2 藍住町奥野＊=1.6 鳴門市鳴門町＊=1.5 小松島市横須町＊=1.5 板野町大寺＊=1.5 つるぎ町貞光宮下＊=1.5 香川県 1 吉野川市鴨島町=1.4 東みよし町加茂＊=1.3 徳島市大和町=1.3 北島町中村＊=1.3 徳島三好市池田町ウエノ=1.1 徳島三好市池田中学校＊=1.1 阿南市富岡町=1.0 牟岐町中村＊=1.0 美馬市脇町=1.0 美波町西の地＊=0.9 阿波市市場＊=0.9 阿南市山口町＊=0.6 美馬市木屋平＊=0.6 2 観音寺市坂本町=2.2 三豊市三野町＊=2.2 多度津町家中=1.9 三豊市豊中町＊=1.9 さぬき市津田町＊=1.9 小豆島町安田＊=1.9 観音寺市瀬戸町＊=1.9 三豊市高瀬町＊=1.8 高松市国分寺町＊=1.8 三豊市詫間町＊=1.8 土庄町甲=1.7 丸亀市新田町＊=1.7 多度津町栄町＊=1.7 綾川町山田下＊=1.7 直島町役場＊=1.6 さぬき市志度＊=1.6 三豊市山本町＊=1.6 さぬき市寒川町＊=1.6 丸亀市飯山町＊=1.6 観音寺市豊浜町＊=1.6 観音寺市大野原町＊=1.5 高松市庵治町＊=1.5 高松市香川町＊=1.5 小豆島町池田＊=1.5 丸亀市大手町＊=1.5 福岡県 1 高松市牟礼町＊=1.4 高松市香南町＊=1.4 さぬき市長尾東＊=1.4 琴平町榎井＊=1.4 三豊市財田町＊=1.4 まんのう町生間＊=1.4 さぬき市長尾総合公園＊=1.3 宇多津町役場＊=1.3 三豊市仁尾町＊=1.3 綾川町滝宮＊=1.3 高松市伏石町=1.2 三木町氷上＊=1.2 坂出市室町＊=1.2 まんのう町吉野下＊=1.2 高松市番町＊=1.1 善通寺市文京町＊=1.1 丸亀市綾歌町＊=1.0 さぬき市大川町＊=0.9 坂出市王越町=0.9 東かがわ市三本松=0.8 土庄町大部＊=0.8 小豆島町馬木＊=0.7 高松市塩江町＊=0.7 2 行橋市中央＊=2.4 飯塚市勢田＊=2.3 北九州八幡東区春の町＊=2.2 荻田町京町＊=2.2 久留米市津福本町=2.2 水巻町頃末＊=2.1 直方市新町＊=2.1 小竹町勝野＊=2.0 北九州若松区桜町＊=2.0 遠賀町今古賀＊=2.0 吉富町広津＊=2.0 宗像市東郷＊=1.9 新宮町緑ヶ浜＊=1.9 北九州小倉北区大手町＊=1.9 北九州八幡東区桃園=1.9 豊前市吉木＊=1.9 上毛町垂水＊=1.9 飯塚市忠隈＊=1.9 柳川市本町＊=1.9 福智町弁城＊=1.8 福岡西区今宿＊=1.8 久留米市城島町＊=1.8 大川市酒見＊=1.8 大木町八町牟田＊=1.8 北九州八幡西区相生町＊=1.7 糸田町役場＊=1.7 柳川市三橋町＊=1.7 瀬高町小川＊=1.7 福津市津屋崎＊=1.7 北九州戸畑区千防＊=1.7 飯塚市川島=1.6 福智町金田＊=1.6 八女市本町＊=1.6 筑後市山ノ井＊=1.6 春日市原町＊=1.6 山川町立山＊=1.6 筑前町新町＊=1.6 朝倉市杷木池田＊=1.6 中間市中間＊=1.6 赤村内田＊=1.5 福岡南区塩原＊=1.5 高田町濃施＊=1.5 筑前町篠隈＊=1.5 東峰村小石原＊=1.5 福津市中央＊=1.5 北九州門司区大里＊=1.5 みやこ町犀川本庄＊=1.5 1 芦屋町幸町＊=1.4 築上町椎田＊=1.4 みやこ町勝山上田＊=1.4 みやこ町豊津＊=1.4 添田町添田＊=1.4 久留米市北野町＊=1.4 久留米市三潆町＊=1.4 小都市小郡＊=1.4 大川町洗町富多＊=1.4 福岡広川町新代＊=1.4 筑前町下高場=1.4 福岡博多区博多駅前＊=1.3 福岡中央区大濠=1.3 大野城市曙町＊=1.3 粕屋町仲原＊=1.3 北九州小倉南区若園＊=1.3 荻田町若久=1.3 上毛町東下＊=1.3 うきは市浮羽町＊=1.3 福岡東区東浜＊=1.2 福岡古賀市駅東＊=1.2 築上町築城＊=1.2 久留米市城南町＊=1.2 柳川市大和町＊=1.2 うきは市吉井町＊=1.2 朝倉市宮野＊=1.2 筑紫野市二日市西＊=1.1 飯塚市新立岩＊=1.1 飯塚市綱分＊=1.1 大任町大行事＊=1.1 宮若市宮田＊=1.1 鞍手町中山＊=1.0 福岡川崎町田原＊=1.0 福岡中央区舞鶴＊=1.0 矢部村北矢部＊=1.0 福津市手光=1.0 福智町赤池＊=0.9 大牟田市有明町＊=0.9 福岡早良区百道浜＊=0.9 志免町志免＊=0.9 久山町久原＊=0.9 田川市中央町＊=0.8 嘉麻市上山田＊=0.8 嘉麻市上白井＊=0.8 久留米市田主丸町＊=0.8 宇美町宇美＊=0.8 二丈町深江＊=0.8 志摩町初=0.8 黒木町今＊=0.7 立花町原島＊=0.7 飯塚市長尾＊=0.7 桂川町土居＊=0.7 太宰府市観世音寺＊=0.7 篠栗町篠栗＊=0.7 嘉麻市岩崎＊=0.7 宮若市福丸＊=0.6 前原市前原西＊=0.6 東峰村宝珠山＊=0.6 嘉麻市大隈町＊=0.6 須恵町須恵＊=0.6 宗像市江口＊=0.5 福岡那珂川町西隈＊=0.5 八女市上陽町＊=0.5 佐賀県 2 川副町鹿江＊=2.1 久保田町新田＊=2.0 白石町福富＊=2.0 白石町有明＊=2.0 小城市芦刈＊=2.0 神埼市神埼＊=2.0 神埼市千代田＊=2.0 江北町山口＊=1.8 白石町福田＊=1.8 上峰町坊所＊=1.7 佐賀市諸富＊=1.6 佐賀市大和＊=1.5 長崎県 1 小城市牛津＊=1.4 吉野ヶ里町三田川＊=1.4 佐賀市駅前中央=1.3 小城市三日月＊=1.3 鳥栖市宿町＊=1.1 2 諫早市森山町＊=1.5 鹿児島県 1 雲仙市小浜町雲仙=1.4 雲仙市国見町=1.3 南島原市深江町＊=1.3 島原市有明町＊=1.2 雲仙市愛野町＊=1.1 雲仙市吾妻町＊=0.9 諫早市多良見町＊=0.7 雲仙市瑞穂町＊=0.6 雲仙市小浜町北本町＊=0.6 南島原市北有馬町＊=0.6 南島原市西有家町＊=0.5 南島原市有家町＊=0.5 岐阜県 2 菱刈町前目＊=1.9 三重県 1 鹿屋市新栄町=0.7 兵庫県 1 羽島市竹鼻町＊=0.8 1 四日市市新浜町＊=1.0 1 淡路市志筑＊=1.4 豊岡市桜町=1.3 上郡町大持＊=1.2 赤穂市加里屋＊=1.2 たつの市御津町＊=1.1 たつの市龍野町＊=1.1 相生市旭=1.0 南あわじ市福良=0.9 南あわじ市湊＊=0.9 豊岡市中央町＊=0.8 豊岡市竹野町＊=0.8 南あわじ市広田＊=0.8 たつの市新宮町＊=0.7 たつの市揖保川町＊=0.6 加古川市加古川町=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
80	26 08 47	和歌山県 1 日高川町土生※=1.2 みなべ町芝※=0.8 湯浅町湯浅※=0.6 和歌山美浜町和田※=0.6 有田市箕島=0.6 和歌山印南町印南※=0.5 海南市日方※=0.5 豊後水道 32° 52.9' N 132° 11.9' E 35km M: 3.7 愛媛県 1 愛南町船越※=1.0 宇和島市丸穂※=0.5 高知県 1 宿毛市桜町※=0.8 大分県 1 佐伯市蒲江=1.1 佐伯市中村南=0.9 津久見市立花町※=0.6 佐伯市春日町※=0.5 宮崎県 1 北川町白石中央住宅※=1.4				
81	26 13 18	新潟県中越地方 37° 13.5' N 138° 49.7' E 10km M: 2.8 新潟県 2 小千谷市土川※=2.0 小千谷市城内=1.8 1 川口町川口※=1.3 出雲崎町米田=0.5				
82	26 22 39	徳島県北部 34° 02.8' N 133° 58.6' E 43km M: 3.5 徳島県 2 つるぎ町貞光宮下※=1.7 美馬市木屋平※=1.5 1 美馬市脇町=0.8 吉野川市鴨島町=0.7 岡山県 1 倉敷市下津井※=1.2 玉野市宇野※=1.0 浅口市金光町※=0.6 倉敷市白楽町※=0.5 香川県 1 直島町役場※=1.2 土庄町甲=1.1 三豊市財田町※=0.9 観音寺市瀬戸町※=0.8 綾川町山田下※=0.8 さぬき市大川町※=0.7 小豆島町池田※=0.7 まんのう町生間※=0.6 小豆島町安田※=0.6 丸亀市綾歌町※=0.5 観音寺市坂本町=0.5 さぬき市長尾総合公園※=0.5 多度津町栄町※=0.5 東かがわ市三本松=0.5 三豊市山本町※=0.5 高松市塩江町※=0.5				
83	27 00 49	宮古島近海 24° 36.6' N 125° 28.9' E 7km M: 4.2 沖縄県 2 宮古島市城辺福里=1.6 1 宮古島市平良西仲宗根=1.0				
84	27 03 39	福島県会津地方 37° 28.3' N 139° 39.3' E 7km M: 2.2 福島県 1 三島町宮下※=1.1				
85	27 05 55	熊本県阿蘇地方 32° 52.7' N 131° 06.4' E 2km M: 0.9 熊本県 1 南阿蘇村中松=0.5				
86	27 07 51	伊予灘 33° 30.6' N 131° 53.5' E 70km M: 3.8 山口県 2 周防大島町久賀※=1.6 周防大島町森※=1.6 1 周防大島町平野※=1.4 周防大島町西安下庄※=1.4 岩国市横山※=0.8 上関町長島※=0.8 岩国市由宇町※=0.5 柳井市大島※=0.5 大分県 2 臼杵市臼杵※=1.5 1 国東市田深※=0.8 佐伯市中村南=0.8 臼杵市乙見=0.7 国東市鶴川=0.6 津久見市立花町※=0.6 佐伯市蒲江=0.5 広島県 1 呉市倉橋町支所※=1.0 呉市安浦町※=0.8 呉市下蒲刈町※=0.8 廿日市市大野※=0.6 呉市音戸町※=0.6 東広島市河内町※=0.5 江田島市沖美町※=0.5 愛媛県 1 大洲市大洲※=1.2 今治市吉海町※=1.0 八幡浜市五反田※=0.9 八幡浜市保内町※=0.9 松山市中島大浦※=0.9 伊方町湊浦※=0.8 大洲市長浜※=0.7 上島町岩城※=0.7 宇和島市丸穂※=0.6 内子町内子※=0.6 久万高原町久万※=0.5 愛南町柏※=0.5 高知県 1 宿毛市桜町※=1.0				
87	27 15 05	奄美大島近海 29° 21.3' N 130° 27.6' E 68km M: 4.4 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島=0.6				
88	28 13 14	紀伊水道 33° 42.9' N 135° 17.2' E 42km M: 3.4 和歌山県 1 和歌山白浜町日置※=1.1 田辺市本宮町本宮※=0.6 日高川町土生※=0.5 田辺市龍神村西※=0.5 和歌山白浜町湯崎=0.5 日高川町川原河※=0.5				
89	29 11 26	福島県中通り地方 37° 51.9' N 140° 35.3' E 124km M: 3.7 福島県 1 葛尾村落合関下※=1.0				
90	29 14 05	浦河沖 41° 33.4' N 142° 04.0' E 66km M: 3.3 青森県 1 東通村砂子又※=0.9 東通村小田野沢※=0.5				
91	29 14 12	国後島付近 43° 22.5' N 146° 50.4' E 41km M: 4.2 北海道 1 根室市瑤瑤瑁※=0.9 根室市落石東※=0.8				
92	29 16 35	和歌山県北部 34° 15.2' N 135° 25.2' E 8km M: 2.4 和歌山県 1 かつらぎ町丁ノ町※=1.0 紀の川市粉河=1.0 紀の川市那賀支所※=0.6				
93	29 17 38	和歌山県北部 34° 15.2' N 135° 25.2' E 8km M: 2.4 和歌山県 1 紀の川市粉河=1.3 かつらぎ町丁ノ町※=1.2 紀の川市那賀支所※=0.9 紀の川市那賀総合センター※=0.8				
94	29 21 16	土佐湾 33° 32.4' N 133° 46.7' E 4km M: 2.0 高知県 1 芸西村和食※=0.7				
95	30 00 37	根室支庁南部 43° 15.4' N 145° 15.7' E 74km M: 4.6 北海道 3 別海町本別海※=3.1 別海町常盤=3.0 根室市厚床※=2.9 別海町西春別※=2.7				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		2 中標津町丸山*=2.4 根室市牧の内*=2.4 浜中町霧多布*=2.3 標茶町塘路*=2.3 根室市瑯瑯瑁*=2.0 厚岸町尾幌=1.9 根室市落石東*=1.9 標津町北 2 条*=1.9 鶴居村鶴居東*=1.7 釧路市阿寒町中央*=1.7 弟子屈町弟子屈*=1.7 白糠町西 1 条*=1.6 浦幌町桜町*=1.6 十勝大樹町生花*=1.6 弟子屈町美里=1.5 釧路市音別町直別*=1.5 1 十勝池田町西 1 条*=1.4 標茶町川上*=1.4 中標津町養老牛=1.4 釧路市黒金町*=1.3 根室市弥栄=1.3 厚岸町真栄町*=1.2 羅臼町緑町*=1.2 羅臼町岬町*=1.2 釧路町別保*=1.2 釧路市幸町=1.0 足寄町上蝶湾=1.0 本別町向陽町*=1.0 清里町羽衣町*=0.9 本別町北 2 丁目=0.9 十勝清水町南 4 条=0.9 幕別町本町*=0.9 足寄町南 1 条*=0.8 新得町 2 条*=0.7 幕別町忠類錦町*=0.7 弟子屈町サウチサップ*=0.7 新冠町北星町*=0.7 小清水町小清水*=0.6 新ひだか町静内ときわ町=0.6 豊頃町茂岩本町*=0.6 鹿追町東町*=0.6 大空町東藻琴*=0.6 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=0.5				
96	30 21 35	新潟県中越地方 新潟県	37° 14.0' N	138° 55.9' E	10km	M: 2.6
		1 魚沼市今泉*=1.3 小千谷市土川*=1.2 小千谷市城内=0.5				
97	30 22 48	伊予灘 山口県	33° 30.8' N	131° 52.7' E	68km	M: 3.1
		1 周防大島町森*=1.1 周防大島町平野*=0.5				

● 付表 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 ＜平成 17 年（2005 年）9 月～平成 18 年（2006 年）9 月＞

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2006年 9 月	64	21	11	1						97	
2006年 8 月	63	22	8	1						94	
2006年 7 月	82	24	12	3						121	新島・神津島近海（震度 4：2 回、 震度 3：2 回、震度 2：5 回、 震度 1：15 回）
2006年 6 月	59	34	6	2	1					102	12日 大分県西部（震度 5 弱）
2006年 5 月	81	20	6	2						109	
2006年 4 月	89	47	22	3	1					162	30日 伊豆半島東方沖（震度 5 弱：1 回、 震度 4：1 回、震度 3：4 回、 震度 2：6 回、震度 1：33 回）
2006年 3 月	66	31	11		1					109	27日 日向灘（震度 5 弱）
2006年 2 月	44	30	3	4						81	
2006年 1 月	61	20	4	1						86	
2005年12月	58	28	10	3						99	
2005年11月	47	23	8	2						80	
2005年10月	57	24	7	2	1					91	19日 茨城県沖（震度 5 弱）
2005年 9 月	59	27	5	1						92	
2006年計	609	249	83	17	3					961	（平成18年 1 月～平成18年 9 月）
過去 1 年計	771	324	108	24	4					1231	（平成17年10月～平成18年 9 月）

注)①「記事」欄の「*」は関連の地震で震度 1 以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

②地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

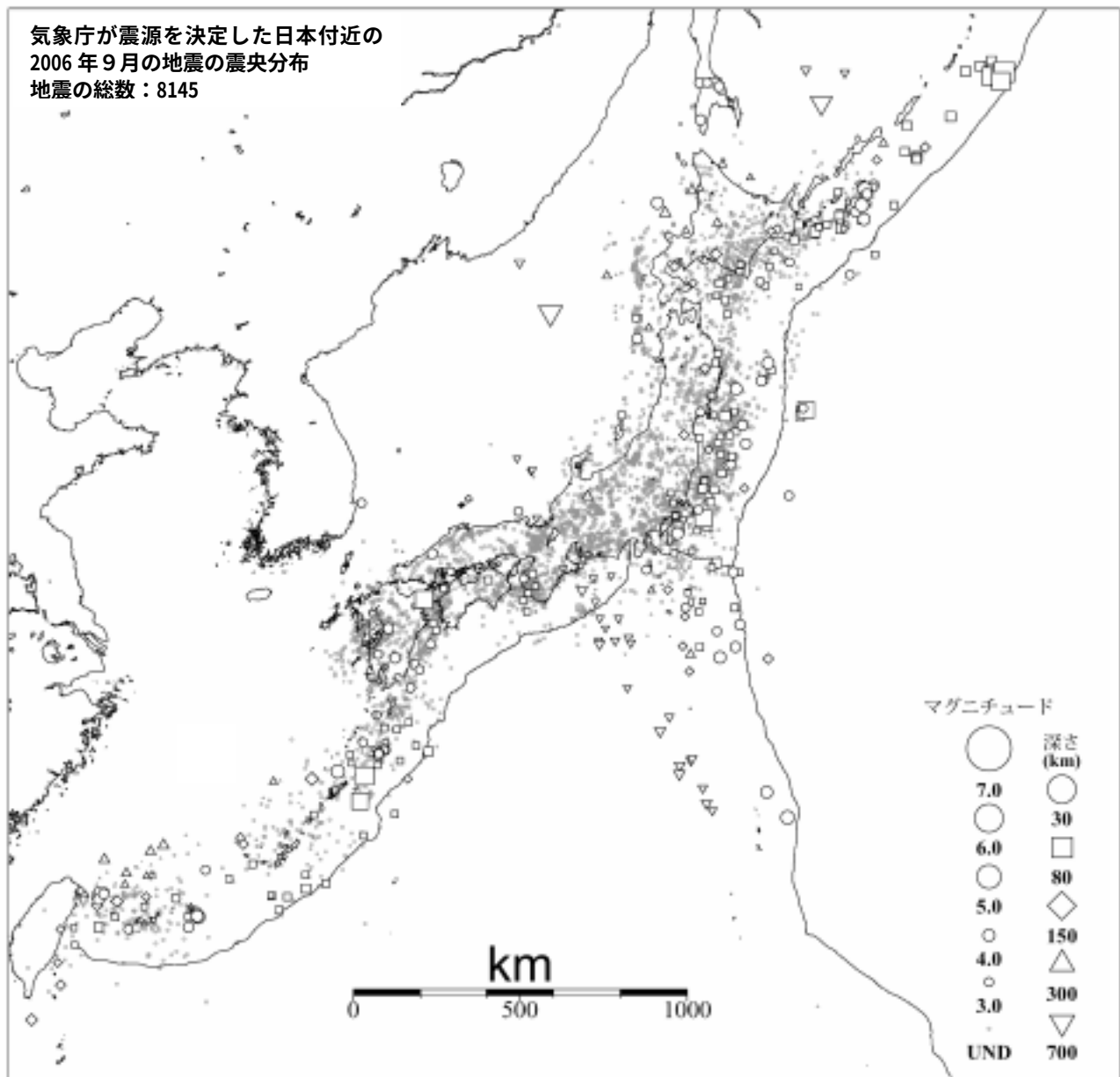
平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
 平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
 10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、
 宮崎県、鹿児島県
 平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県
 平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）
 3 月 28 日 滋賀県
 7 月 18 日 富山県、香川県、大分県
 平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県 5 月 10 日 山梨県、川崎市（神奈川県）
 7 月 19 日 高知県 12 月 12 日 福島県
 平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）
 7 月 29 日 北海道、長崎県
 平成 15 (2003) 年 3 月 10 日 沖縄県
 平成 16 (2004) 年 5 月 26 日 独立行政法人防災科学技術研究所

● 付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数
 <平成 17 年 (2005 年) 9 月～平成 18 年 (2006 年) 9 月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2006年 9 月	268	62	10	1		341	73	28日：千島列島東方 (M6.0)
2006年 8 月	264	57	10	1		332	68	7日：父島近海 (M6.2)
2006年 7 月	235	40	3	1		279	44	28日：台湾付近 (M6.2)
2006年 6 月	270	60	10	1		341	71	12日：大分県西部 (M6.2)
2006年 5 月	242	52	4			298	56	
2006年 4 月	270	90	13	2		375	105	1日：台湾付近 (M6.4) 16日：台湾付近 (M6.0)
2006年 3 月	287	66	9	1		363	76	28日：東海道沖 (M6.0)
2006年 2 月	254	66	6	2		328	74	15日：マリアナ諸島近海 (M6.6) 17日：父島近海 (M6.0)
2006年 1 月	265	52	5			322	57	
2005年12月	363	81	11	3		458	95	2日：宮城県沖 (M6.6) 4日：奄美大島近海 (M6.1) 奄美大島近海の地震の余震 (M3.0～3.9：45回、M4.0～4.9：7回、 M5.0～5.9：3回) 17日：宮城県沖 (M6.1) 三陸沖の地震の余震 (M3.0～3.9：64回、M4.0～4.9：4回)
2005年11月	534	94	8	1	1	638	104	15日：三陸沖 (M7.2) 三陸沖の地震の余震 (M3.0～3.9：277回、M4.0～4.9：27回) 22日：種子島近海 (M6.0)
2005年10月	310	67	8	4		389	79	15日：千島列島東方 (M6.4) 16日：与那国島近海 (M6.5) 19日：茨城県沖 (M6.3) 23日：日本海中部 (M6.1)
2005年 9 月	294	65	6	2		367	73	6日：台湾付近 (M6.0) 21日：国後島付近 (M6.0)
2006年計	2355	545	70	9		2979	624	(平成18年 1 月～平成18年 9 月)
過去 1 年計	3562	787	97	17	1	4464	902	(平成17年10月～平成18年 9 月)

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～153度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

気象庁が震源を決定した日本付近の
2006 年 9 月の地震の震央分布
地震の総数：8145



M3.0 以上の地震の震央を白抜きで示す。